

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化協力事業費

### 1. 催し等事業費

- (1) 文化協力（主催）
- (2) 文化協力（助成）

文化協力事業費

1. 催し等事業費 / (1) 文化協力 (主催)

海外の無形及び有形の文化財保存に協力するため、専門家の派遣・招へい、国際共同研究、専門家会議、セミナー、ワークショップ等を実施する。

合計額 8,781,716 円

	事業名	氏名	現職	対象国	共催・協力機関	期間	事業内容
1	国立博物館紀要 翻訳出版援助			ブータン	ブータン国立博物館	2008.04.01 ~ 2009.03.31	ブータン国立博物館がブータンの歴史と文化についてとりまとめた全5巻の紀要を英語及びゾンカ語で刊行する出版費用の一部を負担。平成19年度事業(翻訳)のフォローアップ事業。
2	タンロン遺跡保存・修復	坪井善明 井上和人 上野邦一	早稲田大学政治経済学部 教授 奈良文化財研究所 国際遺跡研究室室長 奈良女子大学生活環境学部COE特任教授	ベトナム	コーロア保存センター (ベトナム) 文化遺産国際協力コンソーシアム (日本)	2008.07.21 ~ 2008.07.26 2008.11.22 ~ 2008.12.07 2008.11.22 ~ 2008.12.07	文化遺産国際協力コンソーシアムと協力し、タンロン遺跡保存・修復のため、日本人専門家を2回に分けて派遣。現地調査やシンポジウム参加を通じて、現地関係者と基本的なデータや課題を共有したり、今後の保存・修復作業に向けての基盤整備を行う。
3	南サハリンにおける樺太時代の文化遺産調査支援	井潤 裕 角 幸博	北海道大学スラブ研究センターCOE研究員 北海道大学大学院工学研究科教授	ロシア	サハリン州行政府文化局	2008.11.05 ~ 2008.11.08	老朽化の進む日本統治下樺太時代の史跡・文化遺産の保存・修復作業に向けての基盤を整備するため、日本人専門家をユジノサハリンスクに派遣し、日露合同調査及び共同シンポジウムを開催。
4	アフガニスタン陶工フォローアップ招へい	Abdul Mtin Noor Ahmad	陶工 陶工	アフガニスタン	(財)滋賀県陶芸の森 愛知県立窯業高等技術専門校 恵那市立串原中学校 社団法人 日本ユネスコ協会連盟 信楽陶器工業組合 信楽窯業技術試験場 瑞浪窯業技術研究所	2008.12.01 ~ 2008.12.20	平成17年度文化協力(招聘)「アフガニスタン陶芸文化復興支援」事業のフォローアップとして、アフガニスタン・イスタリフ村から前回招へいした陶工のうち2名を再度日本に招へいし、日本の陶芸文化に対する理解促進と陶芸技術改善・新規技術習得の機会を提供。また、日本の陶芸家及び窯業・陶芸地場産業関係者との交流により、陶芸文化事業を通じた日本-アフガニスタン協力関係発展の基礎となるネットワークを構築。

文化協力事業費

1. 催し等事業費 / (2) 文化協力 (助成)

海外の無形及び有形の文化財保存に協力する日本の機関が実施する国際共同事業に対し経費の一部を助成する。

合計額 10,920,051 円

	事業名	氏名	現職	助成機関	対象国	期間	事業内容
1	池の下 上海戯劇学院 ワークショップ			池の下	中国	2008.04.01 ~ 2008.04.14	上海戯劇学院からの要請をもとに劇団「池の下」が俳優コース学生向けに全10回(1回4時間)の演劇ワークショップを行う企画に対し、経費の一部を助成。
2	ベトナム新文化財保護法適用第1号 ドンラム村農集落保存修復技術向上計画			昭和女子大学	ベトナム	2008.04.01 ~ 2009.03.31	昭和女子大学が、文化庁及び奈良文化財研究所の協力の下に進めているドンラム村農集落保存修復事業(平成20年度は、家屋修復・ザンバンミン廟修復工事指導及び観光・衣食他特産品推進指導)に対し、経費の一部を助成。
3	モロッコ王国における陶芸技術向上支援プロジェクト	西村早百合	陶芸家 書家		モロッコ	2008.04.22 ~ 2008.06.03	西村小百合が、モロッコ・メクネス女性陶芸家共同組合への陶芸技術指導、メクネス伝統芸術学校及びアルホセイマ工芸館でのワークショップ、並びにラバト市での作品展開催を通じて、同国陶芸分野の人材育成、技術向上、組織基盤強化する企画に対し、経費の一部を助成。
4	中部ジャワ震災地の市民と芸術家とともに創るガムラン・ワークショップを通じた文化復興計画			ガムラン・エイド・プロジェクト	インドネシア	2008.05.23 ~ 2008.05.30	ガムラン・エイド・プロジェクトが、中部ジャワ地震被災地の村々を訪問し、日本の市民からの支援金と共感と励ましの声を届け、現地の市民・芸術家・子供たちとともに音楽とダンスからなるワークショップを行うことを通じて、現地伝統文化遺産のガムラン復興活動を支援する企画に対し、経費の一部を助成。
5	日本建築家講演及び日本・ベトナム建築系学生共同ワークショップ	古市 徹雄	建築家、千葉工業大学教授		ベトナム	2008.08.23 ~ 2008.08.30	古市徹雄が、自らを含む日本を代表する建築家5人で、現代日本建築文化紹介のための講義及び日本とベトナムの建築系・都市計画学生を対象とした共同ワークショップを開催する企画に対し、経費の一部を助成。

文化協力事業費

	事業名	氏名	現職	助成機関	対象国	期間	事業内容
6	グアテマラ世界遺産調査保存計画フォローアップ	中村 誠一	マヤ考古学研究者、早稲田大学客員教授	グアテマラ文化自然遺産局ティカル国立公園	グアテマラ	2008.10.21 ~ 2008.12.15	平成17・18年度文化協力（主催）及び19年度文化協力（助成）事業のフォローアップ事業として、中村誠一がティカル・キリグア遺跡保存・調査本拠地となる「文化遺産保存研究センター」の基本設計に協力する企画に対し、経費の一部を助成。
7	ピチュ・克蘭チェン「能」研修プロジェクト			特定非営利活動法人ダンスボックス	タイ	2008.10.04 ~ 2008.10.08	特定非営利活動法人ダンスボックスが、タイ古典仮面舞踏劇の名手ピチュ・克蘭チェンを日本に招へいし、能を通じて日本から古典芸術における継承方法及び一般市民向け啓蒙活動について学び、日本の古典芸術の担い手達と交流を深める企画に対し、経費の一部を助成。
8	ユネスコ文化遺産保存日本信託基金プロジェクト「アンコール・トム バイヨン遺跡保存」			アプサラ機構 早稲田大学	カンボジア	2008.12.25 ~ 2009.01.08	2005年4月に終了した修復保存プロジェクト第2フェーズ内で完成した「バイヨン寺院保存修復マスタープラン」をもとに、早稲田大学が、①南経蔵の修復（修復計画の策定、部分的解体及び再構築）、②バス・レリーフ（劣化原因調査、保存計画の策定等）、③中央等（地盤調査、保存計画の策定等）を中心に引き続き修復を実施する企画に対し、経費の一部を助成。
9	ネパール児童絵画教育プロジェクト	金 斗鉦	画家（イラストレーター）、ネパール児童絵画教育プロジェクト実行委員会委員長	ネパール児童絵画教育プロジェクト実行委員会	ネパール	2009.02.14 ~ 2009.02.23	ネパール・ナウリコット村小学校からの要請をもとに、金斗鉦が、現地小学校で美術教育を行う教師を対象に、児童美術教育指導方法や授業方法に関するワークショップを行う企画に対し、経費の一部を助成。
10	日本-ヨルダン共同コミュニティ・ダンス創作促進事業	大野 理恵	舞台美術／写真家		ヨルダン	2009.03.15 ~ 2009.03.26	大野理恵が、キングス・アカデミー、アンマン・パフォーマンス・アーツセンター等と共同で、ヨルダンでは歴史の浅いコンテンポラリー・コミュニティ・ダンスの自主的な創作の土台作りを促進するためのワークショップを実施する企画に対し、経費の一部を助成。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 文化事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 文化人招へい

### 2. 催し等事業費

- (1) 日本文化紹介派遣（主催）
- (2) 日本文化紹介派遣（助成）

文化事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 文化人招へい

海外の文化の諸分野において指導的立場にある者、日本と当該国の文化交流の上で貢献が期待できる者を招へいし、日本の実情視察、日本側文化人、関係分野の専門家等との意見交換等の機会を提供する。

合計額 63,738,487 円

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
1	MWANDEMELE, Osmund Damian	ナミビア大学 副学長代理	ナミビア	2008.07.20 ~ 2008.08.03	日本の大学・研究機関との交流強化のための関係機関訪問及び関係者との意見交換、並びに日本文化・社会事情視察。
2	MANSOOR, Shoaib	TVドラマ演出家、映画監督、作曲家	パキスタン	2008.07.24 ~ 2008.08.06	日本のテレビ番組、映画、ポップ・ミュージック等関係者との意見交換及び日本の文化・社会事情視察。自作映画『神に誓って (In the Name of God) 』についてのレクチャー開催。
3	LISZKA, Tamas	シンブラー・フィルム(株) 最高経営責任者	ハンガリー	2008.08.01 ~ 2008.08.15	日本のアニメーション事情に係る理解促進及び関係ネットワーク構築のため、アニメ監督、アニメ制作会社、アニメ映画祭等訪問・意見交換、及び日本の文化・社会事情視察。
4	CAMARA, Abdoulaye	ブラックアフリカ基礎研究所博物館館長	セネガル	2008.08.20 ~ 2008.09.03	日本の考古学・民族学研究方法・動向及び博物館運営方法等に関する専門家との意見交換、並びに日本の文化・社会事情視察。
5	SEREBRENNIKOV, Kirill	演出家	ロシア	2008.08.21 ~ 2008.09.03	日本の舞踏及びコンテンポラリー・ダンス事情に関する調査及び日本の演劇(伝統芸能、現代演劇)関係者との意見交換、並びに日本文化・社会事情の視察。
6	MEDINA, Colodoaldo	トム・ジョビン音楽センター常務理事	ブラジル	2008.09.01 ~ 2008.09.12	日本の劇場運営・舞台機構を理解促進のための日本の劇場関係者との意見交換・施設見学、日本の芸術興行に係る理解促進のための各種公演鑑賞、及び日本の文化・社会事情視察。
7	SCHROTH, Mary Angela	文化協会 サラ ウノディレクター	イタリア	2008.09.23 ~ 2008.10.07	日本の現代・実験的アートの現状についての理解促進のための日本人アーティストとの意見交換、及び日本文化・社会事情視察。
8	ALPAY, Sahin	バフチェシエヒル大学教授	トルコ	2008.10.05 ~ 2008.10.12	日本の内政・外交に関する専門家、報道関係者等との意見交換、及び日本の文化・社会事情の視察。
9	PONGSUDHIRAK, Thitinan	チューラーロンコーン大学安全保障国際問題研究所所長	タイ	2008.10.15 ~ 2008.10.28	日本の国際関係・東南アジア地域研究者との意見交換及び日本の文化・社会事情視察。

## 文化事業費

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
10	BAOBEI, Annie	作家	中国	2008.10.17 ~ 2008.10.31	将来の作品執筆のため、日本の伝統文化、特に伝統工芸についての理解促進を目的として、関係機関・職人等訪問及び日本文化・社会事情視察。
11	NGO, Thi Kim Cuc	「青年」新聞社 新聞記者	ベトナム	2008.10.19 ~ 2008.11.02	日本文学理解を目的とした日本の作家・文芸評論家・編集者との意見交換、日本の近代化についての調査を目的とした研究者他関係者との意見交換、及び日本の文化・社会事情視察。
12	DYBEK, Stuart	作家	米国	2008.10.20 ~ 2008.10.26	日本の文学関係者との意見交換及び日本文化・社会事情視察。学生・市民向けに翻訳家柴田元幸との対談・講演会を実施。
13	RAMIREZ GARCIA, Alejandro	ベネズエラ交響楽団団長	ベネズエラ	2008.11.03 ~ 2008.11.15	日本-ベネズエラ間オーケストラ交流を促進するための日本の交響楽団・音楽事務所等訪問、若手音楽家との意見交換、日本の音楽教育に係る理解促進のための音楽大学等視察、及び日本の文化・社会事情視察。
14	SANNELLA, Samantha	デザイン・エクステンジ代表	カナダ	2008.11.08 ~ 2008.11.22	日本の建築・デザインに関する理解促進のための建築家・デザイナー等との意見交換、美術館・博物館等訪問、及び日本文化・社会事情視察。現代デザイン・建築及びデザイン・エクステンジ活動について講演実施。
15	GUMILAR, Rusliwa Somantri	インドネシア大学学長	インドネシア	2008.11.15 ~ 2008.11.21	今後の日本-インドネシア大学間交流強化のための大学訪問及び関係者との意見交換、並びに日本の文化・社会事情視察。
16	YUNEN ZOUAIN, Rafael Emilio	セントロ・レオン（博物館・美術館）館長	ドミニカ共和国	2008.11.17 ~ 2008.11.28	ドミニカ共和国文化センター運営に資する日本の博物館・美術館視察、カリブ海地域と日本の文化交流促進のための関連団体の訪問、及び日本の文化・社会事情視察。
17	NUHANVIC, Emir	サラエボ・フィルハーモニー管弦楽団芸術監督・首席指揮者	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2008.11.24 ~ 2008.12.08	2010年スレブレニツァ平和祈念コンサート開催準備のための日本の音楽家・オーケストラ、広島市等訪問、ボスニア・ヘルツェゴビナにおける一般児童向け音楽教室拡充のための日本の音楽教育機関、楽器寄贈関係者等訪問、日本の音楽事情調査及びネットワーク構築のための関係者との意見交換、並びに日本文化・社会事情の視察。広島原爆養護ホーム舟入むつみ園での慰問演奏会実施及び広島におけるチャリティ・コンサート出演。
18	MOHAMED NAJIB, Bin Ahmad Dawa	マレーシア国立美術館館長	マレーシア	2008.11.26 ~ 2008.12.05	日本の伝統的な着物のデザインと現代美術との関係に関する調査及び日本の美術館運営方法や企画展開催方法についての理解促進のための関係機関・関係者訪問、並びに日本文化・社会事情視察。

## 文化事業費

	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
19	KAMEL, Abdel Moneim	エジプト文化省国立文化センター（カイロ・オペラハウス）総裁	エジプト	2008.12.04 ~ 2008.12.14	日本の舞台芸術関係機関との交流を促進するための関係機関の訪問・関係者との意見交換、及び日本の文化・社会事情視察。
20	SMITH, Charles Saumarez	ロイヤル・アカデミー事務総長	英国	2009.01.05 ~ 2009.01.17	日本の美術館運営や美術界の現状についての理解促進を目的とした、美術館訪問、関係施設調査、及び館長・キュレーターとの意見交換、並びに日本の文化・社会事情視察。
21	MUALLA, Wael	ダマスカス大学学長	シリア	2009.02.01 ~ 2009.02.09	日本の大学教育及び新しい学問領域（地域研究、環境学等）の現状に関する理解促進及び日本-シリア間学術交流促進のための関係者との意見交換、及び日本文化・社会事情視察。
22	ABDUL-RASOUL, Salman	クウェート美術協会会長	クウェート	2009.02.12 ~ 2009.02.22	日本美術事情理解促進を目的とした美術館・画廊等視察、関係者との意見交換、及び日本の文化・社会事情の視察。
23	FRAICHE, Donna D.	弁護士	米国	2009.03.01 ~ 2009.03.14	日本の災害復興についての理解促進及び日米都市間交流促進を目的に神戸市、松江市他関係機関・関係都市訪問、及び日本文化・社会事情の視察。
24	LUCENA MOLERO, Hernan	国立ロス・アンデス大学アフリカ・アジア研究センター所長	ベネズエラ	2009.03.10 ~ 2009.03.24	大学間提携・連携の可能性を探るための日本の大学・研究機関訪問・意見交換、及び日本の文化・社会事情視察。
25	TSOUCHLOS, Nikolaos	アテネコンサートホール（MEGARON）芸術監督	ギリシャ	2009.03.16 ~ 2009.03.21	日本の舞台芸術に関する理解促進のための関係者との意見交換、日本・ギリシャ修好110周年記念事業実施に関する関係者との協議、及び日本の文化・社会事情視察。
26	ZENEDDINE, Chadi	映画監督	レバノン	2009.03.17 ~ 2009.03.31	日本の映画事情（主にサイレント映画期から今日までの活動弁士の活動）に関する調査、及び日本の映画界・映画産業・アニメ制作についての理解促進のための関係機関訪問・関係者との意見交換、並びに日本文化・社会事情の視察。
27	VILLORO, Juan	作家、ジャーナリスト	メキシコ	2009.03.18 ~ 2009.03.30	日本-ラテン・アメリカ間文学交流促進のための日本のラテン・アメリカ文学研究者との意見交換、日本紀行執筆のための戦争・サッカー・アニメーションをテーマとした日本視察、及び日本の文化・社会事情視察。

文化事業費

2. 催し等事業費 / (1) 日本文化紹介派遣 (主催)

海外に日本の文化人やスポーツ専門家を派遣し、日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う (音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く)。

合計額 72,679,869 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	漫画	KAGAYA	画家	韓国	2008.05.22 ~ 2008.05.26	KAGAYAを韓国に派遣し、「ソウル国際漫画・アニメーションフェスティバル」(ソウル市)及び「京畿道デジタルコンテンツ振興院」(富川市)において漫画に関する講演を実施。
2	和菓子	山口 研二 渋谷 浩史 平田 輝夫	株式会社彩雲堂 会長 島根県菓子技術 専門校講師 株式会社彩雲堂	インドネシア シンガポール ブルネイ マレーシア	2008.06.26 ~ 2008.07.09	島根県松江市の和菓子専門家計3名をマカッサル、メダン(インドネシア)、クアラルンプール(マレーシア)、シンガポール、バンダリスリブガワン(ブルネイ)に巡回派遣し、和菓子の歴史、日本文化と和菓子に関する講演、20名程度の参加型デモンストレーションを実施。
3	アニメ	櫻井 孝昌	コンテンツ・メディア・プロ デューサー、(株) コンテンツスト リート代表取締役	カンボジア ベトナム ミャンマー ラオス	2008.09.18 ~ 2008.09.28	櫻井孝昌をカンボジア、ベトナム、ラオス、ミャンマーに巡回派遣し、プノンペン、ハノイ、ビエンチャン、ヤンゴンにおいて、「ジャパンアニメの過去、現在、未来～その国際競争力の秘密をさぐる～」と題した講演を実施。
4	アニメ	古川 タク	アニメーション 作家	インドネシア フィリピン	2008.12.05 ~ 2008.12.11	古川タク氏をフィリピン、インドネシアに派遣し、Animahenasyon2008:Pinoy Animation(マニラ)、ジャカルタ映画祭(ジャカルタ)において、日本のアニメーションに関する講演会及び作品上映会を実施。
5	アニメ	吉田 治幸 松丸 綾	代々木アニメーション学院アニメ学部長 代々木アニメーション学院講師	ブラジル ウルグアイ	2008.09.03 ~ 2008.09.17	代々木アニメーション学院講師2名をモンテビデオ(ウルグアイ)、ブラジル、ポルトアレグレ、ベレン(ブラジル)に巡回派遣し、日本アニメの歴史・日本文化とアニメについての講演及びワークショップを実施。
6	剣道	宮川 英俊 大城戸 功	剣道範士八段、 (財)福岡県剣道連盟副会長 剣道教士八段、 (財)愛媛県剣道連盟常務理事	ベネズエラ	2008.10.07 ~ 2008.10.15	(財)全日本剣道連盟と共催で、宮川英俊及び大城戸功をベネズエラ(カラカス)に派遣し、現地剣道練習者向け稽古・講習会及び中米・カリブ地域剣道選手権大会(カラカスで開催)における講習会、実演、試合、昇段試験等を実施。

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
7	剣道	長尾 英宏 祝 要司	剣道範士八段、 (財)全日本剣道連盟常任理事 剣道教士八段、 (財)愛知県剣道連盟理事	インドネシア	2008.10.10 ~ 2008.10.14	(財)全日本剣道連盟と共催で、長尾英宏及び祝要司をインドネシア(ジャカルタ)に派遣し、日本・インドネシア友好年記念剣道大会(ジャカルタで開催)における稽古・講習会、実演、試合等を実施。
8	音楽教育	小林 武史 小林 明代	ヴァイオリニスト	ブラジル	2008.10.12 ~ 2008.11.05	ヴァイオリニスト2名をベレン、サルバドール、マナウス(ブラジル)に派遣し、ヴァイオリンに関するレクチャー・デモンストレーション及びヴァイオリンリサイタルを実施。
9	工芸	田辺 小竹 田辺 明子	田辺竹雲斎	エクアドル ペルー ボリビア	2008.10.21 ~ 2008.11.03	竹工芸師2名をラパス(ボリビア)、リマ(ペルー)、キト(エクアドル)に巡回派遣し、竹と日本文化に関する講演、デモンストレーション及び花籠製作ワークショップを実施。
10	アニメ	津堅 信之	アニメ映画史研究者、京都精華大学講師、大阪芸術大学講師	キューバ ニカラグア ホンジュラス	2008.10.23 ~ 2008.11.06	津堅信之をキューバ(ハバナ、ピナル・デル・リオ)、ニカラグア(マナグア)及びホンジュラス(サンペドロスーラ、コパン・ルイナス)に巡回派遣し、アニメの歴史に関するレクチャー・デモンストレーションを実施。アニメ上映(『もののけ姫』、『ドラえもん・のび太の恐竜2006』(アニメ文化大使))同時実施。
11	アニメ	横田 正夫	日本大学文理学部心理学科教授、日本アニメーション学会会長	スロバキア チェコ ドイツ リトアニア	2008.10.24 ~ 2008.11.07	横田正夫をブラチスラバ(スロバキア)、ミュンヘン(ドイツ)、ビリニュス(リトアニア)、プラハ(チェコ)に巡回派遣し、アニメ『美味しんぼ』についての講演を実施。上映を同時実施。
12	建築	中谷 礼仁	早稲田大学理工学術院 創造理工工学院准教授	ハンガリー オーストリア ブルガリア ルーマニア	2008.10.29 ~ 2008.11.12	中谷礼仁をウィーン(オーストリア)、ブダペスト(ハンガリー)、ソフィア(ブルガリア)、ブカレスト(ルーマニア)に巡回派遣し、日本建築史に関する講演を実施。
13	詩	伊藤 比呂美	詩人	ドイツ	2009.01.11 ~ 2009.01.17	伊藤比呂美をドイツに派遣し、ケルン、トリーア、フランクフルトにおいて作品朗読会を行うとともに、ベルリンで多和田葉子氏との公開対談を実施。
14	からくり人形	玉屋 庄兵衛 末松 良一	尾陽木偶師 豊田高等工業専門学校校長	オーストラリア	2008.11.07 ~ 2008.11.16	九代目玉屋庄兵衛及び末松良一をオーストラリアに派遣し、キャンベラ、シドニー、ブルーマウンテンにおいて、からくり人形に関する講演、実演、ワークショップを実施。

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
15	アニメ	今 敏 原 史倫	アニメ監督、漫画家 (株)マッドハウスプロデューサー	フィンランド スウェーデン ノルウェー	2008.11.07 ~ 2008.11.17	今敏(アニメ監督)、原史倫(株)マッドハウス・プロデューサー)をストックホルム(スウェーデン)、ヘルシンキ(フィンランド)、オスロ(ノルウェー)に巡回派遣し、アニメに関するレクチャー開催。今作品上映会を同時実施。
16	文学	加藤 耕子	国際俳句交流協会理事	ウクライナ ヨルダン	2008.11.12 ~ 2008.11.22	加藤耕子(俳人、国際俳句交流協会理事)をキエフ(ウクライナ)及びアンマン(ヨルダン)に巡回派遣し、松尾芭蕉、英語俳句に関する講演・講義を実施。
17	食	栗栖 正博 野永 喜三夫 中東 久人	たん熊北店 主人 日本橋ゆかり 三代目若主人 有限会社美山荘 専務取締役	米国	2008.11.17 ~ 2008.11.27	栗栖正博、野永喜三夫、中東久人をシカゴ、ボストン及びデトロイトに巡回派遣し、懐石料理を中心に日本の食文化に関するレクチャー・デモンストレーションを実施。
18	アニメ	桜井 真理美 森本 晃司 水木 一郎 大河原 邦男 椎木 隆太 副島 恵文	プロダクション・マネジャー (株)スタジオよんどしい、(株)美よんどしい) アニメーター、アニメ監督(株)スタジオよんどしい) アニメ・ソング歌手(株)イエローバード) メカニック・デザイナー(有)オフィス・ケイ) プロデューサー(株)ディー・エル・イー代表取締役) アニメーター、アニメ監督・演出家	シンガポール	2008.11.20 ~ 2008.11.25	ジャパン・クリエイティブ・センターのプレイベントとして、アニメ関係者計6名をシンガポールに派遣し、アニメ・フェスティバル・アジア2008(AFA2008)において日本のアニメを紹介するレクチャー・デモンストレーション、ワークショップを実施。
19	柔道	遠藤 浩史 高橋 富士男 石川 美久 中山 三雄	山形県警 東北学院大学職員 筑波大学職員 長野県警	モロッコ ガボン ザンビア セネガル	2009.02.02 ~ 2009.02.25	柔道専門家4名をダカール(セネガル)、カサブランカ(モロッコ)、ループルビル(ガボン)、ルサカ(ザンビア)に巡回派遣し、レクチャー・デモンストレーション及び指導を実施。

## 文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
20	生け花	州村 衛香 大久保 安花	草月流師範会理事、華道家 華道家（草月会所属）	クロアチア スロベニア セルビア ボスニア・ヘルツェゴビナ	2009.03.01 ～ 2009.03.20	草月流華道家の州村衛香及び大久保安花を、ベオグラード（セルビア）、リュブリャナ（スロベニア）、サラエボ（ボスニア・ヘルツェゴビナ）、リエカ及びザグレブ（クロアチア）に巡回派遣し、生け花のデモンストレーションとワークショップを実施。
21	食	下口 英樹 山岸 裕明 寺田 慎太郎 宗川 裕志 竹中 徹男	平等院表参道竹林オーナーシェフ （有）銀水代表取締役 奈兵衛調理師 学校法人 大和学園京都調理師学校主任 ㈱清和荘代表取締役	スペイン ポルトガル	2009.03.09 ～ 2009.03.22	京都を拠点に活躍する料理人5名をリスボン、レイリア（ポルトガル）、サラマンカ、バルセロナ（スペイン）に巡回派遣し、日本の歴史と食文化について春の懐石料理を題材とする実演と講演を実施。
22	写真	細江 英公 木田 俊一	清里フォトミュージアム館長、写真家 有限会社Qビック代表、染め摺り師	ロシア	2009.03.14 ～ 2009.03.20	写真家細江英公、染め摺り師木田俊一による現代日本の写真紹介及び展示方法を紹介するレクチャー・デモンストレーションを実施。
23	手工芸	恩田 舜史 田中 義弘	江戸提灯職人、 有限会社大嶋屋 恩田 五代目店主 江戸暖簾職人、 江戸の伝統工芸 共同組合 理事長	ロシア	2009.03.20 ～ 2009.03.30	江戸簾職人及び江戸手描き提灯職人をハバロフスク、ウスリースク及びウラジオストクに巡回派遣し、一般向けに江戸工芸紹介のための製作参加型デモンストレーション（レクチャー付き）を実施。
24	庭園	鈴木 誠 中根 史郎	東京農業大学地域環境科学部教授 株式会社中根庭園研究所代表取締役所長	米国	2009.03.24 ～ 2009.04.02	鈴木誠及び中根史郎をロサンゼルス、シアトル、ポートランドに巡回派遣し、日本庭園に関するレクチャー・デモンストレーションを実施。日本庭園国際会議（カリフォルニア州立大学ロングビーチ校で開催）における講演も同時実施。

文化事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
25	調査	藤岡 静香  櫻井 孝昌	女優、外務省 ポップカル チャー発信使 (カワイイ大 使) コンテンツ・メ ディア・プロ デューサー、(株) コンテンツスト リート代表取締 役	タイ	2009.03.26 ~ 2009.03.30	中期目標に基づき、今後基金が進めるべきポップカルチャー関連事業の方向性を探り、その手法を考えるため、外務省が委嘱する「ポップカルチャー発信使(カワイイ大使)」を活用した現代日本ファッション紹介事業等を試行の上その結果を調査・分析する業務を、(株)コンテンツストリートに委託。20年度試行事業として、バンコク(Kawaii Festa -meet the Kawaii Ambassador-)に藤岡静香(カワイイ大使)と櫻井孝昌を派遣。

文化事業費

2. 催し等事業費 / (2) 日本文化紹介派遣 (助成)

海外において日本の文化人やスポーツ専門家が日本文化紹介のための講演、デモンストレーション、指導、セミナー、ワークショップ等を行う事業に対し、助成を行う（音楽・演劇・舞踊・民俗芸能など公演事業は除く）。

合計額 20,221,568 円

	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	後藤 清子	ノウハウ代表取締役	スウェーデン	2008.04.23 ~ 2008.05.01	国際コミックフェスティバルへの招待参加を受け、日本の漫画に関するラウンドテーブル、公聴会、ワークショップを実施した企画の経費の一部を助成。
2	坂本 光子	会社役員	デンマーク	2008.04.24 ~ 2008.05.04	会場の各ブースでそれぞれ鉛細工、針金細工、凧、日本刺繍、江戸独学細工、木彫りの職人等が浅草寺の縁日のイメージで観客の目の前で実際に細工を行うデモンストレーションを行った企画の経費の一部を助成。
3	四元 康祐	詩人・ポエトリーインターナショナルウェブ代表	イスラエル	2008.04.25 ~ 2008.05.01	イスラエルの都市マガルで毎年開催される詩祭に日本人詩人として初めて参加し、詩歌を通じた文化交流を行った企画の経費の一部を助成。
4	堀江 恭子	美術評論家	アラブ首長国連邦 イラン バーレーン	2008.04.29 ~ 2008.05.14	「桜と平成の源氏物語絵巻」展に合わせ、書、絵画、茶道を通じて日本文化を紹介した企画の経費の一部を助成。
5	安恵 邦男	棋士	米国 ブラジル	2008.04.30 ~ 2008.05.13	日伯交流年を記念し、全ブラジル規模の将棋大会開催に合わせ、日本の伝統文化である将棋の紹介のため、意見交換会、指導対局、将棋についてのディスカッションを行った企画の経費の一部を助成。
6	桃谷 好英	折り紙専門家	フランス	2008.05.01 ~ 2008.05.07	源氏物語千年紀をテーマとしたワークショップ、展示を行い、また折り紙の歴史と文化についてレクチャーを行った企画の経費の一部を助成。
7	酒井 邦男	日本浮世絵博物館学芸員 有限会社酒井好古堂代表	ブラジル	2008.05.03 ~ 2008.05.25	サンパウロ美術館において、浮世絵展、浮世絵に関するレクチャー、木版画摺りのデモンストレーションとワークショップを実施した企画の経費の一部を助成。
8	藤森 照信	東京大学教授	チェコ	2008.05.07 ~ 2008.05.17	チェコ建築連盟等での講演により、藤森建築と現代日本の建築を紹介した企画の経費の一部を助成。
9	館山 静子	いけばなインターナショナル代表理事	南アフリカ	2008.05.29 ~ 2008.06.06	いけばなインターナショナルプレトリア支部30周年の機会を活用し、日本古来の所作を旨とする古流生花を実演し、ワークショップとデモンストレーションを実施した企画の経費の一部を助成。

## 文化事業費

	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
10	原 和子	かみしばいアンサンブルよこはま 代表	ブラジル	2008.06.01 ~ 2008.06.25	ブラジル7都市において、日本からの移民、日本語学習者、日本人学校児童等を含む一般市民を対象に3プログラム・18回の紙芝居公演とワークショップを実施した経費の一部を助成。
11	山下 牧	和紙アートサミット実行委員会代表	カナダ	2008.06.07 ~ 2008.06.15	ロイヤル・オンタリオ博物館他トロント市内約25か所のアートギャラリーにおける和紙アート作品展覧会開催中に、参加アーティストによるワークショップ及び日本からの和紙職人の紙漉きデモンストレーションを実施した企画の経費の一部を助成。
12	渡邊 坂司	特定非営利活動法人オアシス代表	カンボジア	2008.06.11 ~ 2008.06.19	日本の伝統的奇術公演、折り紙レクチャー・デモンストレーション、日本古典奇術・イリュージョン、児童とのトークショー、「誰にでもできるマジック講座」等を実施した企画経費の一部を助成。
13	高橋 智隆	ロボ・ガレージ代表	ブラジル	2008.06.13 ~ 2008.06.26	日本でのロボット開発の概念、日本人とロボットの共存といった視点からロボットを紹介した企画の経費の一部を助成。
14	小山 子壽	剣道指導者	キルギス	2008.06.18 ~ 2008.07.18	キルギスで剣道クラブが誕生して5周年を迎える機会を捉え、キルギス剣道水準の向上と普及を行うための指導を実施した企画の経費の一部を助成。
15	二階堂 孝	日本合唱指揮者協会理事	グアテマラ	2008.06.20 ~ 2008.07.02	日本文化・音楽に関するレクチャー及び日本の作曲家による作品紹介を行った企画の経費の一部を助成。
16	橋本 芳吉	NPO法人ABCジャパン理事長	ブラジル	2008.07.02 ~ 2008.07.16	神刀流居合抜刀術師範等による、居合抜刀術・神刀流公演及び交流会を実施した企画の経費の一部を助成。
17	ツジ シンヤ	アニメーション作家	ドイツ	2008.07.21 ~ 2008.07.31	「日本のアニメの歴史」についての講演及び若年層を対象としたアニメーション制作ワークショップを実施した企画の経費の一部を助成。
18	高橋 隆博	関西大学博物館長	オーストリア	2008.08.17 ~ 2008.08.24	日本文化としての屏風と「豊臣期大坂図屏風」の描かれた世界について紹介をするため、複製「豊臣期大坂図屏風」などを展示し、日本美術史、大坂・大坂城研究、祭礼・風俗研究、日欧関係史などの視点から講演を行った企画の経費の一部を助成。
19	松井 美枝	小林豊子きもの学院院長補佐	ベルギー	2008.09.15 ~ 2008.09.22	「ベルギーにおけるジャポニズム」事業に合わせ、きものショーや着付け講習会を開講して日本独特の着文化を紹介した企画の経費の一部を助成。

文化事業費

	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
20	安野 侑志	紙芝居師	アイルランド 英国	2008.09.17 ~ 2008.09.25	源氏物語千年紀イベントの一環として、紫式部に関する紙芝居諸作品を昔ながらの紙芝居のスタイルをそのままに再現する口演及びワークショップを行った企画の経費の一部を助成。
21	木下 艸雲	華道瑩心流家元	ブラジル	2008.09.23 ~ 2008.10.02	いけばなの展覧会、ワークショップ、日本文化についての講演、茶道・煎茶の作法体験、書道体験、現地市職員、市民との交流を行った企画の経費の一部を助成。
22	金子 マサ	ぬりえ美術館館長	フランス	2008.09.24 ~ 2008.10.16	ぬりえの歴史的背景の講演を通じて日本のぬりえ情報を発信し、フランスの人々に日本文化の新しい一面として「ぬりえ文化」を深く紹介した企画の経費の一部を助成。
23	北村 昇一	美術木版製造	フィンランド	2008.09.29 ~ 2008.10.06	フィンランド国立美術館における浮世絵木版画の風景画展覧会での実演と講演により、浮世絵木版画の独特な制作行程を紹介した企画の経費の一部を助成。
24	山口 憲	山口能装束研究所 所長	カナダ	2008.09.29 ~ 2008.10.28	日加修好80周年記念文化事業として、能装束、能装束裂地、腰帯、髪帯の他、演能のCD-R等で構成する展覧会と能楽に関する講演会とを実施した企画の経費の一部を助成。
25	市川 慎一	早稲田大学名誉教授	メキシコ	2008.10.02 ~ 2008.11.01	俳句の伝統とホセ・ファン・タブラーダとの交流、大江健三郎と21世紀日本社会についての講演を実施した企画の経費の一部を助成。
26	ANDREA URUSHIMA	京都大学大学院 人間環境関係学科研修員	ブラジル	2008.10.06 ~ 2008.10.16	日本現代建築紹介のためのワークショップ、並びに建築及び文学に関する国際シンポジウムを実施した企画の経費の一部を助成。
27	小林 栄子	コスチュームデザイナー、アジアの風21代表	イタリア トルコ	2008.10.08 ~ 2008.10.16	日本の衣装文化としての「きもの」のレクチャー・デモンストレーション及び着付けワークショップを実施し、きものに「見る・触れる・着る」体験を行った企画の経費の一部を助成。
28	丹野 恵美子	和紙人形作家	ロシア	2008.10.08 ~ 2008.10.17	「日本の秋」フェスティバルにおいて、現地の華道団体とのコラボレート作品制作・展示するとともに、和紙クラフト・ワークショップを開催した企画の経費の一部を助成。
29	糸賀 靖夫	財団法人毎日書道会事務局長	ブラジル	2008.10.09 ~ 2008.10.28	「現代日本の書」展を実施するとともに、書に関する講演会・シンポジウム・ワークショップなどを開催した企画の経費の一部を助成。

文化事業費

	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
30	濱崎 道子	書道家	トルコ	2008.10.12 ～ 2008.10.26	書の歴史と現状についての講演、デモンストレーション、ワークショップ、展示を通じて書の世界を紹介した企画の経費の一部を助成。
31	伊地知 直人	写真家	スペイン	2008.10.14 ～ 2008.11.02	写真作品スライド上映を行いながら日本庭園についての講演を行い、東京の庭園紹介のための写真展示、ギャラリー・トーク、ディスカッション等を実施した企画の経費の一部を助成。
32	阿刀田高	作家	クロアチア	2008.10.15 ～ 2008.10.23	日本人作家3名による日本の文化及び文学に関する講演（シンポジウム）を開催し、日本文学の紹介を行った経費の一部を助成。
33	伊部 京子	造形作家	米国	2008.10.20 ～ 2008.10.24	アメリカ中西部におけるより深い日本文化理解を目的に、日本の伝統的な紙漉き、演能を組み込んだ総合的な文化紹介事業を実施した企画の経費の一部を助成。
34	杉尾 伸太郎	株式会社ブレック研究所 代表取締役社長	アルゼンチン	2008.11.01 ～ 2008.11.06	UNESCO主催国際シンポジウム「歴史的庭園と文化観光」に合わせ、日本庭園に関する講演を行った企画の経費の一部を助成。
35	金林 健史	人形師、(株)真多呂人形 代表取締役	米国	2008.11.02 ～ 2008.11.10	木目込み人形作品展示、伝統工芸士・金林真多呂の講演、十二単の着付け実演、人形作りデモンストレーションを実施した企画の経費の一部を助成。
36	谷沢 直	マンガ家	デンマーク	2008.11.05 ～ 2008.11.11	漫画・アニメ・Jポップ等に関する大型コンベンション「J-Popcon2008」の開催に合わせ、漫画制作のテクニックを含む制作過程紹介等をテーマにワークショップを実施した企画の経費の一部を助成。
37	白井 日出男	財団法人日本武道館理事長	ブラジル	2008.11.05 ～ 2008.11.12	日伯交流年記念事業として、現代武道9団体及び古武道3流派からなる日本武道代表団による武道体験会、武道交流稽古会等を実施した企画の経費の一部を助成。
38	小林 國雄	盆栽作家	アルゼンチン	2008.11.05 ～ 2008.11.12	第8回ラテン・アメリカ盆栽大会に合わせ、盆栽に関する講演と技術指導を通じて日本の代表的文化である盆栽を紹介した企画の経費の一部を助成。
39	小松 藤夫	日本棋院棋士八段	キューバ	2008.11.12 ～ 2008.11.22	(財)日本棋院専門棋士がキューバにおける交流囲碁大会で指導・解説等を行った企画の経費の一部を助成。
40	十 一	日本画家・映像作家	ブルガリア	2008.11.15 ～ 2008.11.26	日本・ブルガリアヴィジュアルアート祭「マルチメディア」において、日本の映像やグラフィックアートに関する講演とワークショップを実施した企画の経費の一部を助成。

## 文化事業費

	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
41	小笠原 匡	萬狂言 能楽師	イタリア	2008. 11. 17 ~ 2008. 11. 26	狂言レクチャー・デモンストレーションを通じ、狂言の歴史と基本的な様式を紹介した企画の経費の一部を助成。
42	鎌田 篤則	平和友好連絡会議代表	ベトナム	2008. 12. 04 ~ 2008. 12. 09	いけばなの歴史や日本におけるいけばな事情の解説及び草月流いけばなデモンストレーションを行った企画の経費の一部を助成。
43	城谷 小夜子	NPO法人グローバルシアター和の輪代表・女優	ロシア	2008. 12. 09 ~ 2008. 12. 19	日本舞踊と日本伝統的演劇手法を紹介するワークショップを実施した企画の経費の一部を助成。
44	佐々木 幹郎	詩人、中原中也の会会長	フランス	2008. 12. 11 ~ 2008. 12. 18	日本語・日本文学を学ぶ学生を対象としたレクチャー及び講演を行い、日仏の文学者による対談、朗読や中也の詩に基づき楽曲を中心としたコンサートを行った経費の一部を助成。
45	荒井 栄子	草月流いけばな講師	スペイン	2008. 12. 12 ~ 2008. 12. 19	いけばな展、草月流いけばなワークショップ、いけばな・茶道実体験デモンストレーションを行った企画の経費の一部を助成。
46	石川 泰久	からくり文化実行委員会世話人代表	韓国	2009. 01. 12 ~ 2009. 01. 23	日本の伝統文化である「からくり」実演とワークショップ、体験型プログラムを通じ、わかりやすく楽しく「からくり」を紹介した企画の経費の一部を助成。
47	四辻 秀紀	美術史家	イタリア	2009. 02. 19 ~ 2009. 02. 26	源氏物語絵巻及び源氏絵の由来とその美術史的意義、並びに現代日本のアニメーション文化との関連についてのレクチャーと研究会を行った企画の経費の一部を助成。
48	土岐 幹男	凧制作者	フィリピン	2009. 02. 26 ~ 2009. 03. 03	江戸凧の展示とワークショップ、加えてフィリピン・カイト協会との共催による日比カイト・デモンストレーションを行った企画の経費の一部を助成。
49	太田 曜	実験映画作家	フランス	2009. 03. 02 ~ 2009. 03. 27	日本の作家によって制作された優れた実験映画の作品上映、ワークショップ、特別講演を実施した企画の経費の一部を助成。
50	山田 良	建築家、山田良アトリエ代表	ノルウェー	2009. 03. 13 ~ 2009. 03. 20	茶室建築の歴史的事例や建築的特徴、またその内部でのしきたりや振る舞い、茶人についての講演・ワークショップを行った経費の一部を助成。
51	的場 智美	現代美術家	キューバ	2009. 03. 19 ~ 2009. 04. 02	第10回ハバナ・ビエンナーレに合わせ、「グローバル時代の日本現代美術」についての講演を実施した企画の経費の一部を助成。

## 文化事業費

	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
52	友野 敦子	アジア文化交流協会委員	イタリア	2009.03.20 ~ 2009.03.28	立花、盛花、投げいれなどの生け花レクチャー・デモンストレーションと、書道作品といけばなを飾る展覧会を実施した企画の経費の一部を助成。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 市民青少年交流事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）
- (2) 中学高校教員交流（招へい）
- (3) 中学高校教員交流（派遣）
- (4) 開高健記念アジア作家招へい
- (5) 文化交流企画運営補助（JFボランティア）

### 2. 催し等事業費

- (1) 市民青少年交流（主催/招へい）
- (2) 市民青少年交流（助成）
- (3) 異文化理解ワークショップ

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

国際交流基金の業務趣旨に合致する市民青少年交流事業を外部から受託し実施する。

合計額 30,075,686 円

事業名	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
1 JENESYS次世代リーダープログラム	CHO Mi Young	馬山新月初等学校 教員	韓国	2008.06.03 ~ 2008.06.16	東アジアコミュニティの将来を担う各国の次世代リーダー候補者を対象に、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図ると共に、東アジアにおける重要なテーマについての議論等を通じて長期的に社会各層・分野にわたる知日派次世代リーダーを育成し、東アジアにおける人的ネットワークを構築することを目的として実施。初年度は環境に焦点を当てNGO/NPO関係者および初中等教育関係者を48名招へい。
	YIM Su Jin	環境正義 職員	韓国		
	FEI Gen Hua	湖州新世紀外国語学校 教師	中国		
	HU Hui Zhe	自然の友 環境NGOプロジェクト担当	中国		
	ARMANSYAH Andy	ワルヒ ソーシャルワーカー	インドネシア		
	RACHMA Diana Agung	州立バンダルジャディ9小学校 小学校教師	インドネシア		
	Ratnasari	森林環境研究所 NGO活動家	インドネシア		
	Salehudin Gafur	国立ジャカルタ高校 教師	インドネシア		
	NGETH Bandith	インドラデヴィ高校 教師	カンボジア		
	PROM Ny	社団法人 シャンティ国際ボランティア会 学校建設部門職員	カンボジア		
	SOEUN Oeuy	地方教師養成学校 教師	カンボジア		
	YUN Visna	社団法人 シャンティ国際ボランティア会 プロジェクトコーディネーター	カンボジア		
	CHIA Yew Loon	ナン・ファ高校 教師	シンガポール		
	ONG Po Theng Kelly	グリーン・ボランティア・ネットワーク	シンガポール		
	SACHIDHANANDAM Uma	シンガポール環境協議会 プロジェクトマネージャー	シンガポール		
	TEO Jo-Hsuang	チュン・チュン高校 教師	シンガポール		
	CHAIPAITOON Vorawan	タイ環境研究所 リサーチアソチエイト	タイ		
CHAROENWATTANA Rithirong	ローン・アルーン学校 教員	タイ			
EMIN Dolnapa	アヌバン・カイ・バンラチャラン学校 教員	タイ			

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
	SRISTHITA Thitinant	グリーン・ワールド・ ファウンデーション 編集スタッフ	タイ		
	ARANETA James Michael Luspo	アテネオ・デ・マニラ 大学 講師	フィリピン		
	DINAMLING Thaisa Mae Dulnuan	ライステラス救済運動 エンジニアアシスタ ント	フィリピン		
	LLOSAS Raquel Almonte	サン・ロレンゾ国立高 校教師	フィリピン		
	RAMOS Jennifer Lao	ティウ・テベス・アン ド・ラモス法律事務所 弁護士	フィリピン		
	ABDULLAH Nurdiyanah Goh	サディナ・オスマン・ トゥトング高校 主任 (科学)	ブルネイ		
	HAJI HASHIM Sarinah	サムジャ高校 主任 (地理)	ブルネイ		
	HAJI MAJIN Haji Ruzaini	ブルネイ日本友好協会 ブルネイ大学支部 副 会長	ブルネイ		
	LIM Han	ブルネイ日本友好協会 ブルネイ大学支部 会 長	ブルネイ		
	NGUYEN Binh Thi Thanh	ヤング・パイオニア新 聞 ジャーナリスト	ベトナム		
	NGUYEN Giang Thi Thu	ベトナム青年団 人 口・保健・環境教育セ ンター プログラ ム・オフィサー	ベトナム		
	ABD RAZAK Noor Asyhikin	ウォーター・ウォッ チ・ペナン 河川・ 水質源教育プログラム	マレーシア		
	CHEAH Eugene Ewe Jin	コタ・キナバル湿地セ ンター 事業開発担当	マレーシア		
	MUSA Sinor Rafliz	国際湿地保全連合 マ レーシア支部 テクニ カルオフィサー	マレーシア		
	NG Julia Su Chen	トラフィック・東南ア ジア地域事務所 プロ グラムオフィサー	マレーシア		
	Phone Aung Hane	ミャンマー再生エネル ギー協会 学生・環境 ボランティア	ミャンマー		
	Thein Myint	ミャンマー森林の友 事務所長	ミャンマー		
	Wah Wah Khine	森林資源開発保存協会 経理担当	ミャンマー		

市民青少年交流事業費

事業名	氏名	現職	在住国	期間	事業内容
	Zaw Seint Sann	森林資源開発保存協会 総務アシスタント	ミャンマー		
	KHANTHAVONG Khamla	タートルアン中学校 教師	ラオス		
	LASOUKANH Oudasack	ラオス青年同盟 副 課長	ラオス		
	LOUDONE Phetdala	ラオス青年同盟 ラオ ス国立大学地区 事務 局次長	ラオス		
	PHAIMANY Soonthaly	ビエンチャン中等学校 教師	ラオス		
	NIGAM Pooja	アルモラ・ホーリー・ エンジェル初中等学校 准教師	インド		
	SAINI Sumi t	イドマ財団 プロジェ クトコーディネーター	インド		
	DOMONE Danielle Elizabeth	環境総合センター ビジネス・プログラ ム・マネージャー	オーストラリア		
	LINDSAY Michelle Katherine	ニューサウスウェール ズ州教育・訓練省 コーディネーター（気 候変動に関する学校教 育）	オーストラリア		
	GILLIES Tracy Raukura	カンタベリー大学教育 プラス 教育アドバイ ザー	ニュージーランド		
	PACKARD Aaron Geoffrey	ビクトリア大学 学 生・ボランティア	ニュージーランド		

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (2) 中学高校教員交流 (招へい)

諸外国の中学・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる者をグループで招へいし、研修、視察の機会を提供する。

合計額 135,695,504 円

	事業名	参加国	参加人数	期間	事業内容
1	中高教員グループ (第1)	韓国 シンガポール ベトナム マレーシア スリランカ トンガ ニュージーランド カナダ エルサルバドル アルゼンチン ウルグアイ アイスランド アイルランド 英国 オーストリア ギリシャ アゼルバイジャン アルメニア ウズベキスタン カザフスタン アラブ首長国連邦 イラン カタール アンゴラ エチオピア	5 3 3 3 3 3 3 4 3 3 3 3 3 3 3 3 3 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3	2008.06.19 ~ 2008.07.02	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供。訪問自治体は、岩手県、大垣市、福岡市。25カ国、77名を招へい。
2	米国教育関係者グループ	米国	26	2008.07.03 ~ 2008.07.16	日本語講座を開設、または開設を検討している米国の初中等教育機関の校長および州教育行政担当官等を招へいし、対日理解の促進及び親日感情の醸成を図ると共に、日本語教育に対する理解を深化させ、米国における初中等レベルの日本語教育の拡充および質の向上を目指すほか、日米教育関係者のネットワークを強化。訪問自治体は下田市。26名を招へい。

市民青少年交流事業費

	事業名	参加国	参加人数	期間	事業内容
3	インドネシア中高教員グループ	インドネシア	15	2008.10.16 ~ 2008.10.29	インドネシアにおける青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供。訪問先は大阪市。15名を招へい。
4	中高教員グループ（第2）	カンボジア タイ 東ティモール フィリピン ミャンマー ラオス インド ネパール オーストラリア カナダ メキシコ ブラジル イタリア ドイツ フランス キルギス グルジア ハンガリー ボスニア・ヘルツェゴ ビナ ロシア アフガニスタン イラク オマーン バーレーン エジプト スーダン カメルーン ケニア セネガル	3 3 2 3 2 2 3 2 3 5 3 3 3 3 3 5 3 3 3 2 2 3 3 3 3 3 3 3 2 3 3 3	2008.10.23 ~ 2008.11.05	各国の青少年教育指導者の日本の教育・文化に関する理解を促進し、自国の青少年の日本理解促進につなげるため、世界各国の中等教育に携わる教員（主として社会科、国際理解教育）等をグループで招へいし、わが国の教育、文化、社会等の実情を視察し、関係者との意見交換の機会を提供。訪問自治体は、さいたま市、京都市、広島県。29カ国、83名を招へい。

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (3) 中学高校教員交流 (派遣)

諸外国の中学・高校レベルでの日本理解を促進するため、中学・高校の社会科教員または中等レベルの教育行政に携わる者をグループで派遣する。

合計額 1,174,837 円

	事業名	対象国	対象機関	参加人数	期間	事業内容
1	韓日教育者交流 事前研修	韓国	韓国国際交流財 団	20	2008.10.21 ~ 2008.11.04	韓国国際交流財団の招へいで実施する日本社会科教育者 招請研修の参加者公募と事前オリエンテーションを実施。 実施。

1. 人物交流事業費 / (4) 開高健記念アジア作家招へい

日本では紹介されることの少ないアジアの文学を一般市民へ紹介するとともに、文学関係者間の交流を促進するため、アジアから作家を招へいし、日本各地で講演会等を実施する。

合計額 5,259,373 円

	事業名	氏名	対象国	場所	期間	事業内容
1	第18回開高健記 念アジア作家招 聘事業	ドー・ホアン・ ジュウ	ベトナム	国際交流基金 仙台文学館 大阪国際交流セ ンター 函館市中央図書 館	2009.03.12 ~ 2009.03.25	平成元年に逝去した作家・開高健氏の遺族から寄せられた 寄附をもとに、平成2年から実施しているアジア作家 の講演会シリーズ。平成20年度は日越外交関係樹立35周 年であり、ベトナム日本文化交流センターの開設を始 め、両国の文化交流が幅広い分野で進展していることか ら同国気鋭の女流作家、ドー・ホアン・ジュウ氏を招へ いし、大阪、仙台、函館、東京にて講演会を実施したほ か、高城のぶ子氏、星野智幸氏らと会談・交流。

市民青少年交流事業費

1. 人物交流事業費 / (5) 文化交流企画運営補助 (JFボランティア)

日本との文化交流活動を主たる業務としている海外の非営利団体へ市民ボランティアを派遣し、企画運営補助業務を行なう。

合計額 7,749,291 円

	事業名	対象国	受入機関	期間	事業内容
1	榮谷泰子	ドイツ	ベルリン日独センター	2007.09.01 ~ 2008.08.30	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化することを目的に、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
2	岩下貴卓	インド	インド文部省留学生協会(MOSAI)	2007.09.27 ~ 2008.09.26	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化することを目的に、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
3	中井仙丈	タイ	チェンマイ大学	2007.10.09 ~ 2008.12.08	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化することを目的に、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。
4	慶野温子	英国	大和日英基金(英国)	2008.01.02 ~ 2009.12.28	より広い地域・幅広い層の市民青少年を担い手とする、地域や事業分類に限定されない多様な交流活動を活性化することを目的に、日本に関する総合的文化事業運営を実施している海外の団体で補助業務を行うボランティアを公募・人選のうえ、派遣。

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (1) 市民青少年交流 (主催/招へい)

諸外国の市民青少年レベルでの相互理解と友好親善を促進するため、市民青少年交流活動を幅広く展開する団体の関係者や、指導的立場にある専門家を日本に招へいし、視察・意見交換に加えシンポジウムや講演会などの機会を提供する。

合計額 25,606,811 円

	事業名	氏名	所属	現職	在住国	期間	事業内容
1	持続可能な社会のためのNGO招へい	Mariamah Achmad	Indonesian Forum for Environment (WALHI)	Education Manager	インドネシア	2008.11.30 ~ 2008.12.11	持続可能な開発のための環境教育をテーマとした「平成20年度若手NPO/NGO関係者及び教員招へい事業 (JENESYSプログラム)」の実績を踏まえ、中南米、東南アジア、アフリカのNGO/NPO関係者15名を招へいし、日本の専門家との情報・意見交換の機会を提供。東京及び沖縄の先駆的取り組みの視察のほか、招へい期間中に開催された文部科学省・ユネスコ主催のESDに関する国際会議にも出席。
		Hendarti Harmi Fepri	Environmental Education Centre (PPLH)	Environmental Education Staff	インドネシア		
		Hendarti Latipah	Indonesian Institute for Forest and Environment (RMI)	Chief Executive Officer (CEO)	インドネシア		
		Naophachanh Vithakone	Participatory Development Training Center (PADETC)	Youth Leader	ラオス		
		Garcia Ruvalcaba Salvador	Manantlan Foundation for Conservation of Biodiversity in the West/University of Guadalajara	Environmental Educator/Professor	メキシコ		
		Ku Doporto Irene de la Cruz	Ninos y Crias A.C.	Environmental Educator	メキシコ		
		Ricalde De Jager Arnold	Organi-K	Environmental-ist	メキシコ		
		Erazo Penaherrera Maria Jose	Fundacion Altropico	Teacher/Biologist	エクアドル		
		Beu Sandra Eliza	Nucleo Interdisciplinar de Ciencias Ambientais (NICA)	Responsavel	ブラジル		
		Marcondes Carolina dos Santos	UNILIVRE - Universidade Livre do Meio Ambiente	Coordinator	ブラジル		
		Ribeiro Silvana Maria	Sociedade Ecologica Amigos do Embu	Responsavel	ブラジル		
		Deche Eric Mwasaha Simeon	Wildlife Clubs of Kenya	Programmes Officer	ケニア		
		Kimamo Judy Nyaguthii	Green Belt Movement	Project Officer	ケニア		
		Mahlalutye Andile, Anderson	Mvula Trust	CEO	南アフリカ		
		Peddie Tracy Clare	Wildlife and Environment Society of South Africa	Environmental Educator and Resource Developer	南アフリカ		

市民青少年交流事業費

	事業名	氏名	所属	現職	在住国	期間	事業内容
2	中東映像交流	ZOHAB, Mohammad Mukhtar RAFIQ, Fahim  CIFTCI, Merve, Zeynep  DOGAN, Asuman  ALY, Soad, Shawky  SHAWKY, Abu Bakr, Ahmed	Afghan film  Star Group Communications and Media Services  Turkish Telecommunication Anatolian Technical High School  Turkish Telecommunication Anatolian Technical High School  High Cinema Institute, Academy of Arts  High Cinema Institute, Academy of Arts	Camera main specialist  Producer  Student  Radio Television teacher  Assistant teacher  Student	アフガニスタン  アフガニスタン  トルコ  トルコ  エジプト  エジプト	2009.02.16 ~ 2009.03.02	中東地域から映像専攻等の学生と若手映像作家計6名を招へいし、日本に関するドキュメンタリー映像を制作。制作にあたっては、日本工学院等の専門機関の人材・設備・機材提供を受けるとともに、同学院や一般公募の学生等によるサポーターズ・チームが結成され、制作を通じて招へい学生等と交流。制作作品は招へい者滞在中に上映会を実施。

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (2) 市民青少年交流 (助成)

日本と海外の市民レベルにおける相互理解を促進するため、日本の団体が実施または参加する事業に対し、旅費の一部を助成する。

合計額 48,152,751 円

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
1	日本とバングラデシュ・障害者の自立生活をめざす交流	特定非営利活動法人 障害者自立応援センターYAH! DOみやざき	バングラデシュ	2008.04.01 ~ 2008.09.30	地道で粘り強い運動によって今日の社会保障制度が出来上がった歴史を忘れかけている日本の若い障害者と、社会保障制度の確立していないバングラデシュの障害者とは、アート・クラフトの技術交流、バングラデシュで制作されたクラフトの日本への紹介、障害者リーダーの育成を目指した交流事業を実施。協力団体：「バステ・シェカ」、アジア砒素ネットワーク等。
2	バイカモ保全日韓青少年国際交流事業	特定非営利活動法人 グラウンドワーク三島	韓国	2008.04.01 ~ 2008.11.25	清流の証である「梅花藻 (バイカモ)」の保全活動に関する相互交流のため、韓国と日本の環境NPOや行政、専門家、青少年が相互訪問により研修を実施。日本・三島スタディー・ツアー (韓国側26名参加)、韓国・江華島スタディー・ツアー (日本側参加16名)。
3	21世紀の隣人たちとともに奏でる『多文化共生のステージin金沢』～オーケストラアンサンブル金沢のメンバーとともに～	財団法人 金沢国際交流財団	全世界区分困難	2008.04.01 ~ 2008.12.14	金沢において、オーケストラアンサンブル金沢 (OEK) と、金沢の未来を担う外国人・日本人の子供達の合唱による演奏会、交流会を開催し、舞台上も客席にも多文化共生社会の未来が体感できる場を創出。
4	ワンダーアイズ～未来につなぐまなざし	ワンダーアイズプロジェクト	ブラジル	2008.04.01 ~ 2008.12.25	日伯交流年の認定事業として、写真家による写真映像やトークを交えたブラジルを知るオリエンテーション、日伯の子どもたち同士の写真ポストカードを交換する交流プログラム、ブラジルの子どもたちが写したブラジルの写真展、といった写真文化を通じた両国間の理解促進事業を実施。横浜、川崎、東京、群馬県大泉町で開催。
5	静岡県国際理解教育推進事業	財団法人 静岡県国際交流協会	全世界区分困難	2008.04.01 ~ 2009.03.31	一般の静岡県民を対象に、国際理解教育講座「アース (明日) カレッジ」を開催。講座実施に先立ち、実行会議2回、ファシリテーター養成講座を開催。12月13日に実施されたアースカレッジ2008では、異文化理解、英語教育、国際協力、環境、多文化共生、人権等のテーマ別に受講者が169名に上った。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
6	日露学生による服飾造形に関する意見交換会	杉野服飾大学	ロシア	2008.04.12 ～ 2009.04.19	ロシア・モスクワ繊維大学を会場として開催される学生コンテスト「未来への一歩ー造形芸術モードとデザインー」に学生5名と教員2名が参加するとともに、造形芸術を学ぶロシアの学生たちとの意見交換会を開催。またロシア国立繊維大学を訪問しファッションショー形式で作品を披露、繊維大学学生たちとも服飾造形について意見交換と交流を行った。
7	「ブラジル移民100周年祭」	NPO関西ブラジル人コミュニティ	ブラジル	2008.04.12 ～ 2008.04.27	日伯交流年を記念し、相互理解を深めるため、日本在住の日系二世、三世が神戸の旧移住センターにおいて二週間にわたって①海外移住資料室における写真・資料展示及び説明会、②日系ブラジル人教育ワークショップ、③移民100年パネルディスカッション「日系ブラジル人とそのコミュニティのこれから」を実施。
8	大阪大学 学生国際交流企画	虹路（大阪大学グローバルステージ実行委員会）	中国	2008.04.13 ～ 2008.05.02	上海戯劇学院からの交流団を受け入れ、4月13日から26日にかけて大阪大学キャンパスにて、学生・留学生・地域住民と「国際交流」「高齢化問題」をテーマとした交流ワークショップを実施、成果を5月2日に舞台公演として上演し、観客とこれらテーマを共有。
9	今に生きるトルストイ思想をめぐって	トルストイ生誕180年祭実行委員会	ロシア	2008.04.19 ～ 2008.04.28	トルストイ生誕180周年を記念して、日本ロシア文学会、日本トルストイ協会、群像社、阿部事務所（ロシア等の文化紹介事業を行う会社）の4団体共同企画による講演、個展、記者発表、懇談会を実施。
10	エスチュエル・ビエンナーレ作品製作で交流	特定非営利活動法人有形デザイン機構	フランス	2008.04.20 ～ 2009.06.03	2007年から始まったエスチュエル・ビエンナーレで、日本の七夕をイメージして制作されたジャルダン・エトワレ（星庭）を、制作地であるフランス・パンブッフ村の子ども向け野外芸術施設として充実させる事業。実施にあたっては、日仏大学の建築科学生と造園家が参加、パンブッフ村の一般村民、小中学生、公務員もボランティア参加し、その過程において交流事業を行った。
11	エコビレッジ国際会議 TOKYO 2009	NPO法人ビーグッドカフェ	全世界区分困難	2008.04.24 ～ 2009.04.26	世界で広がる持続可能なライフスタイルモデル「エコビレッジ」について、「『環境危機世紀 持続可能なコミュニティへの挑戦』～小さなアクションから大きなうねりへ～」をテーマに、デンマーク、韓国、スリランカから計4名の専門家を招き、同コンセプトに関心を寄せる日本の専門家とともに3日間の国際会議を開催。有用な事例を紹介しながら、エコビレッジ成功のための条件を考え、日本におけるエコビレッジ建設と運営の道筋を模索。一般参加者918名。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
12	逢いたくばプロジェクト	逢いたくばプロジェクト実行委員会	ブラジル	2008.04.25 ~ 2008.06.30	ブラジル・パラナ州ロンドリーナ市において、写真家・八木仁志による日系移民の肖像写真展と写真取材を実施。また、ローランジャ市の入り口に、日伯の子どもたちが制作した花風車を用いて「虹の花風車」モニュメントを制作。日伯交流年の公式認定事業。
13	『青少年のための地球市民講座』多文化共生人材育成事業	財団法人 横浜市国際交流協会	全世界区分困難	2008.04.26 ~ 2008.12.13	50人に1人が外国人、154ヶ国の国と地域の外国籍市民が暮らす横浜の多文化社会の実情を理解し、ボランティア活動を通じ、多文化共生社会に寄与できる青少年人材の育成をめざし、多文化共生をテーマとした6回の連続講座を開催。講師・パネリスト40名。フェリス大学と共催によるシンポジウム開催、横浜国立大学の履修科目としても協力を得た。
14	竹プロジェクト2008	龍田共育ネットワーク	米国	2008.04.30 ~ 2008.05.07	ニューヨーク州エッジモント学区の2つの小学校を訪問し、1~4年生の子どもと保護者、教員を対象として、龍田プレイパーク活動のうち、竹についてのレクチャーを行うとともに、スーパー竹とんぼ、スタードーム等の竹細工を紹介。
15	市民祭りチーム 朝鮮通信使文化交流	特定非営利活動法人 翔青会	韓国	2008.05.02 ~ 2008.05.05	北九州市民100名余りが釜山朝鮮通信使韓日交流事業に参加し、県無形文化財黒崎祇園山笠を紹介。平和行列にて、実際の山笠一基を勢い良く回転する「回し練り」を披露。
16	「吉田の火祭り インジャクソン」支援・交流事業	VISTA360° ジャクソン火祭り支援会	米国	2008.06.17 ~ 2008.06.25	富士吉田市の「ジャクソン火祭り支援会」メンバーが、米ワイオミング州ジャクソンホールの非営利組織 VISTA360° の「ファイヤー・フェスティバル」の準備と実施を指導するとともに「吉田の火祭り」の歴史や背景の教育プログラムを実施。同地の日本文化理解を深め、山岳コミュニティーとの交流の礎を築いた。
17	郡上おどり in トロント	郡上八幡観光協会	カナダ	2008.06.27 ~ 2008.06.28	日加修好80周年の機会をとらえ、カナダ・トロント市内のメトロホール及び日系文化会館にて、国重要無形民俗文化財「郡上おどり」と新内ながしを披露するとともに市民に踊りの講習を実施。日本の民衆文化を体感してもらい、国際相互理解の促進を図った。
18	International Youth Round-table Conference	Japan Youth G8 Project	全世界区分困難	2008.06.29	世界15カ国から18団体25名の青年を招へいし、日本各地の40団体70名とともに地球規模の課題（気候変動、生物多様性、貧困開発など）について議論し、ユースステイメントを作成するとともに日本政府の政策立案者（行政官）を議論の場に招待し、ユースステイメントについて意見交換を実施。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
19	日韓海峡圏学生サミット2008	日韓海峡圏学生サミット実行委員会	韓国	2008.07.01 ~ 2008.11.01	日韓両国の学生各7名が、玄界灘次世代ネットワークと日韓新時代の未来について「環境」を具体的なテーマとして議論。その成果はサミット学生代表により、11月、釜山市で開催された釜山-福岡フォーラムにて、釜山・福岡市長に提言書の形で提出。
20	ラオスNGOスタッフによる日本の交流校での交流授業	特定非営利活動法人アジア教育友好協会	ラオス	2008.07.04 ~ 2008.07.13	ラオスの山岳少数民族の村における学校建設や日本とラオス間の子供たちの国際交流を支援するラオスNGO：Village Focus Internationalのスタッフ2名を日本へ招聘し、交流事業を通じて日本の子どもたちの国際理解を深め、同時にラオススタッフにも日本の学校現場体験を通じ、国際交流の意義や今後の展開について考える機会とした。
21	日比青年交流支援プロジェクト「南の島に愛が降る」	社団法人 周南青年会議所	フィリピン	2008.07.10 ~ 2008.07.13	周南市の高校生、大学生、一般市民、青年会議所会員34名が、現地NGO LOOB (Love Our Own Brethren) の協力のもと、フィリピンパナイ島イロイロ市を訪問し、現地市民とのコミュニティ貢献事業（小学校の壁の塗装）、環境衛生に役立つ為の物資の支援、ホームステイを実施。
22	日本の都市計画と歴史的遺産	Paris La Villette 国立高等建築学校	フランス	2008.07.11 ~ 2008.08.03	フランスの建築専攻の学生9人と指導教官2名が訪日し、日本の都市計画と歴史的遺産をフィールドトリップで学ぶと共に、東大での集中ワークショップや、協力関係のある大学の教官からレクチャーを受講するとともに東大大学院生との交流を実施。帰国後は、訪日の成果を学内で展示。
23	香川県サッカー少年団派遣交流事業	社団法人 香川県サッカー協会	ブラジル	2008.07.24 ~ 2008.08.01	申請団体の少年団（小学6年生）18名とコーチ、随行者をブラジルに派遣し、サンパウロ近郊においてサッカーを通じた交流や、小学校訪問、ホームステイ等により交流事業を実施。
24	応用ドラマプロジェクト「私たちの街の物語」	特定非営利活動法人シアタープランニングネットワーク	英国	2008.07.25 ~ 2008.08.05	ロンドン大学でコミュニティシアターを学ぶ3名の学生、日本でアートマネジメントを学ぶ4名の学生が、それぞれ演出家と通訳コーディネーターとしてペアを組み、パフォーマーとしての広島県三原市近郊の小中学生・中学生21名とともに、プロムナード型パフォーマンスを創造。テーマを「環境」「市民としての責任（シティズンシップ）」とし、成果パフォーマンス「私たちの街の物語」を発表。
25	韓日青少年文化芸術交流ワークショップ”きくち森の中の幼虫たち”	子供文化芸術学校	韓国	2008.08.04 ~ 2008.08.10	韓国と日本の小・中学生各28名と30名が熊本県菊池市の廃校を改造した自然キャンプ場に集まり、ワークショップを開催し、その成果をパフォーマンス”きくち森の中のあおむし！”の共同制作として、発表公演を行った。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
26	JAPANTRIP2008	日中学生交流団体 freebird	中国	2008.08.04 ~ 2008.08.12	中国・復旦大学の学生を中心とした中国人学生15名を日本に招へいし、京都及び東京で日本の大学生と「環境」「情報発信」をキーワードに相互理解促進イベントを実施。法政大学で実施したイベント成果発表会のはべ150人が参加。
27	ユース・フォー・ピース・プログラム 2008	特定非営利活動法人 ピース・キッズ・サッカーク	イスラエル パレスチナ	2008.08.04 ~ 2008.08.15	イスラエルの女子高校生4名と指導者1名、パレスチナの女子高校生4名と指導者1名及び日本の女子大学生5名の計15名が、山梨県・小菅村を中心に、文化・伝統・自然体験を通して地域のことを考え、それぞれの地域から平和な世界を作り上げていくきっかけを作る12日間のプログラムを実施。テーマを「絆」とし、共同生活と対話を通じて交流を深めた。
28	第23回 日韓学生会議 東京大会	日韓学生会議	韓国	2008.08.04 ~ 2008.08.20	日韓学生会議に所属する日本学生21名と、韓日学生会議に所属する韓国学生20名が、学生ボランティア通訳7名を交えて、分科会議等を通して交流、活動内容を公開シンポジウムの中で発表。分科会テーマ「インターネットにおける知的財産権」、「外国人労働者の子供」、「ウトロ村問題」、「東北アジアの安全保障」、「従軍慰安婦」、「教育における愛国心」、「メディア」
29	第4回高校生写真国際 交流事業・日韓高校生 写真交流の集い	社団法人全国高等学校 文化連盟写真専門部	韓国	2008.08.05 ~ 2008.08.17	日本と韓国の高校生各15名が写真を通してのワークショップでお互いの交流を深める。同じメンバーが相互訪問により寝食を共にしながら、日本では全国高等学校総合文化祭群馬大会にも参加し、撮影会、作品鑑賞、セミナー等を開催。韓国ではグループ別組写真作りや撮影会を開催。
30	日伯交流年ブラジル移 住100周年野球交流	財団法人 全日本大学 野球連盟	ブラジル	2008.08.06 ~ 2008.08.20	ブラジル国における日本人移民100周年記念行事のため招聘を受けた全日本大学野球連盟が、連盟として早稲田大学野球部、慶應義塾大学野球部を派遣し、ブラジル各地で野球というスポーツを通じた国際交流を実施。市民・青少年を対象とした野球教室の開催、日本の野球の魅力、文化を伝えるための交流戦を開催。
31	日本ケニア学生会議第 9期本会議	日本ケニア学生会議	ケニア	2008.08.08 ~ 2008.08.27	日本とケニアの相互理解・交流を促進するため、日本人学生10名がケニアを訪問し、ケニア大学生15名と「平和」をテーマとしたディスカッションとフィールドワーク、ホームステイを実施。本会議の分科会においては「平和的共存は可能か」を議題に討論。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
32	第24回日韓学生フォーラム	第24回日韓学生フォーラム	韓国	2008.08.10 ~ 2008.08.24	8月の2週間、韓国ソウルにて、日本メンバー18名と韓国メンバー17名が合宿し、分科会（経済・政治・歴史・文化・現代社会）における発表と議論、シンポジウム（North Korea, Culture, Comfort Women）を実施するとともに文化交流活動として両国文化紹介、ホームステイ、Tシャツ横断幕作りを実施。対話は英語による。
33	第6回 日本・イスラエル・パレスチナ合同学生会議	日本・イスラエル・パレスチナ学生会議	イスラエル パレスチナ	2008.08.12 ~ 2008.08.31	イスラエル5名、パレスチナ3名を日本に招へいし、日本人大学生16名とともに「歴史認識」、「和平の阻害要因」、「イスラエル・パレスチナの多様性」をテーマにしたディスカッション、長岡市における市民交流会と高校生交流プログラム、及び旧山古志村の見学と地域のお祭り参加等を実施。
34	青少年サハリン・北海道「体験・友情」の船	北海道・ロシア極東交流事業実行委員会	ロシア	2008.08.15 ~ 2008.08.21	サハリン側青少年80名が北海道を訪問し、日本（北海道）側青少年96名と文化、交流、ホームステイなどを通して国境を越えた友情と独立心を育み友好と平和の担い手を育成する交流事業を実施。1999年から隔年の相互訪問により実施する、北海道とサハリン州との青少年交流事業。
35	21世紀のこども通信使事業	21世紀の日韓こども通信使実行委員会	韓国 中国	2008.08.18 ~ 2008.08.26	朝鮮通信使、遣隋使の歴史がある日本、韓国、中国の3国間のこども達の国際交流事業。韓国、中国からそれぞれ小中学生を20名ずつ日本に招へいし、日本の朝鮮通信使のゆかりの地（福岡、下関、神戸、奈良、滋賀）で、グループに分かれて交流事業を実施。その後、静岡で参加者全員が集まり、「こども夢サミット」開催。
36	日韓友好交流ボランティアワークキャンプ2008	グッド!	韓国	2008.08.18 ~ 2008.08.30	韓国ユネスコ委員会及びキャンプ地である原州市地盤の劇団Modugolの協力を得て、原州市ソンゴク里にて、日本人と韓国人の若者が協力して、農作業ワーク、伝統芸能の練習等、村での共同生活、共同作業を実施。
37	インドネシアと日本の子どもたちの共同壁画制作による異文化交流	ジャパンアートマイル実行委員会	インドネシア	2008.08.22 ~ 2008.09.03	インドネシアと日本の修好50周年を記念して、日本（赤穂市）の中学生6名が申請団体スタッフとともにインドネシア（バリ）を訪問し、ネカ美術館において、「地球のいのち」と「神の世界・人の世界・自然の世界」をテーマに、ディアトミカ中学校において「友情」をテーマにそれぞれ両国の中学生が壁画を共同制作。完成作品を展示。
38	マーシャル諸島・日本次世代交流キャンプ	特定非営利活動法人アジアボランティアセンター	マーシャル諸島	2008.08.22 ~ 2008.09.01	マーシャル諸島および日本の青少年が、現地NGO（ワム、マーシャル諸島保全協会、エラブ、ユース・トゥ・ユース等）の協力を得て、現場体験学習を行い、マーシャル諸島の伝統的なライフスタイルと文化、環境問題、歴史と平和といったテーマで相互理解を深めた。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
39	Study Trip 2008 from Thailand to Japan	アジア法学生協会 Japan	タイ	2008.08.23 ~ 2008.08.30	日本の法学生48名、タイの法学生20名が東京に集まり、「日本とタイに共通する社会問題を通じた人権考察」をテーマに、「人権」という法的観点から議論するとともに、成果を学術交流発表会にて発表。交流促進プログラムでは「友好性の促進と多様性の認識」をテーマに交流会、語学教室、文化紹介、文化視察、国会議事堂見学などを実施。
40	ブラジル移民100周年記念 日系人が創造した身体表現による日伯交流	タマンドゥア・ダンスシアター・カンパニー 日本公演実行委員会	ブラジル	2008.08.28 ~ 2008.09.09	日伯交流年の機会に、タマンドゥア・ダンスシアター・カンパニーを招へいし、日本で生まれ、ブラジルの新たな芸術として定着させた「舞踏」を公演、ワークショップを通じて紹介。多民族国家での日系ブラジル人の歴史と生活から生まれた表現と生き方をもとに市民・学生と交流。
41	日本アフリカ学生会議第3期本会議	特定非営利活動法人日本アフリカ学生会議	ガーナ	2008.09.01 ~ 2008.09.20	ガーナ大学教授の指導のもと、日本人学生3名がガーナを訪問し、JICAプロジェクト、現地NGO Pride Rivival in Youthの訪問、カカオ農園訪問、及びガーナ大学の学生3名との議論を実施。
42	日伯交流100周年記念「ブラジルをもっと知ろう！」	財団法人浜松国際交流協会	ブラジル	2008.09.01 ~ 2009.03.31	日伯交流年と浜松市多文化共生センターのオープンを記念し、市民にまだ知られざるブラジルの側面を紹介し、その良さと奥深さを知ってもらう3回の連続講座を開催。講義テーマは「ブラジルの旋律を楽しもう」、「世界を支える食糧大国ブラジルのアグリビジネス」、世界に誇る高度技術 ブラジルのバイオテクノロジー」。講師派遣に基金が協力した共催事業。
43	2008年ブラジル日本移民百周年記念事業（原爆死没者慰霊・平和交流事業）	社団法人 京都府原爆被災者の会	ブラジル	2008.09.05 ~ 2008.09.07	ブラジル在住の被爆者、関係者やブラジル国籍の第二次大戦従事者と交流するため、ブラジルのNPO法人MCDとブラジル市会議員国民協会の招待で、京都ブラジル文化協会や在ブラジル京都人会等と連携し、「平和の日」記念集会や「原爆写真展」を開催。日伯交流年の一環。
44	日本ブラジル移民百周年記念協賛事業	特定非営利活動法人京小町踊り子隊プロジェクト	ブラジル	2008.09.05 ~ 2008.09.07	青少年育成を通じて京都PR隊として活動している京小町踊り子隊が、ブラジル日本移民百周年に協力し、ブラジル京都創設記念式典、京都文化産業フェアーでの公演、日系2世、3世との交流、サンパウロ大学学生との交流、及びリオデジャネイロの小学生との日本舞踊とサンバの競演等を実施。
45	ビエンナーレを巡る日露青年交流と展望	日本・ウラジオストク協会	ロシア	2008.09.08 ~ 2008.09.13	ウラジオストクの美術家8名を招き、討論会、ワークショップ、展示、ミニコンサート等の交流事業を通じて、2009年にウラジオストクで開催されるビエンナーレに向けての意見討論及び参加者による現代美術展の紹介、交流を実施。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
46	鑑真和上記念「逆渡航・日中青年交流計画」	鑑真記念・日中青年交流計画実行委員会	韓国	2008.09.08 ～ 2008.09.17	唐時代に苦難の末、渡日し多くの功績をあげた鑑真和上の遺徳を偲び、公募による学生（日本人24名、中国人留学生6名）が鑑真和上の渡日した逆ルートをフェリーでわたり、洋上で研修。上海上陸後、鑑真ゆかりの地や南京大学、浙江大学、復旦大学を訪問、シンポジウムの開催、リクリエーションなどを通じて日中青年交流を実施。
47	小山内美江子 国際ボランティア・カレッジ	特定非営利活動法人JHP・学校をつくる会	全世界区分困難	2008.09.13 ～ 2009.03.28	国際協力に関し、講義、体験ボランティア、カンボジアにおける活動を通じ、「理解を深め、実践へ」を狙いとした連続講座を実施。座学部門受講者28名、カンボジア現地研修には受講生を17名を含む22名が参加。講師は元大使、大学教授、NGO役員などが協力。
48	ベトナムフェスティバル2008	アイセック一橋大学委員会	ベトナム	2008.09.17 ～ 2008.09.30	日越の将来を担う学生の市民レベルの交流促進を目的として、ベトナム人学生をインターンシップ運営事業の一端として日本に受け入れるとともに、日本人大学生29名がハノイ・ホーチミンを訪問。ベトナムフェスティバル2008inジャパン（会場：代々木公園）へも参加。
49	ふれあいフェスティバル in ソウル	特定非営利活動法人車椅子レクダンス普及会	韓国	2008.09.26 ～ 2008.11.03	日本で普及している車椅子ダンスを韓国市民と大学生に普及してきた成果として、ふれあいフェスティバルを韓国・ソウルで開催。日本から障害者8名を含む104名が参加。
50	福岡市・大連市におけるまちづくり市民人材育成・活動交流事業	財団法人福岡アジア都市研究所	中国	2008.09.28 ～ 2008.10.01	まちづくり活動に自発的に参加し、市民によるまちづくり文化の醸成と普及にも積極的に取り組む市民を、福岡市の民間・行政両分野から大連市に派遣し、ワークショップ等を通じ、現地の市民（民間・行政関係者）との交流を実施。「アジア太平洋都市サミット」公式プログラムの一環として実施。
51	文化遺産と街づくり	バンコク・フォーラム	タイ	2008.10.20 ～ 2008.10.27	バンコクの旧市街（プラナコン地区）の史的建築物と街並みの保存、及びコミュニティの活性化を図るため、タイの専門家6名が京都（町屋地区）、東京の下町（谷中）を視察し、日本の現地関係者から街並み保存・地域活性化に関する経験を学んだ訪日スタディ・プロジェクト。訪日の成果は、バンコクにおいてシンポジウム実施等を通じ、バンコクの市民、学識者にも還元。
52	第5回 日中友好促進青少年交流事業	徳島県日中友好協会	中国	2008.10.28 ～ 2008.11.03	中国の大連外国語学院・東北大学・遼寧師範大学の学生を対象に弁論大会を実施し、優秀者4名の学生代表を親善特使として徳島に招へい。日本の青少年と「異文化のつどい」と題するシンポジウムを開催。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
53	日韓交流韓国現代美術展	AKIGAWA日韓交流会	韓国	2008. 11. 01 ~ 2008. 11. 24	相互の文化交流、地域の活性化と青少年の健全な育成を目的として、韓国の現代美術家4名をあきる野市に招へいし、東京都無形文化財である軍道と紙のふるさと工房で展覧会、講演会、ワークショップ等を実施。
54	日本・キューバ囲碁文化交流	特定非営利活動法人囲碁国際交流の会	キューバ	2008. 11. 12 ~ 2008. 11. 22	日本の市民65名がキューバ・ハバナ市を訪問し、キューバの市民・学生らと囲碁対局、囲碁の歴史・文化・普及についての報告・意見交換を実施。併せてキューバからの囲碁留学生育成の報告や日本文化の紹介・ワークショップを行い、関係機関を訪問。
55	フィリピン・ムスリム女性リーダー訪日事業	ピース・ウィメン・パートナーズ	フィリピン	2008. 11. 16 ~ 2008. 11. 26	日本社会、関係学界等にフィリピン・ムスリム、とりわけ女性のおかれている状況を伝え、その文化を紹介するとともに、ミンダナオ地域の平和構築のためフィリピン・ムスリム女性間の経験や展望を共有できるネットワークづくりのため、6人のムスリム女性リーダーが訪日し、九州大学、大阪大学でフォーラムを開催するとともに、名古屋大学で開催される日本平和学会で講演。NGO関係者とも意見交換を実施。
56	インドネシア・日本市民社会交流 2008	いりあい・よりあい・まなびあいネットワーク（あいあいネット）	インドネシア	2008. 11. 30 ~ 2008. 12. 12	インドネシアの地域で活動するNGO（INCREASE、ADBMI）の若手リーダー各1名を日本に招へいし、日本のNPO活動（神戸市のまち・コミュニケーション、市民活動センター神戸）や地域づくりの現場（佐渡市）を訪問し、市民社会活動の関係者と交流。さらに大阪経済大学、明治大学において講義を行い、インドネシアに関心をもつ学生と意見交換を実施。
57	伝統織物の復興から学ぶ再生への途	戦争を生き抜く女たちプロジェクト	カンボジア 東ティモール	2008. 12. 01 ~ 2009. 03. 31	長い紛争で失われつつあったカンボジアのクメール織の復興に尽力したクメール伝統織物研究所の経験、東ティモールのタイス織の復興を目指すNGO（地域国際活動研究センター）のそれぞれの取り組みを展示と講演で紹介。クメール織についてはクメール伝統織物研究所日本代表：西川潤氏、タイス織については地域国際活動研究センター事務局長：杉本正次氏にそれぞれ講演と展示資料提供等、協力を受けた。
58	メキシコの女性詩人・工芸家との文化交流	一般社団法人 日本詩人クラブ	メキシコ	2008. 12. 10 ~ 2008. 12. 25	アメリカ合衆国からメキシコへ帰化し、チアパス州サン・クリストバル市に暮らしつつ詩作し、先住民とともに工芸活動を行うアンバル・パスト氏を招へいし、日本ペンクラブ、横浜詩人会と共催で、詩の朗読・講演会（春日部共栄高校、東京大学教養学部を含む）、懇親会、手漉き和紙の作成実習等を実施。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
59	ベトナムから「八幡太鼓 響け世界の大空に」	八幡太鼓保存会	ベトナム	2008. 12. 11 ~ 2008. 12. 16	日本ベトナム外交樹立35周年記念として、2008年4月に日本で講演したグエン・ドク氏からの要請に応え、八幡太鼓のジュニアベストチーム24名及びスタッフ10名がベトナム・ホーチミン市を訪問し、日越歌合戦に特別参加したほか、ツーズー美容院枯葉剤障害者施設、ホーチミン市師範学校を訪問し、公演と交流会を実施。
60	国際こどもアート・フェスティバル インシンガポール	特定非営利活動法人 バディング アーティスト ファンド ジャパン	シンガポール	2008. 12. 19 ~ 2008. 12. 23	日本の子ども（石神井学園6年生6名）がシンガポールのBTバディング・アーティスト・ファンドを訪問し、シンガポールの子どもたちとともにアート、ダンス、歌のワークショップに参加して、文化交流を行った。BTバディング・アーティスト・ファンド（BTBAF）が2005年から開催している、「アートキャンプ」と連動して開催。
61	第42回 日韓学生会議	日本国際学生協会	韓国	2008. 12. 23 ~ 2008. 12. 28	日本国際学生協会に所属する日本人学生24名と、韓国国際学生協会に所属する韓国人学生約12名が、「未来への架け橋—私たちの東アジア共同体—」をテーマに、6日間にわたり分科会議や文化交流企画を通して交流し、最後に公開サマリー発表会を開催。
62	日・タイ学生による文化交流キャンプ	特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか (TIFA)	タイ	2009. 01. 04 ~ 2009. 05. 30	申請団体が過去5年にわたり日本語ボランティア教師を派遣してきたタイ国立シンプリ校から、日本語クラスで学び将来日本との架け橋となる仕事に関心を持つ生徒・卒業生4名と随任教員2名を大阪に招へいし、地元高校・大学生、ボランティアスタッフと総勢41名で3日間のキャンプイベントを企画・運営。
63	日中社会起業家育成のモデル検討のための交流研究事業	特定非営利活動法人エティック	中国	2009. 01. 13 ~ 2009. 01. 18	2007年度に「日中社会起業支援組織ネットワーク形成のための交流研究事業」として、社会起業を支援する中間支援組織間の交流研究活動を北京と東京で行った。2008年度以降は、その取り組みをさらに進めた形で、3か年の計画で、日中両国における社会起業家育成のためのモデルを形成する、基盤づくりのための交流研究プログラムを実施。
64	コーディリエラ・ユース・エコ・サミット 2008	音楽ネットワーク 環音（わをん）	フィリピン	2009. 01. 20 ~ 2009. 02. 10	フィリピン・コーディリエラ山岳地方の6つの州から集まった若者たちが、コミュニティ演劇の創作を通してお互いが抱える環境問題を共有し、解決策を話し合うため、日本から専門家や環境NGO、先住民族の方たちを派遣。イフガオ州マヤオヤオ、カリンガ州ルプアガン、ベンゲット州バギオ市において、それぞれ演劇上演、映画上映、写真展等を実施。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
65	日本・トルコの架け橋を作る子ども交流事業	特定非営利活動法人 国際ボランティア21	トルコ	2009.01.25 ～ 2009.02.03	本事業はトルコ学生団体ILKYARと申請団体が中心となる学生ボランティアの協力のもと、トルコの子ども7名とスタッフ3名を招へいし、東京における活動（社会見学、小学校交流、ボランティア活動、交流ゲーム）と新潟におけるキャンプ（ホームビジット、雪かき、餅つき大会、小学校交流）を通じて、日本の子どもたちと交流。国際理解教育の推進と多文化共生社会を担うリーダーの育成を実施。
66	“学びの共同体”を通じた韓日教師交流	ガンディ学校	韓国	2009.01.28 ～ 2009.01.31	韓国初のオルタナティブスクールである申請団体が、開校10周年の機会に実施した教師交流事業。同学校より24名の教師が訪日し、日本の授業改革の成功事例として東京大学佐藤学教授の提唱する「学びの共同体」理論を取り上げ、東京大学及び同大付属校において教員ワークショップを実施。また、「学びの共同体」実践校（富士市立岳陽中学校）を訪問し、現場教員との交流を実施。
67	障害者とクラウンズとのワークショップ研修	特定非営利活動法人 いちかわ市民文化ネットワーク	米国	2009.02.19 ～ 2009.03.09	能力ある障害者による舞台芸術活動の職業訓練をめざしニューヨークで活躍するクラウンズ・カンパニーを招へいし、「チャレンジド・ミュージカル公演」事業の一部として市川、成田、東京等で7回のクラウンズ芸のワークショップ、また三世帯市民を対象としたワークショップを6回実施。
68	活気ある地域づくりのための日英NPO交流	特定非営利活動法人 市民社会研究所	英国	2009.02.28 ～ 2009.03.07	イギリス・グロスターシャー県のNPO実践家（中間支援組織）2名を招き、東京（立教大学）及び三重県において日英NPOフォーラムを開催。三重県では、県内NPO7団体を訪問し、地域レベルのNPO関係者と市民社会の発展のあり方について意見交換を行った。
69	スリランカ津波対策のための学校教育支援	スリランカと佐賀の会	スリランカ	2009.02.21 ～ 2009.03.01	2004年の津波によるスリランカの被害は、津波の知識の欠如によるという認識のもと、2006年に佐賀県民の協力でスリランカの高校に図書館を建設。同図書館を中心に、スリランカに研修講師と申請団体メンバーを派遣し、子供達と地域住民に津波対策教育を実施。
70	インドネシア農民との農業体験交流	学校法人 アジア学院	インドネシア	2009.02.01 ～ 2009.02.27	アジア学院日本人学生3名及び一般参加者2名がインドネシア・スマトラ島を訪問し、インドネシアの若手農業者等12名と共に、Rural Development Action (RDA) 研修センターにて、持続可能な農業についての研修活動に参加。農業環境の保全や自然災害後の農業による復興について学んだほか、申請団体卒業生の活動現場の視察、地元農家でのホームステイ、地元高校との交流プログラムも実施。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
71	日本とペルーの若者の共同ボランティアを通して、お互いの国を発見しよう	特定非営利活動法人ギブ	ペルー	2009.02.20 ～ 2009.03.10	兵庫及び近隣県に増えてきた在住ペルー人をよりよく理解することを目的として、日本の若者5名及びコーディネーター2名をペルーに派遣し、同国のサン・ビセンテ・デ・カニエテ市内に滞在、現地在住の日系人及びペルー人23名とともに貧困地域サンタ・クルス村において国際協力と折り紙、日本語等の日本文化紹介を実施。一般市民との交流の場も設定。
72	平成20年度「地球市民講座」	財団法人福岡国際交流協会	全世界区分困難	2009.02.03 ～ 2009.03.03	地球市民講座は、市民を対象に世界の国や地域の社会、文化事情や地球上で起こっている様々な問題等への理解をより深めるため、専門家を招き、シリーズで開催する講座。平成20年度のテーマは「イスラム社会のいま」。基金より異文化理解講座で実績のある講師を紹介し、4回の連続講座を実施。
73	TETSUSON Korea	TETSUSON Korea	韓国	2009.03.01 ～ 2009.03.09	2009年3月3日～8日に横浜のBankART Studioで開催する同展2009に対し、2007年よりこの企画に参加している韓国のカウンターパートが40名展示参加し、両国のデザイン・芸術系学生の交流を行った。
74	東アジアメディア比較プロジェクト	東アジアメディア研究学生会議	韓国 中国	2009.03.02 ～ 2009.04.25	中国3名、韓国3名、トルコ1名、日本7名の大学生が、「小泉元首相の靖国参拝」等共通のトピックについて新聞を中心に報道振りを調査する事前準備を経て東京に集まり、3ヶ国対話を始めているジャーナリスト等メディア関係者からヒアリングを実施。招へい参加者滞在中に成果の最終報告会を公開で実施したほか、日本人参加者が渋谷教育学園幕張高等学校において出張授業を実施。
75	東アジアを繋ぐEco-Project ～中国黄土高原緑化事業～	特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会	中国	2009.03.04 ～ 2009.03.14	「環境問題」をテーマに、日本国内の青少年83名が11日間陝西省を訪問し、砂漠化が進む黄土高原において西安外国語学院学生・地元林業局関係者・地元中学生・高校生等170名と植林活動を通じ、寝食を共にし、交流を深めた。
76	日伯交流年記念「京都・ブラジル友好の森プロジェクト」	NGO緑の協力隊・関西澤井隊	ブラジル	2009.03.07 ～ 2009.03.16	日本・ブラジル移民100周年と申請団体創立10周年記念事業の一環としてアマゾン下流のパラ州ベレン市近郊の荒疎林地において、現地小学校200人の児童と派遣隊員22名の協働作業で熱帯雨林再生目的の植林を実施。現地協力団体：アマゾン森林友の会協会（ASFLORA）
77	シンガポール青少年と囲碁を通じた文化交流	特定非営利活動法人碁スカイパーク	シンガポール	2009.03.16 ～ 2009.03.22	2007年1月、日本の青少年のシンガポール訪問を契機として始まった碁のネットワークを利用した国際交流を発展させ、2009年3月にシンガポールの青少年・指導者14名を日本に招へいし、千葉、横須賀、江戸川（東京）の青少年と碁を通じた交流事業を実施。

市民青少年交流事業費

	事業名	対象機関	対象国	期間	事業内容
78	2009年模擬国連会議全米大会第26代日本代表団派遣事業	2009年模擬国連委員会	米国	2009.03.20 ~ 2009.04.11	2009年4月に開催された模擬国連会議全米大会に日本から東京、関西の大学生10名を代表団として派遣、提携校オハイオ州デイトン大学（米国）の学生14名とともに大会に参加したほか、国連本部での職員ブリーフィング、日本政府代表団訪問等も併せて実施。
79	青少年のサケ学習国際交流事業	北海道サーモン協会	カナダ	2009.03.26 ~ 2009.04.03	サケを介して環境保全の重要性を参加生徒に認識させることを主目的とし、札幌市内の小中学生16名と引率教員2名をカナダ・ブリティッシュ・コロンビア州第83学区に派遣し、両者が共通して持つ自然環境を生かし、現地生徒とともに環境センターなどの野外活動やホームステイ等、9日間の体験・交流活動を企画・運営。

市民青少年交流事業費

2. 催し等事業費 / (3) 異文化理解ワークショップ

日本におけるより正確で深い異文化理解促進のため、公開講座や巡回展示を実施する。

合計額 20,630,941 円

事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容	
1 異文化理解講座	日本	東京	国際交流基金	2008.04.01 ~ 2009.03.31	諸外国の社会・文化事情やその歴史的背景などについてより深い関心と正確な理解を促し、且つ、当該地域の社会・文化・芸術等に関する基本的な知識・情報を体系的に提供することを目的として、一般市民向け講座を実施。	
2 異文化理解講座出版	全世界区分困難			2008.04.01 ~ 2009.03.31	異文化理解講座の内容を書籍化して市販流通させることにより、広く一般の人々に同講座の情報を提供。本年度は、山川出版社との共催により、『神話と芸能のインド神々を演じる人々』を出版、東京堂出版との共催により、『中南米の音楽』を出版。	
3 第11回漫画展	インドネシア	ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2008.04.25 ~ 2008.05.19	平成18年度に開催したアジア10カ国（バングラデシュ、中国、インド、インドネシア、日本、マレーシア、フィリピン、スリランカ、タイ、ベトナム）の新聞、雑誌などの第一線で活躍中の諷刺漫画家10名が諷刺とユーモアで描いた「第11回アジア漫画展－アジアの若者文化」（作品77点）をインドネシア、タイ、中国、カンボジア、フィリピンに巡回。	
		スラバヤ	ハウスオブサンブルナ	2008.06.11 ~ 2008.06.30		
	タイ	バンコク	バンコク日本文化センター	2008.07.31 ~ 2008.08.25		
		ナコンラーチャシーマー	ナコンラーチャシーマー・ラチャバット大学	2008.09.08 ~ 2008.09.21		
	中国	洛陽	河南洛陽美術館	2008.10.17 ~ 2008.10.26		
		柳州	柳州博物館	2008.11.03 ~ 2008.11.10		
	カンボジア	プノンペン	王立プノンペン大学	2008.12.13 ~ 2009.01.03		
			日本人材開発センター			
	フィリピン	バギオ	バギオ	SM Cityバギオ		2009.02.01 ~ 2009.02.15
			マニラ	メトロ・マニラ首都圏SM Mega Mall		2009.02.18 ~ 2009.02.27
マニラ		メトロ・マニラ首都圏 Mall of Asia	2009.02.28 ~ 2009.03.15			

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 企画開発費

1. 催し等事業費
  - (1) 事業開発（催し）
  
2. 文化資料事業費
  - (1) 事業開発（文化資料）

企画開発費

1. 催し等事業費 / (1) 事業開発 (催し)

企業等と連携した新規事業、及び従来の枠組みや発想にとらわれない部門横断型事業の開発と実施。

合計額 10,906,231 円

事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
1 食文化紹介事業	全世界区分困難	東京	国際文化会館	2008.04.01 ~ 2009.03.31	国際文化会館との共催及びロイヤルパークホテルの協力により、食文化の第一人者を自負するフランスを取り上げ、フランス文学作品の中の料理を再現するとともに、当該作品の作家や登場人物、時代背景等に焦点を当てた講演会の実施 (計4回)。
2 CSR事業	タイ インド 英国 ドイツ フランス	バンコク ニューデリー ロンドン デュッセルドルフ パリ	在バンコク日本商工会議所 在ニューデリー日本商工会議所 在ロンドン日本文化センター 在デュッセルドルフ日本商工会議所 在パリ日本文化会館	2008.04.01 ~ 2009.03.31	海外における日系企業との連携事業の推進を図るべく、平成19年度に英国、フランス、ドイツ、インド、タイ、メキシコにおける日系企業による社会貢献活動調査を行ったが、平成20年度は調査結果の報告会をメキシコを除く当該国にて開催。

企画開発費

2. 文化資料事業費 / (1) 事業開発 (文化資料)

国際交流基金広報グッズの開発、及び調査報告書等出版物の制作。

合計額 18,148,960 円

	事業名	対象国	期間	事業内容
1	商品開発事業	全世界区分困難	2008. 04. 01 ~ 2009. 03. 31	平成20年度に実施した横浜トリエンナーレ2008の開催に合わせて、横浜トリエンナーレ2008記念JFオリジナルふろしきの制作・販売。
2	CSR事業	タイ インド メキシコ 英国 ドイツ フランス	2008. 04. 01 ~ 2009. 03. 31	海外における日系企業との連携事業の推進を図るべく、平成19年度に実施した英国、フランス、ドイツ、インド、タイ、メキシコにおける日系企業の社会貢献活動調査の調査結果に基づく報告書を作成。(日本語版と英語版。タイ、メキシコについては各国語版も作成。)

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 造形美術事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 受託事業（アセアン）
- (2) 造形美術情報交流（派遣）
- (3) 造形美術情報交流（招へい）

### 2. 催し等事業費

- (1) 国際展（国際展参加）
- (2) 海外展（企画展）
- (3) 海外展（巡回展）
- (4) 国内展（企画展）
- (5) 海外展（助成）
- (6) 美術交流促進国内展（助成）
- (7) 造形美術情報交流（催し）

### 3. 催し等事業費（トリエンナーレ）

- (1) 国際展（トリエンナーレ）

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 受託事業 (アセアン)

国際交流基金の業務趣旨に合致する造形美術分野の事業を外部から受託し実施する。

合計額 30,051,420 円

事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1 東アジアクリエーター招へい	Gustaff Harriman Iskandar	コモンルームネットワーク ス・ファウンデーション ディレクター/キュレーター	インドネシア	2008. 04. 01 ~ 2008. 07. 31	アジア・大洋州の13カ国から、 アート、デザイン、ファッション 等創造的な活動に従事する若手の クリエイターを日本に招へいし、 制作や関係者とのネットワーク形 成の機会を提供し、新たな芸術交 流の創造と国際相互理解の深化を 図った。
	Hafiz	OK. ビデオ アーティス ティック・ディレクター/ キュレーター	インドネシア		
	Nurdian Ichsan	バンドン工科大学 美術デ ザイン学部 講師/陶芸家	インドネシア		
	Em Vannooun	陶芸家	カンボジア		
	Charles Lim	現代美術家	シンガポール		
	Mohamed Arif bin Zaini	シンガポール・インスティ テュート・オブ・コンテン ポラリー・アート 展示担 当	シンガポール		
	Penwadee Nophaket Manont	ジム・トンプソン・アート センター 展示コーディ ネーター	タイ		
	Pratchaya Phinthong	現代美術家	タイ		
	Danielle Naomi Lasat Uy	フィリピン大学 学生	フィリピン		
	Gary-Ross Pastrana	現代美術家	フィリピン		
	Artison Bin Haji Mohamad	リーガルブルー ビデオ・ エディター	ブルネイ		
	Kim Ngoc	現代音楽家	ベトナム		
	Chang Yoong Chia	現代美術家	マレーシア		
	Yap Sau Bin	マルチメディア大学 クリ エイティブマルチメディア 学部 講師/現代美術家	マレーシア		
	Kyaw Kyaw Winn	ミャンマー写真家協会写真 家	ミャンマー		
	Somsaveng Khounpasirth	国立美術学校 学生	ラオス		
	Souvanhtho Khamphixay	国立美術学校 学生	ラオス		
Antra Sinha	陶芸家	インド			
Mithu Sen	現代美術家	インド			
Aedan Harris	シドニー芸術大学 学生	オーストラリア			
Wade Marynowsky	現代美術家	オーストラリア			
Carl Shuker	小説家	ニュージーラン ド			

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
2	東アジアクリエーター招へい (第2期準備)				2008.08.01 ~ 2009.07.31	アジア・大洋州の13カ国から、アート、デザイン、ファッション等創造的な活動に従事する若手のクリエイターを日本に招へいし、制作や関係者とのネットワーク形成の機会を提供し、新たな芸術交流の創造と国際相互理解の深化を図る事業。各種調査他、第2期の招へい準備を行った。

1. 人物交流事業費 / (2) 造形美術情報交流 (派遣)

内外の造形美術関係の情報を収集・整備し、外部に対して情報を提供する。

合計額 355,580 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	日豪美術フォーラムに対する専門家派遣	塩田純一 小崎哲哉	東京都庭園美術館 副館長 ジャーナリスト、エディトリアルプロデューサー	オーストラリア	2008.06.15 ~ 2008.06.17	アジア・リンクが日豪間の交流を担う美術専門家計約20名を招いて日豪間の美術交流について協議を行う「日豪美術フォーラム」に対し、専門家2名を派遣。2006年日豪交流年のフォローアップ事業

造形美術事業費

1. 人物交流事業費 / (3) 造形美術情報交流(招へい)

内外の造形美術関係の情報を収集・整備し、外部に対して情報を提供する。

合計額 4,428,898 円

	事業名	氏名	所属機関	現職	対象国	期間	事業内容
1	横浜トリエンナーレ2008美術記者招へい	Yu Tong Hyun Yuan Lei Franciscus Xaverius Mulyadi Phatarawadee Phataranawik Damini Purkayastha Gary Michael Dault Kyle Bentley Edgar Alejandro Hornandez Adriana Polveroni Jennifer Higgin Martin Herbert Catrin Lorch Emmanuelle Lequeux	Wolgan Misool Southern Weekend Bentara Budaya Nation Multimedia Group Public Hindustan Times Artforum Excelcior Newspaper Repubblica frieze Art Review Southern German Newspaper Le Monde	Editor Journalist Director Assignment Editor Reporter Free-lance writer Reviews Editor Editor Collaborator Editor Editor Author Editor	韓国 中国 インドネシア タイ インド カナダ 米国 メキシコ イタリア 英国 英国 ドイツ フランス	2008.09.11 ~ 2008.09.16	横浜トリエンナーレと国際交流基金の活動を海外において幅広く広報するため、海外メディアに所属または寄稿している美術記者等を、同トリエンナーレのオープニングに招へいた。

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 国際展 (国際展参加)

今日の日本の美術状況と優れた現代作家を紹介することを目的に、作品の出品や作家の派遣により国際美術展に参加する。

合計額 80,895,420 円

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
1	第11回ヴェネチア・ビエンナーレ建築展	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ地区	2008.09.14 ~ 2008.11.23	五十嵐太郎コミッショナーのもと、EXTREME NATURE: Landscape of Ambiguous Spaces と題する展示を実施。出品作家は石上純也 (建築家) と大場秀章 (植物学者)
2	第13回バンガラデシュ・ビエンナーレ	バンガラデシュ	ダッカ	ダッカ市内	2008.10.22 ~ 2008.11.20	日本参加はコミッショナーを植松由佳 (丸亀市猪熊弦一郎美術館学芸員) に委嘱、出品作家は米田知子および須田悦弘
3	第53回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展 (準備)	イタリア	ヴェネチア	ジャルディーニ地区	2008.04.01 ~ 2009.03.31	第53回ヴェネチア・ビエンナーレ美術展のコミッショナー選考および出品作家の選定。作品製作準備

2. 催し等事業費 / (2) 海外展 (企画展)

海外の美術館・博物館等との共催により、日本の美術・文化を海外諸国に紹介する。

合計額 83,898,701 円

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
1	KITA!! Japanese Artists Meet Indonesia	インドネシア	ジャカルタ バンドン ジョクジャカルタ	タマン・イスマイル・マルズキ Selasar Sunaryo Art Space Jogja National Museum, Cemeti Art House	2008.04.19 ~ 2008.05.18	日インドネシア友好年を記念して、インドネシアのジャカルタ、ジョクジャカルタ、バンドンの3都市で同時に、日本の現代美術、音楽、ファッション、マンガ、写真、映像、パフォーマンス等を分野横断的にかつ総合的に紹介
2	日伯現代美術展	ブラジル	サンパウロ	サンパウロ近代美術館	2008.04.10 ~ 2008.06.22	サンパウロ近代美術館と共催で、それぞれ20組の日本とブラジルの現代アートのアーティストを紹介
3	WA:現代日本のデザインと調和の精神展	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2008.10.22 ~ 2009.01.31	パリ日本文化会館において、柳宗理から現代までの日本のデザインプロダクト161点を紹介。食器、情報機器、水まわり、などの12のカテゴリーと、「ミニマル」「クラフト」など日本のデザイン文化を代表する6つのキーワードを提示し、デザインへの理解を促進。

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
4	ロシアにおける現代広告写真展	ロシア	モスクワ	ヴィン・ザボッド	2008. 11. 25 ～ 2008. 12. 14	日本広告写真家協会APAアワード2008を受賞した、優れた日本の広告写真を展示。現在の日本の広告写真文化を伝える。
5	日本広告写真展	シンガポール	シンガポール	南洋芸術学院 ギャラリー	2009. 02. 10 ～ 2009. 03. 17	日本広告写真家協主催のAPAアワード2008受賞作を中心に、日本の優れた広告写真約90点を展示。
6	エモーショナル・ドローイング展	韓国	ソウル	Seoul Olympic Sports Promotion Foundation (SOMA Museum of Art)	2009. 02. 19 ～ 2009. 04. 19	アジア・中東の作家によるドローイング、アニメ、インスタレーションを中心とした展覧会。本展は2005年度から開始したアジア次世代美術館キュレーター会議の成果展でもある。
7	日本の美しい本展	ロシア	モスクワ	ロシア国立外国文献図書館	2009. 02. 27 ～ 2009. 03. 17	「第42回造本装幀コンクール」受賞33作品の展示と柏木博武蔵野美術大学教授の講演会を実施し、日本の優れたブックデザインを紹介。
8	第13回パングラデシュビエンナーレ巡回展	タイ	バンコク	100トンソン ギャラリー	2009. 03. 03 ～ 2009. 03. 29	日メコン交流年記念事業。第13回パングラデシュ・ビエンナーレに出品した米田知子、須田悦弘の作品を展示し、アーティストトークや、コミッショナー植松由佳のキュレーター・トークを実施。
9	日メコン交流年 (準備)	カンボジア、タイ、ベトナム、ミャンマー、ラオス			2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	2009年の日本とメコン5カ国の交流年を記念する、美術を中心としたイベントを企画。2008年は、これらの国々の現地の美術状況調査し、美術展開催準備を実施
10	パリPOP展 (準備)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	2009年7月初旬に開催されるJAPAN EXPOに連動したパリ日本文化会館での展示に関する準備業務
11	パリ写真展 (準備)	フランス	パリ	パリ日本文化会館	2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	2009年パリ日本文化会館で開催する「旅」をテーマとする写真の展覧会の準備業務。現地調査と本展覧会が参加した写真ビエンナーレ、第2回Photo Quaiの主催者であるケ・ブランリー美術館関係者と準備会合を実施。
12	デザイン展 (準備)	ハンガリー ドイツ ポーランド	ブダペスト エッセン ワルシャワ		2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	平成21年度にドイツ、ハンガリー、ポーランドを巡回する「WA：現代日本のデザインと調和の精神」展に関する準備業務。

## 造形美術事業費

## 2. 催し等事業費 / (3) 海外展(巡回展)

国際交流基金が所蔵する日本の芸術・文化を紹介する展示セットを海外諸国に巡回する。

合計額 157,041,426 円

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容	
1	日本の現代写真展	イタリア	ローマ	ローマ日本文化会館	2008.04.04 ~ 2008.05.17	「1970年代から今日までの現代日本に暮らす人々とそれをとりまく風景」をテーマに、森山大道、東松照明、荒木経惟ら23名の写真家による、計76点の作品を紹介	
			エジプト	カイロ	ムバラク公立図書館		2008.07.03 ~ 2008.07.17
		ラトビア	カイロ	サウイ文化センター	2008.07.21 ~ 2008.07.29		
			アレクサンドリア	アレキサンドリア芸術センター	2008.08.03 ~ 2008.08.17		
			リガ	ラトビア国立歴史博物館	2008.09.03 ~ 2008.09.28		
			アンマン	アンマン市役所ホール	2009.02.10 ~ 2009.02.24		
2	写楽再見展	中国	香港	香港大学美術博物館	2008.04.09 ~ 2008.05.18	歌舞伎役者を描いた独特の大首絵で有名な江戸時代の浮世絵師、東洲斎写楽をテーマに、現代の作家たちが柔軟な着想と確かな表現で再解釈した作品を紹介	
			シンガポール	シンガポール	南洋芸術学院		2008.06.14 ~ 2008.07.12
				重慶	重慶大学芸術学院展示ホール		2008.09.07 ~ 2008.09.15
		インド	瀋陽	瀋陽市図書館	2008.09.24 ~ 2008.10.05		
			大連	大連図書館白雲美術館展示ホール	2008.10.10 ~ 2008.10.18		
			杭州	深セン	浙江工商大学華・美術館		2008.11.14 ~ 2008.11.30
				ムンバイ (ボンベイ)	PLディシュパンデ・カラダラン (アートギャラリー)		2008.12.09 ~ 2008.12.23
			チェンナイ	PLディシュパンデ・カラダラン (アートギャラリー)	2009.01.24 ~ 2009.01.30		
			ラリット・カラ・アカデミー	ラリット・カラ・アカデミー	2009.02.09 ~ 2009.02.20		
			コルカタ	アカデミー・オブ・ファイン・アーツ	2009.02.09 ~ 2009.02.20		
		ニューデリー	アカデミー・オブ・ファイン・アーツ	2009.03.05 ~ 2009.03.13			
		ラリット・カラ・アカデミー	ラリット・カラ・アカデミー	2009.03.27 ~ 2009.04.09			

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
3	熊本アートポリ ス展	ニュージーラン ド  オーストラリア     スリランカ  トルコ  イエメン	ダニーディン  クライスト チャーチ パース  ブリズベーン  キャンベラ  シドニー  コロンボ  アンカラ  サナア	オタゴ博物館 1877ギャラリー ソファ・ギャラ リー セントラルTAFE アート・ギャラ リー クイーンズラン ド工科大学美術 館 キャンベラ大学 デザイン・ギャ ラリー 国際交流基金シ ドニー日本文化 センター ナショナル・ アート・ギャラ リー 現代美術セン ター サヌア大学	2008.04.12 ～ 2008.04.30 2008.05.07 ～ 2008.05.25 2008.06.06 ～ 2008.06.21 2008.07.03 ～ 2008.07.27 2008.08.08 ～ 2008.08.30 2008.09.10 ～ 2008.09.27 2008.10.28 ～ 2008.11.02 2008.12.01 ～ 2008.12.15 2009.03.04 ～ 2009.03.17	自治体や民間の建造物を建設するにあたり、内外から優れた建築家を起用するという熊本県の画期的なプロジェクト「くまもとアートポリス」によって生み出された建築を紹介
4	パラレル・ニッ ポン 現代日本 建築展1996-2006	フランス  ドイツ   イタリア  スーダン  アルジェリア	パリ  ミュンヘン  ミラノ  ハルツーム  アルジェ	パリ日本文化会 館 バイエルン州内 務省最上級建設 局（エントラン スホール） アーバン・セン ター・ミラノ ブルジュ・エル ファーフティフホ テル アルジェリア国 立図書館	2008.04.16 ～ 2008.06.21 2008.07.21 ～ 2008.09.12 2008.11.14 ～ 2008.11.28 2009.01.05 ～ 2009.01.26 2009.03.18 ～ 2009.03.31	過去10年間（1996年～2006年）に竣工した日本の建築から、代表的な110作品を選び、我が国の社会文化状況と対比させながら紹介
5	90年代の日本絵 画展	米国	オランダ	コーネルファイ ンアートミュー ジウム	2008.04.17 ～ 2008.08.24	現在高い評価を得ている会田誠、越前谷嘉高、小林孝亘、太郎知恵蔵、奈良美智、額田宣彦、福田美蘭、丸山直文、村上隆が、1990年代に30代の若手作家としてどのように絵画に取り組み、新しい表現を獲得しようとしていたかを30点の作品から紹介

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
6	現代日本の工芸展	デンマーク	ヨリング	ヴェンシュッセル美術館	2008.05.03 ~ 2008.05.31	陶器、竹細工、漆、ガラス、石など幅広い素材を用いて制作された工芸作品を、華、侘び、鋭、歪み、精緻、花鳥のテーマに分類して紹介
		ドイツ	オッフエンバッハ	ドイツ皮革博物館	2008.06.15 ~ 2008.08.17	
		スウェーデン	ストックホルム	国立東アジア博物館	2008.09.14 ~ 2008.10.19	
		ベラルーシ	ミンスク	ベラルーシ国立美術館	2008.11.14 ~ 2008.11.23	
			ゴメリ	ゴメリ宮殿・公園アンサンブル	2008.12.04 ~ 2009.01.05	
		ウクライナ	ドネツク	ドネツク州美術館	2009.02.19 ~ 2009.03.29	
7	現代日本の陶磁器展	インドネシア	スラバヤ	JW・マリオット・ホテル・スラバヤ	2008.05.05 ~ 2008.05.18	伝統を引継ぎ、有田・唐津、萩、備前、京都、久谷、瀬戸・美濃、益子の窯場で優れた作品を制作している若手作家の作品を紹介
			マカッサル	インベリアル・アルヤドゥータ・ホテル・マカッサル、ロビー・スペース	2008.06.09 ~ 2008.06.20	
			ジャカルタ	ジャカルタ日本文化センター	2008.07.18 ~ 2008.08.04	
			グアム	グアム大学イスラセンター	2008.08.28 ~ 2008.10.03	
		米国	ウラン・バートル	ザナバザル美術館	2008.10.20 ~ 2008.11.16	
		モンゴル	ペナン	マレーシア科学大学芸術学部	2009.01.12 ~ 2009.02.06	
		マレーシア	クチン	サラワク州立図書館	2009.02.20 ~ 2009.03.15	
		8	武道の精神展	ウルグアイ	モンテビデオ	
ブラジル	リオ・デ・ジャネイロ			国立歴史博物館	2008.06.10 ~ 2008.07.27	
トリニダード・トバゴ	ポートオブスペイン			国立美術博物館	2008.09.02 ~ 2008.09.18	
メキシコ	メキシコ			国立文化博物館	2008.10.22 ~ 2008.12.01	
米国	フォートウエイン			IPFW大学、郡図書館	2009.01.11 ~ 2009.02.09	
	ノバイ			ノバイ市役所	2009.02.17 ~ 2009.03.13	

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
9	日本人形展E	フィンランド フランス ブルガリア モロッコ	ヘルシンキ ストラスブール ソフィア ラバト	マルミタロ文化センター（ヘルシンキ市文化局） バビヨン・ジョセフィース 国立海外美術館 在モロッコ日本国大使館多目的ホール	2008.05.06 ～ 2008.05.31 2008.09.10 ～ 2008.09.28 2008.11.11 ～ 2008.11.25 2009.02.23 ～ 2009.03.06	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形など約70点を紹介
10	現代日本デザイン展	ブラジル スロベニア	クリティーバ ベレン マナウス ブラジリア レシフェ ポルト・アレグレ リュブリャナ	カーザ・アンドラーデ・ムリシ展示会場 「11の窓」文化会館 バラシオ・ダ・ジュステイッサ州文化センター ブラジル連邦貯蓄銀行本社 リカルド・ブレナン博物館 ジュリオ・デ・カスチリョス美術館 リュブリャナ市立博物館	2008.05.08 ～ 2008.06.01 2008.06.11 ～ 2008.07.06 2008.07.16 ～ 2008.08.11 2008.08.20 ～ 2008.09.15 2008.09.30 ～ 2008.10.19 2008.11.11 ～ 2008.11.29 2009.02.03 ～ 2009.03.13	1990年代に製作された生活用品のデザイン約100点、その原点ともいえる戦後の50年代に製作された作品13点を紹介
11	手仕事のかたち展	チェコ ドイツ アイスランド パキスタン カザフスタン	ブラハ ヴォルフスブルク レイキャビク イスラマバード ラホール アスタナ アルマティ	ブラハ市国立ギャラリー ヴォルフスブルク市庁舎 国立大学図書館 国立美術館 アルハムラ美術館 初代大統領博物館 カスチャーエフ国立美術館	2008.05.08 ～ 2008.06.23 2008.07.10 ～ 2008.07.28 2008.09.06 ～ 2008.10.05 2008.11.26 ～ 2008.12.16 2009.01.06 ～ 2009.01.17 2009.02.09 ～ 2009.02.23 2009.03.06 ～ 2009.03.21	日々の暮らしの中で育まれてきた伝統的工芸品(陶芸、染織、金工、漆工、木竹工、紙など)と、各地の工房で伝統的な技術を用いつつ創造性豊かな作品を生み出している工芸作家の作品90点を紹介

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容	
12	日本人形展F	米国  エクアドル カナダ	スポーカン	ムコガワ・ フォートライ ト・インステ テュート日本文 化センター	2008.05.10 ~ 2008.06.20	日本古来の風習に育まれた「雛人形」、「五月人形」、 古典芸能に材をとった「能人形」、「文楽・歌舞伎人 形」、日本各地の人形や現代工芸作家による創作人形な ど約70点を紹介	
			キト	エクアドル国立 文化会館	2008.07.03 ~ 2008.07.22		
			オタワ	高橋道場	2008.09.12 ~ 2008.10.15		
			モントリオール	手工芸カナダ協 会	2008.11.05 ~ 2008.12.06		
13	自然に潜む日本 展	ベトナム	ハノイ	越国立美術博物 館	2008.05.16 ~ 2008.05.25	矢萩喜徳郎（写真家）が「ありのままに日本の自然をみ つめることで、写真を通して日本の現在の姿を立ち上が らせよう」と日本全国を巡り撮影した写真集「Hidden Japan-自然に潜む日本」から選ばれたモノクロ写真85 点を紹介	
			ホーチミン	ホーチミン市青 年文化会館	2008.06.29 ~ 2008.07.11		
			釜山 済州	海雲台文化会館 在済州総領事館 公報文化セン ター「たむな・ ほーる」	2008.10.01 ~ 2008.10.12 2008.10.27 ~ 2008.11.05		
		韓国	ソウル	在韓国大使館公 報文化院	2008.11.10 ~ 2008.11.21		
			パプアニューギ ニア	ポートモレス ビー	国立美術博物館		2009.02.12 ~ 2009.02.26
				タングア	国立美術博物館		2009.02.12 ~ 2009.02.26
14	日本の子ども60 年展	タンザニア	ダルエスサラーム	ダルエスサラーム・フランス文 化センター	2008.05.27 ~ 2008.06.13	写真家の目がとらえた子供達の生活ぶりをはじめ、戦後 から現代にいたる日本の60年間の歩みを振り返るとい う趣旨のもと、木村伊兵衛、土門拳ら97名の写真家により 撮影された子供達の写真100点を紹介	
			サラエボ	アート・ギャラ リー	2008.07.29 ~ 2008.08.11		
		ボスニア・ヘル ツェゴビナ ドイツ	ケルン	ケルン日本文化 会館	2008.09.12 ~ 2008.10.31		
			テヘラン	サーダーバード 文化コンプレッ クス	2008.11.20 ~ 2008.12.03		
		サウジアラビア	リヤド	プリンス・ファ イサル・プラス ティックアート センター	2009.01.11 ~ 2009.01.19		
		カメルーン	ヤウンデ	ヤウンデ市役所	2009.03.09 ~ 2009.03.20		

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	場所	期間	事業内容
15	スピリトを写す展	フィリピン 米国	マニラ サン・アントニオ ワシントンD.C.	国立博物館 ブルースター・コンテンポラリー アートセンター 在米大使館広報文化センター	2008.06.02 ~ 2008.07.31 2008.09.04 ~ 2008.10.19 2008.12.01 ~ 2009.03.06	精神的な基盤が失われた時代に物質的な現実に隠された未だ見えないものが持っているであろう価値を表現しようとする細江英公、杉本博司、片瀬和夫ら11名の作家たちの姿を作品60点を通して紹介。
16	新世代アーティスト展	チリ アルゼンチン コロンビア ベネズエラ カナダ	サンティアゴ ブエノス・アイレス サンタ・フェ・デ・ボゴタ カラカス トロント	チリ大学芸術学部付属現代美術館 ブエノス・アイレス市立エドワイド・シボリ美術館 ビルヒリオ・バルコ図書館 コープバンカ文化センター 国際交流基金トロント日本文化センター	2008.06.19 ~ 2008.08.03 2008.08.30 ~ 2008.09.21 2008.10.16 ~ 2008.11.17 2009.02.04 ~ 2009.02.14 2009.03.10 ~ 2009.06.09	モノづくりへの丹念な取り組みという視点から、福井篤、廣瀬智央、明和電機等11人の現代美術作家の絵画、彫刻、インスタレーション、写真、ビデオ作品を紹介
17	out of the ordinary/ex-traordinary展	英国	オールダム	ギャラリー・オールダム	2009.01.24 ~ 2009.03.28	様々な価値観や視点によってより複雑化する現代にあって、日常や身の回りから世界に共感し、「他者」の多様な声を尊重し、寄り添って聞くような表現—日々の平凡な日常から生まれた「非凡」な日本の現代写真を紹介
18	ウィンター・ガーデン展 (準備)	全世界区分困難				新規巡回展として「ウィンター・ガーデン：日本現代美術におけるマイクロポップ的想像力の展開」展を制作。60年代末以降生まれの若い世代のアーティストによる現代美術作品（平面作品、映像等）から構成され、企画は美術評論家の松井みどり。本年は準備業務として、作品購入や輸送業者選定、国内における披露展の準備等を実施

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 国内展 (企画展)

諸外国の優れた美術・文化のうち、これまで日本に紹介される機会の少なかった展覧会に、基金が国内関係者と協力して主催する。

合計額 2,607,637 円

	事業名	会場	期間	事業内容
1	エモーショナル・ドローイング展	東京国立近代美術館 京都国立近代美術館	2008.08.26 ~ 2008.10.13 2008.11.18 ~ 2008.12.21	拡張するドローイングの現在を、アジアと中東の作家16名の最新作によって提示する展覧会。ドローイング、水彩、映像、インスタレーションを展示。

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 海外展 (助成)

国内外の美術館・博物館等が主催し、海外において企画・実施する日本美術・文化を紹介する展覧会に対し、経費の一部を助成する。

合計額 37,733,765 円

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
1	Environmental art object Stone. Fog	ラトビア	サビレ	Pedvale Open Air Art Museum	Pedvale ltd.	2008.04.01 ~ 2008.10.31	ラトビアの彫刻家と「霧の彫刻家」中谷芙二子のコラボレーション展示。石と霧による環境芸術を展開する
2	DIGITAL MEDIA. INTERNATIONAL DIGITAL ART EXHIBITION	スペイン	バレンシア	La Nau, Universidad de Valencia	LA SALA NARANJA	2008.04.17 ~ 2008.05.18	バレンシア大学で行われる「デジタル・アート・フェスティバル」世界各国からデジタル・アーティストが集まり、日本からはアーティスト遠藤研二氏が招聘された。ワークショップ等のイベントも実施。
3	RAVY	カメルーン	ヤウンデ	National Museum CCF	Les Palettes du Kamer	2008.04.20 ~ 2008.04.27	2006年フランスで開催されたl'ete des artsに参加した芸術家の提案により9カ国の芸術家が出品し開催された交流展。日本からは4名が参加
4	Tatsuo Miyajima Numeric Light Sculpture	ドイツ	レックリングハウゼン	Kunsthalle Recklinghausen	Kunsthalle Recklinghausen	2008.05.04 ~ 2008.07.20	ルールフェスティバルの一環として開催される宮島達男の個展
5	<< La Laque, resine precieuse >>	カナダ	モントリオール	The Japanese Pavilion of the Montreal Botanical Garden	The Montreal Japanese Garden and Pavilion Foundation	2008.05.15 ~ 2008.10.31	日本漆工協会と日本うるし掻き技術保存会の協力を得て、伝統的な漆工芸の工具、工程を紹介する写真パネルと作品の展示を通じて、日本の漆工芸の魅力を紹介
6	Heavy Light:Recent Photography and Video form Japan	米国	ニューヨーク	International Center of Photography	International Center of Photography	2008.05.16 ~ 2009.09.07	「日本の伝統」「消滅しつつある自然」「コスチューム・プレイによるアイデンティティ」「文化的アイコンとしての子供」の4つのテーマのもと、日本の現代写真・ビデオアート作家14名の作品約80点を紹介。
7	2008 Biennale of Sydney:Revolutions-Forms That Turn Art Compass 2008	オーストラリア	シドニー	Art Gallery of New South Wales	Biennale of Sydney Limited	2008.05.18 ~ 2008.09.07	第16回目のシドニー・ビエンナーレの芸術監督はCarolyn Christov-Bakargiev でタイトルはRevolutions-Forms That Turn。1913年から現在までの80作家を出品。日本からはアトリエワン、倉重迅、草間弥生、村上三郎、小野洋子、田中敦子の作品が出品された。

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
8	Grteat New Wave Contemporary Art from Japan	カナダ	ハミルトン	Art Gallery of Hamilton	Art Gallery of Hamilton	2008.05.22 ~ 2008.09.07	文化的な伝統を意識しながらグローバル化する未来への展望を提案しつづけている日本の次世代の作家たち—秋山さやか、池田学、開発好明、名和晃平、やなぎみわ—を紹介
9	Kakejiku, Contemporary Art From Japan exhibition	ラトビア	リガ	Museum of Foreign Art Latvia	The Museum of Foreign Art Latvia	2008.05.24 ~ 2008.07.08	リーガ国立海外美術館における、伝統的な「掛け軸」という見せ方で紹介する日本の現代美術展。46名の日本人作家による作品の展示となる
10	Yoshitomo Nara Exhibition at BALTIC Center for Contemporary Art	英国	ゲイツヘッド	BALTIC Center for Contemporary Art	BALTIC Center for Contemporary Art	2008.05.26 ~ 2008.10.19	現代美術作家奈良美智とクリエイティブデザインユニット・グラフのコラボレーション作品を展示。BALTICでのインスタレーションは奈良にとって英国初の展示会となり、日本国内で好評を博した「AtoZ」プロジェクトの海外版を実施。
11	J-POP, G-POP	ドイツ	ドルトムント	Kuenstlerhaus Dortmund	Kuenstlerhaus Dortmund	2008.05.29 ~ 2008.10.05	1997年に続き、大阪のCASを拠点として活躍する笹岡敬が選定した日本人アーティストを紹介
12	DREAM AMSTERDAM 2008-Ryoji Ikeda	オランダ	アムステルダム	Site-spesific locations	Dream Amsterdam Foundation	2008.06.06 ~ 2008.06.21	世界から著名な現代ヴィジュアルアーティストを招聘するアートイベント DREAM AMSTERDAM。日本からエレクトロニクス・ミュージックアーティスト池田亮司を招聘。アートを壁の中でなく野外で観客に見てもらうサイトスペシフィックな本展覧会はアムステルダムのパブリックスペースを作家たちの舞台、劇場とした。
13	Toward the Essence	ポーランド	ワルシャワ	Dept. of Information Center, Japanese Embassy	Ktodzki Osrodek Kultury	2008.06.06 ~ 2008.06.30	二人のポーランド人作家と二人の日本人作家（永原ゆり、小本章）との対話展
14	HAPTIC:Awakening the Senses	英国	ロンドン	Gallery 4, The Lighthouse	The Lighthouse, Scotland's Centre for Architecture, Design & The City	2008.06.18 ~ 2008.09.29	原研哉の監修による「HAPTIC」＝「触覚を喜ばせるデザイン」展。日本で活躍するデザイナーの触覚性を物づくりの第一義とし、毛の生えた提灯、柔らかいドアノブ、果皮そのままのジュースパック、蛙の卵のようなコースターなどの作品20数点を紹介。

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
15	SITE Santa Fe Seventh International Biennial Lucky Number Seven	米国	サンタ・フェ	SITE Santa Fe	SITE Santa Fe	2008.06.20 ~ 2009.01.04	サンタ・フェで開催される国際アートビエンナーレの第7回展。世界19ヶ所の提携美術館から推薦され、キュレーターを選定した約20名の作家が参加。2008年は水戸芸術館が日本における提携先となり、藤浩志が参加した。
16	Japonisme in Belgium	ベルギー	ブリュッセル	City Hall, Grand-Place	Asbl Bruxelles-Musees-Expositions / City of Brussels-Department of Culture	2008.06.24 ~ 2008.09.28	日本の浮世絵とその影響を受けたベルギーの作家20名の作品を紹介する展覧会。ポーランドのMangghaセンター所蔵浮世絵40点と、ベルギー作家の作品100点をからなる。日本美術の影響を受けたといわれるアール・ヌーヴォーの中心都市でもありオルタ建築があるブリュッセルで、西洋に影響を与えた日本文化を紹介する。
17	Renoir /Umehara: a friendship	フランス	カーニュ・スェル・メール	Renoir Museum	Renoir Museum	2008.06.28 ~ 2008.10.06	ルノワールと彼に師事した梅原龍三郎の友情を紹介する、梅原の小作品とルノワールの書簡・写真資料の展示会
18	The Art of the Animated Film: Paul GRIMAULT, TAKAHATA Isao, MIYAZAKI Hayao	フランス	フオントヴロー	Abbaye de Fontevraud	Abbaye Royale de Fontevraud - Centre Cultural de l'Ouest	2008.06.28 ~ 2008.11.16	フランスの偉大なアニメーション作家であるポール・グリモーとその影響を受けたスタジオジブリの高畑勲、宮崎駿の作品を紹介する展覧会。作品の絵コンテ、イメージボード、資料の展示の他映画上映、講演会も実施。
19	Ukiyo-e prints in the Corfu Museum of Asian Art.Temporary Exhibition.	ギリシャ	コルフ	Museum of Asian Art	Museum of Asian Art	2008.06.30 ~ 2009.03.31	アジアアートミュージアムで開催される浮世絵版画展。同館への主な寄付者でもあるGr. Mano氏の1200点ある浮世絵コレクションから江戸時代浮世絵作家菱川師宣、奥村政信、東洲斎写楽、磯田湖龍齋、葛飾北斎、喜多川歌麿など30-50点を紹介。
20	Isamu Noguchi at Yorkshire Sculpture Park	英国	ウェイクフィールド	Yorkshire Sculpture Park	Yorkshire Sculpture Park	2008.07.18 ~ 2009.01.11	欧州初のイサムノグチの大型展覧会。野外作品から、陶芸、インテリアデザイン、デッサンまで同作家の様々な作品を展示。
21	No Wall:Art and Friendship	タイ	バンコク	Kuru Sapha Printing House	The Faculty of Painting Sculpture and Graphic Arts	2008.08.16 ~ 2008.08.30	アジアの域内ネットワーク形成・拡大を目的とし、シラパコーン大学の教師である作家と日本、韓国、インドネシア、ベトナムの作家たちが展覧会、パフォーマンス、シンポジウム等を実施。

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
22	Art exhibition 'Yayoi Kusama'	オランダ	ロッテルダム	Museum Boijmans Beuningen	Stichting tot Beheer Museum Boijmans Van Beuningen	2008.08.23 ~ 2008.10.19	絵画40点、彫刻12点、映像インスタレーション6点、インスタレーション4点からなる草間彌生の個展。60年代にニューヨーク滞在中毎年訪蘭、展覧会を開催していた草間とオランダの関わりは深く本展覧会では60代以降近年までの作品を展示。
23	Exhibition of Shinji Ogawa's works in Krakow	ポーランド	クラクフ	The Bunkier Sztuki Contemporary Art Gall	The Bunkier Sztuki Contemporary Art Gallery	2008.08.27 ~ 2008.11.30	現代美術家・小川信治のビデオ・インスタレーション、ペインティング、ドローイング作品の展示
24	Hokusai and Hiroshige - Japanese Landscape prints of the Edo Period	フィンランド	ヘルシンキ	Ateneum Art Museum	Ateneum Art Museum	2008.09.05 ~ 2008.12.07	葛飾北斎の風景画と歌川広重の東海道五十三次と木曾街道六十九次旅景色の浮世絵195点を紹介。原安三郎秘蔵浮世絵風景画コレクションとして京都や東京でも開催された当展は海外初公開。
25	Artist residency and exhibition at REDCAT by Atelier Bow Wow	米国	ロサンゼルス	The Gallery at REDCAT	California Institute of the Arts on behalf of REDCAT	2008.09.15 ~ 2009.04.05	アトリエ・ワン（塚本由晴と貝島桃代）をロサンゼルスに3カ月招聘するアーティスト・イン・レジデンス事業。招聘中に新作を発表するほか、ロサンゼルスのアーティスト、学生等との意見交換、交流の場を設定。
26	Three female voices from Japan	ドイツ	ライプツィヒ	LIA-Leipzig International Art Programme	LIA	2008.09.17 ~ 2009.09.28	旧紡績工場跡地にあるアーティスト・イン・レジデンスを行うNPOが開催する日本人の女性作家3人展。小野寺綾、江幡京子、安岐理加が出品
27	Liverpool Biennial: International 08 Exhibition	英国	リバプール	Public realm sites	Liverpool Biennial of Contemporary Art Ltd.	2008.09.20 ~ 2008.11.30	英国最大の近代芸術フェスティバル「リバプール・ビエンナーレ」。「Made-up」をテーマに40人の国際アーティストが招聘され、日本からは草間彌生とアトリエ・ワンが参加。当展覧会は今年10周年を迎え、「欧州文化都市」に認定されたリバプールでの開催
28	Mad. Sq. Art:Tadashi Kawamata	米国	ニューヨーク	Madison Square Park	Madison Square Park Conservancy	2008.09.23 ~ 2008.12.31	川俣正がニューヨークに滞在して実施したワーク・イン・プログレス展示事業。フラット・アイアン地区の中心マディソン・スクウェア公園に10軒のツリーハウスを制作した。

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
29	MURAKAMI	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	Museum fur Moderne Kunst, Frankfurt	Museum of Modern Art Frankfurt	2008.09.26 ~ 2009.01.04	日本のポップカルチャーを取り入れた作品で知られる村上隆の大規模な個展。ロサンゼルス、ニューヨーク、ビルバオに巡回
30	The Mingei Spirit in Japan	フランス	パリ	ケ・ブランリー美術館	Ettablissement public du Musée du quai Branly	2008.09.29 ~ 2009.01.11	「民藝」運動の創始者柳宗悦と、子息のデザイナー柳宗理を中心とした日本の民芸、建築・デザイン・美術の分野で日本で活動したブルーノ・タウト、チャルロット・ペリアン、イサム・ノグチの3名の国際人の活躍、そして1950年代までの日本のデザインを紹介
31	Hie Sanno Sairei-Zu	米国	ヒューストン	The Museum of Fine Arts, Houston	The Museum of Fine Arts, Houston	2008.10.01 ~ 2008.12.31	2008年に東京文化財研究所での修復を終える「日吉山王祭礼図」を展示し、日本の保存修復技術の成果を多角的に紹介する展覧会
32	New Bamboo: Contemporary Masters	米国	ニューヨーク	Japan Society	Japan Society, Inc.	2008.10.04 ~ 2009.01.11	日本で最近制作されたアートとしての竹工芸作品（抽象的な立体作品）を展示するとともに、竹工芸に関する3ヶ月の集中講座や作家によるワークショップを実施
33	International Sculptors Encounter	ボリビア	サンタ・クルス	Manzana Uno Plaza	Manzana 1 Espacio de Arte	2008.10.11 ~ 2008.10.18	7名の彫刻家を招いた彫刻のシンポジウム。日本からは2名のアーティストを招へい。
34	KUROSAWA, DESSINS	フランス	パリ	Petit Palais	Petit Palais, Musée des Beaux-Arts de la Ville de Paris	2008.10.15 ~ 2009.01.04	映画監督黒澤明のヨーロッパ初公開となるデッサン原画90点の展覧会。日仏友好150周年を記念しプチパレ美術館で開催される2大展覧会のひとつ。
35	The Walker Art Center-organized exhibition Tetsumi Kudo, 1935-1990:A Retrospective	米国	ミネアポリス	Walker Art Center	Walker Art Center	2008.10.18 ~ 2009.01.11	工藤哲巳の回顧展
36	East-West Tashkent Crossroad	ウズベキスタン	タシケント	Tashkent House of Photography	Tashikent House of Photography	2008.10.20 ~ 2008.10.27	写真とビデオによる作品に焦点をあてた国際現代美術展。パリ在住の日本人アーティスト3人を招へい。

## 造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
37	JAPAN AT THE 10TH INTERNATIONAL BIENNIAL OF THE POSTER IN MEXICO	メキシコ	メキシコ	Franz Mayer Museum And City Theater Xalapa Veracruz	TRAMA VISUAL A. C. icograda member MEXICO	2008. 10. 27 ~ 2009. 01. 11	10回目を迎えるメキシコ国際ポスター・ビエンナーレで、2008年は日本が特別招待国。著名デザイナーらが審査委員長およびスピーカーとして招聘され、25人の日本のデザイナーの作品が展示された。
38	BETWEEN ART AND LIFE	スイス	ジュネーブ	Centre d'Art Contemporain	Centre d'Art Contemporain Geneve	2008. 11. 28 ~ 2009. 02. 01	島袋道浩、ウエダリクオ、泉太郎、澤田知子、アトリエ・ワンなど日本の新生代のパフォーマンス・アーティスト10人を全館を使って紹介するスイス初の展覧会
39	TOKO SHINODA EXHIBITION	イタリア	ミラノ	TRIENNALE JAPANESE CULTURAL INSTITUTE SALA D' ARMI, PALAZZO VE	ITALY JAPAN FOUNDATION	2009. 03. 10 ~ 2009. 04. 05	現代抽象水墨絵を描く篠田桃紅のイタリア初の展覧会
40	Tradition & Innovation of Japanese (Pop) Culture :Its Contribution to Visual Literacy in the Youth World	米国	ニューヨーク	Teachers College Columbia Univ., NY	CSU, Chico	2009. 01. 15 ~ 2009. 02. 28	日本のポップカルチャー、特に漫画の影響力を再確認するため、日本の漫画家・児童による漫画、各国の漫画家・児童による漫画を展示し、その歴史的背景から現代に至るまでの変遷を紹介
41	Move On Asia 2008_Video Art Network Project	韓国	ソウル	Alternative Space LOOP	Alterative Space LOOP	2009. 02. 06 ~ 2009. 03. 03	アジア太平洋地域のビデオアートの新興と域内のネットワーク形成が目的。各国のキュレーターが作家と作品を選定して展覧会を企画・制作し、その展覧会を関係各国に巡回。
42	Japan exhibition catalogue	オーストラリア	シドニー	Art Gallery of South Australia	Art Gallery of South Australia	2009. 03. 05 ~ 2009. 05. 31	南オーストラリア州立ギャラリー所蔵品、その他のオーストラリアに存在する日本美術品を通史的に展示する企画
43	Seminars of Japanese Culture for the International Cultural Exhibition Great Silk Road - East-West dialogues	キルギス	ビシュケク	Kyrgyz National Museum of Fine Arts	Kyrgyz National Museum of Fine Arts	2009. 03. 10 ~ 2009. 03. 25	1998年以降継続開催している「西と東の対話シルクロード展」で日本美術にスポットをあて実施。日本から専門家・美術家を招き講演会、マスタークラスを開催。
44	BETWEEN SITE & SPACE	オーストラリア	シドニー	ARTSPACE	ARTSPACE VISUAL ARTS CENTRE	2009. 03. 12 ~ 2009. 04. 18	トウキョウワンダーサイトとアートスペースの共同事業。日豪のキュレーターが各3名作家を選定し、両スペースでレジデンスと展覧会を実施。

造形美術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	助成機関	期間	事業内容
45	Another City	カナダ	バンクーバー	バンクーバー国際アジア・コンテンポラリーアート・センター	Vancouver International Center for Contemporary Asian Art	2009.03.13 ~ 2009.04.25	変化し続ける都市とイメージをテーマにした須田悦弘とフィリピン出身、バンクーヴァー在住のポール・ドゥ・グズマンの二人展。小倉正史と原万希子の共同企画。
46	Kuniyoshi	英国	ロンドン	The Royal Academy of Arts	The Royal Academy of Arts	2009.03.21 ~ 2009.06.07	江戸時代の浮世絵師、歌川国芳の企画展。作家の5500点以上の作品のうち「水滸伝」等の秀作150点の浮世絵と関連絵画、素描、挿絵本から構成

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (6) 美術交流促進国内展 (助成)

国内の美術館・博物館等が国内において企画・実施する展覧会で、これまで日本に紹介される機会の少なかった諸外国の優れた美術・文化を紹介するものに対し、経費の一部を助成する。

合計額 8,300,000 円

	事業名	対象国	助成機関	都市	期間	事業内容
1	第24回東川賞受賞作家作品展	ブラジル	東川町写真の町実行委員会	北海道東川町	2008.08.02 ~ 2008.09.02	写真の町東川賞(海外作家賞、国内作家賞、新人作家賞、特別賞)受賞者の受賞作および代表作品による展覧会。海外作家賞はブラジルを対象とした。
2	ICC+S-AIR2008創造資源開発事業	アイルランド シンガポール タイ フランス	特定非営利活動法人 ICC+S-AIR	札幌市	2008.09.10 ~ 2009.03.10	エクステンジブプログラムとプロジェクトプログラムから構成される、地域資源を創造資源として活用する方法を研究するアーティスト・イン・レジデンス・プロジェクト。北アイルランド(Queen Street Studios)、タイ(コンピュン創造村)、フランス(ニコラ・ブラー)、シンガポール(ロイストン・タン)等と人的交流を実施。
3	アジアとヨーロッパにおける自己像と他者像	全世界区分困難	国立民族学博物館	吹田市	2008.09.11 ~ 2009.03.29	国立民族学博物館と大英博物館が主導し、ASEMUS参加18カ国の博物館・美術館が共同で企画・立案したプロジェクト。人体表現を伴う芸術作品や展示品を歴史的にたどることを通じて、アジアとヨーロッパの互いの他者像と自己像を確認し、アジアとヨーロッパまたそれぞれ域内の相互理解深化を図った。
4	スリランカ文化遺産展	スリランカ	読売新聞東京本社 文化事業部	東京都	2008.09.17 ~ 2008.11.30	ヒンドゥー神像、仏像、仏具などスリランカの宗教芸術に至宝から宝飾品の数々などを紹介し、スリランカの多様な文化と歴史への関心を高め、あわせて観光やビジネスなどの交流を促進。
5	アート・イニシアティブ・ムーヴメント「SHOWCASE」	全世界区分困難	アート・イニシアティブ・シティ実行委員会	横浜市	2008.11.01 ~ 2008.11.03	国内外の優れた芸術活動実施・支援団体約50団体を招聘し、ブースを設けてその活動を複合的プログラムによって紹介する、芸術文化活動の「見本市」。シンポジウム開催により今後の地域間・国際間ネットワークの強化を目指した。
6	朝鮮王朝の絵画と日本 宗達、大雅、若冲も学んだ隣国の美	韓国	「朝鮮王朝の絵画と日本」展開催事務局	宇都宮市	2008.11.02 ~ 2009.07.12	朝鮮王朝時代に焦点を宛て、前期風景画から末期の民画にいたる軸や屏風約200点を紹介。また俵屋宗達、池大雅、伊藤若冲らの朝鮮絵画に影響を受けていると思われる作品を取り上げ、朝鮮絵画の日本絵画への波及にも注目。
7	ブラジルの現代写真表現	ブラジル	社団法人日本写真協会	横浜市	2008.11.14 ~ 2008.11.26	ミゲル・チカオカ氏をはじめとするブラジルの写真家6名による120点の作品を通じて現代ブラジルの写真表現を紹介。チカオカ氏によるワークショップも実施。

造形美術事業費

	事業名	対象国	助成機関	都市	期間	事業内容
8	アーティスト・イン・レジデンスプログラム	全世界区分困難	ワナキオ実行委員会	那覇市	2008. 11. 15 ～ 2008. 11. 30	「沖縄」という地域性を生かした、「町作り」に連携したレジデンス事業と、アジアとのオルタナティブ・スペース間の美術関係者のネットワーク形成を2本柱にした事業。前島アートセンターを中心にNPO系関係者が企画。
9	ヨーロッパ・アジア・パシフィック建築の新潮流 2008-2010	全世界区分困難	「ヨーロッパ・アジア・パシフィック建築の新潮流」委員会	東京都	2008. 12. 05 ～ 2008. 12. 21	2001年に開始した同シリーズの5回目。ピーター・クック、伊東豊雄両氏のコミッションにより、ヨーロッパ8組、アジア・パシフィック8組の将来を嘱望される建築家を紹介し、建築の最前線を伝えた。

造形美術事業費

2. 催し等事業費 / (7) 造形美術情報交流(催し)

国内外の造形美術に係わる情報の発信、相互交流を促進する。

合計額 18,068,433 円

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1	日米学芸員交流	Cornelia Butler Roxana Marcoci Sarah Suzuki 笠原美智子 建島 哲 住友 文彦 松井 みどり	ニューヨーク近代美術館 素描部学芸員 ニューヨーク近代美術館 写真部学芸員 ニューヨーク近代美術館版 画・絵本部学芸員 東京都写真美術館事業企画 課長 国立国際美術館 館長 ヨコハマ国際映像祭ディレ クター 美術評論家	米国	2008.06.23 ~ 2009.03.31	米国で計画される戦後日本美術 ソースブックの出版に向け、米国 学芸員と日本の美術関係者の懇談 会を実施。ニューヨーク近代美術 館でのシンポジウムに際し、日本 からの学芸員や美術評論家などの 専門家を派遣
2	アヴァンギャル ド・チャイナ展	黄永砫(ホアン・ヨンピン) 高名潞 徐文恺 新刻度小組 孫原 丁碩 丁乙(ディン・イー) 張棕楊 費大為(フェイ・ダーウェ イ) 方力鈞(ファン・リジュン) 楊福東(ヤン・フードン) 彭禹	美術家 美術評論家 美術家 美術家 美術家 孫原・彭禹の設営・修復ア シスタント 美術家 孫原・彭禹の設営・修復ア シスタント 美術評論家 美術家 美術家 美術家	中国	2008.08.20 ~ 2009.05.24	中国現代美術の歴史をたどりつ つ、すでに評価を確立した代表的 な作家から今後活躍が期待される 若手まで、注目すべき作家たちに 焦点をあてて展覧。80年代のバブ ル経済、90年代の停滞期を経験し てきた日本の美術状況に比して、 中国では何が起きて、どのような 作家たちがどのように活動を実現 してきたかを明らかにしつつ、パ ワフルで魅力あふれる中国現代美 術を紹介。

造形美術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
3	第4回アジア次世代キュレーター会議	Cai Tao Gustaff H. Iskandar 橋本 梓 八巻 香澄 Lim Dae-geun Ryu Jiyeon Amerrudin Bin Ahmad Yap Sau Bin Michelle Ho Mohamed Arif Bin Zaini Somphot Sukaboon Penwadee Nophaket Manont Tezuko Miwako	Chief Curator, Chinese Modern Art, Guangdong Museum of Art Director, Common Room Networks Foundation Hafiz, Co-founder, ruangrupa 国立国際美術館 研究員 東京都庭園美術館 学芸員 Curator, National Museum of Contemporary Art, Korea Curator, National Museum of Contemporary Art, Korea Curator of Collection and Conservation, National Art Gallery Malaysia, Malaysia Chairman, Rumah Air Panas Art Society Assistant Curator, Singapore Art Museum Exhibition Officer, Institute of Contemporary Arts (ICA), Singapore Curator, The National Gallery, Bangkok Exhibition Coordinator, The Jim Thompson Art Center Associate Curator, Asia Society and Museum	中国 インドネシア 日本 日本 韓国 韓国 マレーシア マレーシア シンガポール シンガポール タイ タイ 米国	2008.11.17 ~ 2008.11.24	アジア各国の次代を担う美術館キュレーターが現地調査とその時々の特ピックをテーマに意見交換をするフォーラム。日本での開催は第1回目に続き2回目となるため、今回は日本の地方美術館がおかれている現状の理解と、1994年から継続して3年おきに実施しているアジア美術をめぐる国際シンポジウムとあわせて実施し、相乗効果を狙った。

造形美術事業費

3. 催し等事業費（トリエンナーレ） / (1) 国際展（トリエンナーレ）

大規模な国際美術展を日本国内において定期的を開催し、世界の現代美術を一般的に広く紹介する。

合計額 233,435,805 円

	事業名	共催機関	期間	事業内容
1	横浜トリエンナーレ2008	横浜市、NHK、朝日新聞社	2008.09.13 ~ 2008.11.30	現代アートの国際展「横浜トリエンナーレ2008」を横浜市、NHK、朝日新聞社と共催。水沢勉総合ディレクターによるタイム・クレヴァスという全体テーマの下、世界25カ国・地域から72名のアーティストが参加し、来場者は延べ30万人を超えた。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 舞台芸術事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) 舞台芸術情報交流（派遣）
- (2) 舞台芸術情報交流（招へい）
- (3) 内田奨学金フェローシップ（招へい）

### 2. 催し等事業費

- (1) 海外公演（主催）
- (2) 海外公演（助成）
- (3) 国際舞台芸術共同制作
- (4) 国内公演（主催）
- (5) 国内公演（助成）
- (6) 舞台芸術情報交流（催し）

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 / (1) 舞台芸術情報交流 (派遣)

舞台芸術分野における国際的なネットワーク構築・交流促進を目的として、日本の専門家を海外へ派遣する。

合計額 1,166,010 円

	事業名	氏名	現職	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	第24回国際演劇評論家協会世界大会	立木 燦子 西堂 行人	舞踊評論家 近畿大学文芸学部芸術学科教授	ブルガリア	国際演劇評論家協会 (AICT)	2008.04.10 ~ 2008.04.21 2008.04.13 ~ 2008.04.21	ソフィアで開催される国際演劇評論家協会 (AICT) の第24回世界大会へ、AICT日本センター代表を派遣、日本の舞台芸術について発表。
2	中国コンテンポラリーダンス調査	水野立子	NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN) アーティスティック・ディレクター	中国		2008.04.27 ~ 2008.05.01	中国北京で開催されるフェスティバル「Cao Chang Di Workstation May Festival」へ、NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク (JCDN) 代表を派遣、中国における今後のダンス事業について検討。
3	第32回国際演劇協会世界大会	永井 多恵子 小田切 洋子	国際演劇協会日本文化センター会長 国際演劇協会日本文化センター事務局長	スペイン	国際演劇協会 (ITI)	2008.09.16 ~ 2008.09.30 2008.09.20 ~ 2008.09.30	国際演劇協会 (ITI)/UNESCO第32回世界大会へ、社団法人国際演劇協会 (ITI/UNESCO) 日本センター代表を派遣、日本の演劇について発表。

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 / (2) 舞台芸術情報交流 (招へい)

舞台芸術分野における国際的なネットワーク構築の促進を目的として、海外の専門家を日本に招へいする。

合計額 3,966,396 円

事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
1 キジムナーフェスタ国際シンポジウム	Lee Hye Joeng	韓国中央大学校 芸術学部 教授	韓国	2008.07.22 ~ 2008.07.27	7月22日、23日、25日、26日の4日間に沖縄市で開催される「2008国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ」において、海外の児童青少年演劇専門家を招へいし、国際シンポジウムを開催。テーマは「1.世界の児童青少年演劇の現状と課題」「2.芸術は児童虐待・家庭内暴力に対して何ができるか」「3.児童青少年演劇の国際共同制作の可能性と課題」。
	Nam In Woo	演出家	韓国		
	Young Ai Choi	国際児童青少年演劇協会 (世界アシテジ) 理事	韓国		
	Bian Wen Tong	北京中央戯劇学院 教授	中国		
	下山 久	キジムナーフェスタ 総合プロデューサー	全世界区分困難		
	加藤 直	劇作家・演出家	全世界区分困難		
	高里 鈴代	基地・軍隊を許さない 行動する女たちの会 共同代表	全世界区分困難		
	山城 紀子	フリージャーナリスト	全世界区分困難		
	太宰 久夫	玉川大学 芸術学部 准教授	全世界区分困難		
	Catherine Fitzgerald	作家・演出家	オーストラリア		
	Judy Owen	Teatro Kismet Opera プロデューサー	英国		
	Peter Wynne-Wilson	演出家・作家	英国		
	Rachel Dickinson	大学院講師	英国		
	Stephan Rabl	アシテジオーストリア 会長	オーストリア		
	Felicia Moritz Malmcrona	DRAMATEN (スウェーデン国立劇場) プロデューサー	スウェーデン		
Niclas Malmcrona	アシテジ スウェーデンセンター 評議員	スウェーデン			
Robert Parr	フェアプレイ劇場 芸術監督	デンマーク			
Gerd Taube	ドイツ青少年劇場センター 所長	ドイツ			
Ube Schade	チェリスト・作曲家・俳優	ドイツ			

舞台芸術事業費

	事業名	氏名	現職	対象国	期間	事業内容
2	舞台芸術制作者ネットワーク会議	イ・ギョソク チェ・ソクキュ 文慧（ウエン・ホイ） 趙川（ジャオ・チュアン） アムナ・クスモ クスヴォロ・バユ・アジ ヘリー・ミナルティ タン・フクエン ニコン・サータン クリス・ミラド ジューン・タン	BeSeTo演劇祭実行委員会理事 Asia Now プロデューサー 生活舞踏工作室 (Living Dance Studio) 振付家・ダンサー 草台班 (Grass Stage) プロデューサー クローラ財団代表 テアトル・ガラシ エグゼクティブ・ディレクター アーツ・マネージャー プロデューサー 8X8シアター・グループ ディレクター フィリピン文化センター (CCP) 副芸術監督 ファイブ・アーツ・センター	韓国 韓国 中国 中国 インドネシア インドネシア インドネシア シンガポール タイ フィリピン マレーシア	2009.03.02 ~ 2009.03.04	東京芸術見本市 (TPAM) 2009の機会に合わせ、アジア地域の舞台芸術制作者による情報交換と課題の共有を目的として、舞台芸術制作者ネットワーク会議を開催。NPO法人国際舞台芸術交流センターと共催。

舞台芸術事業費

1. 人物交流事業費 / (3) 内田奨学金フェローシップ (招へい)

故内田元享氏の寄付金により、米国、欧州など外国において将来にわたり活躍が期待される若手音楽家を招へいし、わが国の音楽関係者との交流や共演、共同制作に従事する機会を提供する。

合計額 2,399,063 円

	氏名	現職	対象国	受入機関	期間	事業内容
1	Rosey Lee	パークリー音楽院助教授	米国		2008.05.10 ~ 2008.07.09	高瀬千賀子（箏奏者、東京千楽会会員）の指導を受け、邦楽（日本の地歌箏曲）を学ぶ他、箏のための新曲を創作・発表。
2	Rita Bata	振付家、ダンサー	ハンガリー	大野一雄舞踏研究所	2008.09.05 ~ 2008.11.04	大野慶人（舞踏家）の指導を受け、アジアのコンテンポラリーダンスを研究。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (1) 海外公演 (主催)

日本の優れた舞台芸術、芸能を海外に紹介するため、公演団の派遣を行い、公演を実施するとともにレクチャー、デモンストレーション等を行う。

合計額 270,826,661 円

事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1 邦楽カナダ公演	カナダ	オタワ	国立美術館オーデイトリウム	2008.04.22	日加修好80周年のキックオフイベントとして、カナダ5都市で邦楽公演を開催。派遣アーティストは、津軽三味線の浅野祥をはじめとする邦楽、琉球舞踊を含む沖縄古典音楽、洋楽ポップスの若手実力者たちによる公演。
		モントリオール	モントリオール市立植物園ヘンリー・トーシャー講堂	2008.04.24	
		トロント	グレン・グールド・スタジオ	2008.04.26	
		カルガリー	プラザ劇場	2008.04.29	
		バンクーバー	ブリティッシュ・コロンビア大学フレデリック・ウッド劇場	2008.05.01	
2 ベトナム音楽祭	ベトナム	ハノイ	国際会議センター(NCC)	2008.05.24	日越外交関係樹立35周年を記念し、日越のアーティストが競演する音楽祭を開催。日本側参加アーティストは、杉良太郎(日越特別大使、本音楽祭実行委員長)、秋川雅文、Winds、伍代夏子、島谷ひとみ、夏川りみ。
		ホーチミン	ホアビン劇場	2008.05.26	
3 八王子車人形南米公演	ペルー エクアドル	リマ	日秘文化会館大ホール	2008.06.12 ~ 2008.06.13	西川古柳(八王子車人形5代目家元)、鶴賀若狭掾(新内節浄瑠璃鶴賀流11代目家元)他による八王子車人形公演。演目は『二人三番叟』『雪』『東海道中膝栗毛』。日本・コロンビア外交関係樹立100周年、日本・エクアドル外交関係樹立90周年記念。
		グアヤキル	グアヤキル市芸術センター劇場	2008.06.16 ~ 2008.06.17	
	コロンビア	キト	国立スクレ劇場	2008.06.21 ~ 2008.06.22	
		ボゴタ	ロス・アンデス大学附属マリオ・ラセルナ講堂	2008.06.25 ~ 2008.06.26	
4 邦楽イスラエル・パレスチナ公演	パレスチナ イスラエル	ラマッラー	アル・カサバシアター	2008.07.03	イスラエル独立60周年を記念して、フルートと箏のアンサンブル「花てまり」によるイスラエル公演を実施。
		エルサレム	オーストリアン・ホスピス	2008.07.04	
		テルアビブ	スザンヌ・デラール・センター	2008.07.05	
5 沖縄音楽中東公演	シリア	ダマスカス	ドゥンマル文化センター	2008.07.23 ~ 2008.07.24	中東3カ国4都市にて、沖縄音楽と沖縄古典舞踊の巡回公演『結(ゆい)-Vibes from Southern Islands-』を実施。派遣アーティストは、池田卓(唄三線)、山内昌也(唄三線、琴、琉笛)、仲宗根哲(島太鼓、鳴物)、志田真木(琉球舞踊)。2008年アラブ文化首都音楽月間、アンマン・サマーフェスティバル、サヌア・サマー・フェスティバルに参加。
		アレppo	ケヴオルク・イエサヤサン・ホール	2008.07.26	
	ヨルダン	アンマン	フセイン文化センター	2008.07.29	
		アンマン	フセイン公園特設会場	2008.07.31	
	イエメン	サヌア	在イエメン大使公邸	2008.08.02	
		サヌア	サヌア文化センター	2008.08.03	

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
6	邦楽中南米公演	メキシコ グアテマラ ブラジル アルゼンチン	メキシコシティ アンティグア グアテマラシティ サンパウロ ポルトアレグレ ブエノスアイレス	国立芸術院マヌエル・ボンセ・ホール スペイン国際協力研修センター メキシコ大使館文化センター サンパウロ文化センター C C S P ブルーノ・キエフェル劇場 アルベアール劇場	2008. 07. 30 2008. 08. 03 2008. 08. 06 2008. 08. 15 2008. 08. 17 2008. 08. 19	三橋貴風・吉村七重「尺八と箏と三絃によるリサイタル」及びワークショップ。
7	現代舞踊ブラジル公演	ブラジル	サンパウロ マナウス ブラジリア クリチバ リオデジャネイロ サンパウロ	SESCピニエイロス アマズナス劇場 Funarte劇場 グアイラ劇場 Caixa劇場 サンパウロ日本人学校	2008. 08. 09 ~ 2008. 08. 13 2008. 08. 16 2008. 08. 19 ~ 2008. 08. 20 2008. 08. 24 2008. 08. 27 2008. 08. 29	2008年日伯交流年（日本人ブラジル移住100周年）記念事業として、舞踊家の加藤みや子および「加藤みや子ダンススペース」による巡回公演を実施。
8	ジャズ仏・ウズベキスタン公演	ウズベキスタン フランス	タシケント パリ	国立音楽院(コンセルバトワール) パリ日本文化会館	2008. 09. 21 ~ 2008. 09. 22 2008. 09. 25 ~ 2008. 09. 27	日本におけるジャズシーンの現在を多面的に紹介するパリ日本文化会館の企画「Jazz in Japan 2008」として、今田勝カルテット、Salle Gaveau (サル・ガヴォ)、大友良英トリオを派遣。今田勝カルテットはウズベキスタンに巡回。
9	邦楽ロシア東欧公演	ロシア ウクライナ リトアニア	モスクワ サンクト・ペテルブルグ サンクト・ペテルブルグ キエフ キエフ カウナス ビリニュス	グネーシン音楽院・大ホール 国立サンクトペテルブルク文化芸術大学 サンクトペテルブルク・フィルハーモニー・小ホール キエフ青少年芸術アカデミー モロディ劇場 カウナス・ヴィータウタス・マグヌス大学・大ホール 国立工芸博物館	2008. 09. 27 ~ 2008. 09. 28 2008. 09. 30 2008. 10. 01 2008. 10. 03 2008. 10. 04 2008. 10. 07 2008. 10. 09	琵琶、笙、コントラバス、ギター、ボーカルにより、邦楽器の響きを生かした、新しい日本音楽をテーマとするコンサート。サンクトペテルブルグとキエフはセミナーも実施。
10	和太鼓JCCプレイベント公演	シンガポール	シンガポール	The Central 付属イベントステージ ラッフルズ・ホテル内 ジュビリー・ホール	2008. 10. 03 ~ 2008. 10. 05 2008. 10. 06	ジャパン・クリエイティブ・センター(JCC)の開設プレイベントとして、茂戸藤浩司を中心とする太鼓公演を大型日本文化紹介イベント「Go Japan Matsuri Festival」にて開催。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
11	Soothe中国公演	中国	北京 北京 北京 ハルビン 南京 上海  マカオ 香港  香港  珠海	ライブハウスMAO 長富宮飯店 民族文化宮大劇院 北方劇場 南京芸術学院 ライブハウスZhijiang Dream Factory (芷江 夢工場) セナド広場 モートンテラス運動場 (銅鑼湾) Avenue of Stars (星 光大道) 珠海度假村酒店	2008. 10. 10 2008. 10. 10 2008. 10. 11 2008. 10. 14 2008. 10. 16 2008. 10. 18  2008. 11. 22 2008. 11. 23  2008. 11. 24  2008. 11. 26	小山豊(津軽三味線)、加藤拓哉(和太鼓)、丸山力巨(ギター)、前田貴廣(ベース)、前田翔(ドラム)から成る「Soothe」の巡回公演。北京ではVJのDaDaKingZ、マカオ・香港・珠海では二胡の小山五月も出演。上海では中国楽器を含むバンド「冷酷仙境」と共演。北京事務所の北京日本文化センター化記念事業。黒龍江省ジャパンウィーク、香港「日本の祭2008」参加。
12	沖縄舞踊アフリカ公演	タンザニア  南アフリカ	ダルエスサラーム  ダルエスサラーム  バガモヨ ヨハネスブルグ  ヨハネスブルグ  ヨハネスブルグ プレトリア	在タンザニア日本大使公邸  ロシア・タンザニア文化センター TaSUBa セントフランシス・ケアセンター ヨハネスブルグ日本人学校 ガラガーエステート ステート・シアター	2008. 10. 12  2008. 10. 13  2008. 10. 15 2008. 10. 17  2008. 10. 17  2008. 10. 18 2008. 10. 19	沖縄県立芸術大学琉球芸能専攻OB会の選抜メンバーによる沖縄舞踊公演。タンザニアではバガモヨ芸術祭(全国文化芸術祭)に参加。南アフリカでは、現地のHIV患者とその家族の療養生活施設であるセントフランシス・ケアセンターでの小規模公演も実施。日アフリカ交流年記念。
13	「UNIT ASIA」ジャズ東南アジア公演	シンガポール フィリピン  ブルネイ マレーシア  タイ	シンガポール  マニラ マニラ  バンドルスリブガワン クアラ Lumpur  チェンマイ	シンガポール・カンファレンス・ホール Merk's Bar Bistro ミュージック・ミュージアム リズクン・ホテル ペトロナス・フィル ハーモニック・ホール パヤップ大学	2008. 10. 22 ~ 2008. 10. 23  2008. 10. 25 2008. 10. 28  2008. 10. 31 2008. 11. 03 ~ 2008. 11. 04  2008. 11. 08	日本・タイ・マレーシアのミュージシャン5人によりジャズ・グループ「UNIT ASIA」を特別編成し、5カ国5都市を巡回公演。出演メンバーは、日本より三好“3吉”功郎(ギター)、則竹裕之(ドラム)、一本茂樹(ベース)、タイよりコー・Mr. サックスマン(サックス)、マレーシアよりテイ・チャー・シアン(ピアノ)。
14	邦楽西欧公演	イタリア マルタ スイス	ローマ バレッタ ジュネーヴ	ローマ日本文化会館 Phoenicia Hotel Hall cite bleue	2008. 10. 24 2008. 10. 26 2008. 10. 29	箏の市川慎を中心とする邦楽グループによる公演。
15	レ・フレール韓国公演	韓国	ソウル  釜山 済州	麻浦アーツセンター・アートホールMAC 釜山文化会館大劇場 済州ハルラ大学ハルラ・アートホール大劇場	2008. 10. 28  2008. 10. 30 2008. 11. 01	ピアノ・デュオ「レ・フレール」による韓国巡回公演。済州公演は「済州ジャパン・ウィーク」事業の一環。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
16	邦楽大洋州公演	ニュージーランド フィジー	オークランド ウェリントン スバ	Concert Chamber (Town Hall) 国立博物館 Te Papa Soundings Theatre Suva Town Hall	2008. 11. 13 2008. 11. 15 2008. 11. 18	津軽三味線ユニット・吉田兄弟による公演。
17	宮良多鶴子東 ティモール公演	東ティモール	ディリ バウカウ ラガ バウカウ ディリ	首相府前独立宣言日式 典コンサート会場 第3ヴィラノヴァ中学 校 ラガ孤児院 ドン・ボスコ・フィロ ロ 教育省ホール	2008. 11. 28 2008. 11. 30 2008. 12. 01 2008. 12. 03 2008. 12. 06	東ティモール独立宣言日コンサートに、ソプラノ歌手の宮良多鶴子を派遣。地方都市に巡回。
18	東南アジア歌舞 伎錦絵展覧会・ 歌舞伎舞踊レク チャーデモン ストレーション	インドネシア タイ	スラバヤ ジャカルタ バンコク	Taman Budaya Jawa Timur Bentara Budaya Jakarta Museum of Siam: Discovery Museum	2008. 12. 03 2008. 12. 04 ~ 2008. 12. 05 2008. 12. 08	国立劇場（日本芸術文化振興会）との共催により、同劇場所蔵の歌舞伎錦絵の展覧会を開催するとともに、坂東鼓登治氏（日本舞踊家）他による歌舞伎舞踊のレクチャーデモンストレーションを実施。「日インドネシア友好年」記念事業。展覧会は以下の日程で開催。ジャカルタ：11/26～12/05、スラバヤ：11/11～21、バンコク：12/8～20。
19	邦楽APAPショー ケース公演	米国	ニューヨーク ヒューストン	アジア・ソサエティ ヒューストン美術館	2009. 01. 10 2009. 01. 14	ニューヨークで開催される芸術見本市APAP（Association for Performing Arts Presenters）年次総会に合わせ、邦楽ショーケースを実施。出演は、締太鼓・大鼓・小鼓・笛からなる「囃子アンサンブル藤桜」、琴・サクスの「Passion of Asia—川嶋哲郎&竹澤悦子—」の2組。
20	田村響エジプト 公演	エジプト	カイロ	カイロオペラハウス大 ホール	2009. 01. 24	20周年を迎えるカイロオペラハウス（日本政府無償資金協力により1988年完成）との共同企画として、ピアニストの田村響がカイロシンフォニーオーケストラと共演。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
21	邦楽ハンガリー・ブルガリア・ポーランド公演	ハンガリー ブルガリア ポーランド	ブダペスト ブダペスト ヴァルナ ソフィア ワルシャワ	リスト音楽院 バーリントン・マールトン高校 Festival and Congress Center Varna ソフィア国立オペラ・バレエ劇場 国立フィルハーモニー・室内ホール	2009.01.28 ~ 2009.01.29 2009.01.30 2009.02.01 2009.02.03 2009.02.05	「日本・ドナウ交流年2009」および「日本・ポーランド国交樹立90周年」記念事業として、和太鼓、津軽三味線、篠笛による公演を実施。出演は和太鼓グループ「ようそろ」(はせみきた、岡田寛行)、津軽三味線の廣原武美、篠笛の山田路子。
22	能楽ルーマニア・オーストリア公演	ルーマニア オーストリア	ブカレスト ウィーン	ブカレスト国立劇場大劇場 Tanzquartier Wien Halle G	2009.02.06 ~ 2009.02.07 2009.02.10 ~ 2009.02.11	「日本・ドナウ交流年2009」のオープニング事業としてルーマニアとオーストリアで能楽公演を実施。演目は能『葵上梓之出』、狂言『伯母ヶ酒』。出演は武田志房ほか、社団法人能楽協会会員。
23	和太鼓南アジア公演	インド	ニューデリー ニューデリー コルカタ チェンナイ	LTG Auditorium Indira Gandhi Display Centre-Auditorium Satyajit Ray Auditorium, Rabindranath Tagore Centre, ICCR Narada Gana Sabha	2009.03.13 2009.03.14 2009.03.17 2009.03.19	和太鼓アンサンブル「あべや」による公演。
24	ダンスルクセンブルグ公演	ルクセンブルグ	ルクセンブルグ	ルクセンブルグ国立現代舞踊センター3C-L ノイミュンスター修道院文化会館	2009.03.25 ~ 2009.03.26 2009.03.31	新進振付家/ダンサー白井剛による4人の若手音楽家とのコラボレーション・ダンス作品『THECO - ザコ - THE performance Concert with Contemporary, music Composers & a dance Choreographer』の公演およびルクセンブルグ国立現代舞踊センター3C-L(Centre de Creation Choreographique Luxembourgeois)にてダンス経験者、一般市民を対象としたダンス・ワークショップを実施。
25	邦楽JCCプレイベント公演	シンガポール	シンガポール	Victoria Concert Hall	2009.03.29	ジャパン・クリエイティブ・センター(JCC)の開設プレイベントとして、邦楽公演「福之音アンサンブル -Japanese Music Tradition & Innovation-」を開催。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (2) 海外公演 (助成)

日本の優れた舞台芸術や芸能の海外公演 (レクチャー・デモンストレーション、国際共同制作を含む) を行う日本の公演団体に対し、経費の一部を助成する。

合計額 139,298,395 円

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
1	世界人形劇フェスティバル公演 (2008ウニマパース大会)	オーストラリア	フリマントルパース	知立からくり保存会	2008.04.06 2008.04.07	郷土芸能 (からくり人形芝居)。江戸時代から伝わる「からくり人形浄瑠璃」をビデオ解説を交えて上演。ウニマ (国際人形劇連盟) 第20回総会に併催される世界人形劇フェスティバルへの参加公演。
2	木村陽子 箏・三弦コンサート アメリカ公演	米国	フォート・ウェイン ボストン ニューヨーク	木村 陽子	2008.04.19 2008.04.26 ~ 2008.04.27 2008.05.03 ~ 2008.05.09	音楽 (邦楽)。山田流箏・三弦演奏家の木村陽子 (木村伶香能) による米国3都市公演。各都市でプロの音楽家とのセッションやワークショップを実施。フォートウェインにおいては、「桜まつり」に出演。
3	八戸えんぶりシアトル・フェデラルウェイ公演	米国	シアトル フェデラル・ウェイ	社団法人 八戸観光コンベンション協会	2008.04.19 ~ 2008.04.20 2008.04.21	地域伝統芸能。青森県の伝統芸能「八戸えんぶり」(国の重要無形民俗文化財) をシアトル桜祭り・日本文化祭及び八戸市の姉妹都市であるフェデラルウェイ市で披露。
4	Noism08『NINA-物質化する生け贄』韓国公演	韓国	ソウル	財団法人 新潟市芸術文化振興財団	2008.04.25 ~ 2008.04.26	舞踊 (コンテンポラリーダンス)。LGアートセンターの招聘により、Noism08『NINA-物質化する生け贄』(演出・振付:金森穰) を上演。
5	『お伽の棺』韓国編	韓国	仁川 釜山	有限会社 扉座	2008.05.06 ~ 2008.05.08 2008.05.13 ~ 2008.05.14	現代演劇。仁川の「第26回全国演劇祭」及び「釜山国際演劇祭」にて、横内謙介作・演出『お伽の棺』に韓国人出演者を加えて上演。
6	ブラジル日本移民100周年・日伯交流記念曼珠沙華ブラジル公演	ブラジル	ベレン サンパウロ サン・ジョゼ・ドス・カンボス スザノ サンパウロ マリンガー バンデイランテス	国際文化交流 劇団 曼珠沙華	2008.05.07 ~ 2008.05.08 2008.05.11 2008.05.12  2008.05.13 2008.05.14 ~ 2008.05.15 2008.05.16 ~ 2008.05.17 2008.05.18	大衆芸能。舞、石見神楽、三番叟等に取材した演目で構成。出演は、藤中清永、藤中夢弥ほか。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
7	2008 パスカ ルズ ビッグ ピクチャー ツアー イン ヨーロ ッパ	フランス スペイン フランス  スペイン	カンペール カセレス ブルティニョール ナンシー パリ ブロワ ブロン ナンテール トゥールコワン ル・アーヴル アジャン ヒホン	永畑 雅人	2008.05.07 2008.05.09 2008.05.10 2008.05.11 2008.05.12 2008.05.14 2008.05.15 2008.05.16 2008.05.17 2008.05.18 2008.05.22 ~ 2008.05.23 2008.05.25	音楽。おもちゃの楽器やピアノ、バイオリン等を用いたアコースティック楽団のパスカルズによる公演。アジャン（フランス）では現地DJとの共演やワークショップも実施。
8	メキシコ市における「オリカン国際世界文化フェスティバル」のための狂言公演	メキシコ	メキシコ	茂山 七五三	2008.05.08 ~ 2008.05.11	伝統演劇（狂言）。茂山七五三が「オリカン国際世界文化フェスティバル」にて公演。
9	『It is written there』ブリュッセルツアー	ベルギー	ブリュッセル	山下 残	2008.05.09 ~ 2008.05.13	舞踊（コンテンポラリーダンス）。山下残の振付作品『そこに書いてある』のリメイク版となる『It is written there』（2008年3月京都初演）を、ブリュッセルの「クンステン・フェスティバル・デザール」にて上演。
10	琉球歌舞劇『道ぬ空』アデレード公演	オーストラリア	アデレード	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ実行委員会	2008.05.10 ~ 2008.05.13	児童演劇。沖縄の若手演者による琉球歌舞劇『道ぬ空』（演出：富田めぐみ、振付：呉屋かなめ）の公演。国際児童青少年演劇協会（ASSITEJ アシテジ）が三年に一度開催する世界会議/国際児童演劇祭の第16回目に正式招待。
11	地唄舞吉村流 欧州（オランダ・ベルギー）公演	オランダ ベルギー オランダ	ハーグ アムステルダム アントワープ フェーレ ユトレヒト	地唄舞吉村流舞の会	2008.05.11 2008.05.15 2008.05.16 2008.05.17 2008.05.18	地唄舞。吉村輝章らによる公演。演目は『善知鳥』、『古道成寺』、『名護屋帯』ほか。
12	Dance Company BABY-Q 『GEEEEEEK』メキシコ公演	メキシコ	メキシコ	Dance Company BABY-Q	2008.05.13 ~ 2008.05.17	舞踊（コンテンポラリーダンス）。Dance Company BABY-Qが「オリカン国際フェスティバル」に参加し、『GEEEEEEK』を上演。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
13	輝く未来 イギリス ニューカッスル公演	英国	ニューカッスル	輝く未来	2008.05.15 ~ 2008.05.16	舞踊。Dancing the World Festivalにて、伊藤キム振付の『生きたまま死んでいるヒトは死んだまま生きているのか』『ラジオで踊る』を上演。
14	アンサンブル・インタラクティブ・トキオ 韓国・第6回ディメンジョン芸術祭参加	韓国	ソウル	大村 哲弥	2008.05.16 ~ 2008.05.18	音楽。フルートの野勢善樹を中心とする「アンサンブル・インタラクティブ・トキオ」が、「第6回ディメンジョン芸術祭」に参加。
15	日本・カナダ交流公演	カナダ	オタワ	U-Stage (ユースステージ)	2008.05.17 ~ 2008.05.18	大道芸など。U-Stage (ユースステージ) による七福神、獅子舞の演技、チンドン音楽、和太鼓などの演奏を行う。日加修好80周年記念。
16	日仏交流150周年記念・鯉のぼり2008『Music for Water』コンサート	フランス	パリ ジヴェルニー アルクイユ パリ	ウォーターネットワーク	2008.05.21 2008.05.22 2008.05.23 2008.05.24 ~ 2008.05.25	音楽。日仏文化センターが主催する文化祭「鯉のぼり2008」において、邦楽公演を実施。出演は、小濱明人(尺八)、石川高(笙)、金刺敬大(太鼓)、熊代七恵・橋本みぎわ(二十五絃箏)ほか。
17	『落花水・思索』公演	フランス	リール	ヒグマ 春夫	2008.05.22	パフォーマンス・アート。ヒグマ春夫(構成・演出・映像)らによる『落花水・思索』の公演。参加アーティストはヒグマの他に、小林美萌(舞踏)、ミゲル・ガニコ(舞踏)、フリオ・ゴヤ(美術)。大学でのワークショップも実施。
18	ウージェーヌ・イヨネスコ ビエンナーレ国際演劇祭	モルドバ	キシニョフ	株式会社 劇団東京乾電池	2008.05.25	現代演劇。ウージェーヌ・イヨネスコ劇場が主催する第8回国際ビエンナーレで『授業』(柄本明・主演)を上演。
19	日伯移民100周年記念「響ファミリー」特別公演	ブラジル	サンパウロ ブラジリア サンパウロ パラナー サンパウロ	響 彬斗	2008.06.01 ~ 2008.06.15 2008.06.18 ~ 2008.06.19 2008.06.20 ~ 2008.07.06 2008.07.11 ~ 2008.07.12 2008.07.13 ~ 2008.07.18	大衆芸能。ブラジル生まれの日系3世である響彬斗、響一真らによる歌・太鼓ショー。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
20	日仏国交150周年 記念 狩野能楽 団フランス公演	フランス	ロン・ル・ソーニエ  エクサン・プロヴァン ス	財団法人 十四世六平 太記念財団	2008.06.03  2008.06.05 ~ 2008.06.07	伝統演劇（能楽）。長年に亘り欧州地域で能楽普及を行なう喜多流狩野丹秀とその一門が、仏2都市にて能楽の上演およびワークショップを行なう。演目は能『羽衣』、『鶴』、『清経』、『野守』、狂言『昆布売』。装束着付の実演も実施。
21	第5回 フェ・ フェスティバル 2008	ベトナム	フエ	山本 竹勇	2008.06.05 ~ 2008.06.09	邦楽（津軽三味線）。山本竹勇が文化祭「フェスティバル・フエ2008」の招へいにより公演した他、地元の学校などで演奏会とワークショップを実施。演目は伝統的な曲の他、山本竹勇作『祭組曲』や現地の歌謡曲『美しい昔』など。
22	笠井勲独舞公演 及びワーク ショップ	イタリア	ローマ	笠井 勲	2008.06.07 ~ 2008.06.08	舞踊（舞踏）。笠井勲による新作『snow blue』の公演とワークショップ。
23	「つるとかめ+ 坂田明」イタリ ア&ドイツ・ツ アー	イタリア ドイツ	ローマ ケルン デュッセルドルフ	有限会社 スーパー ボーイ	2008.06.10 2008.06.13 2008.06.14	音楽（邦楽+ジャズ）。津軽三味線の澤田勝秋と民謡の木津茂理による「つるとかめ」に、ジャズ・サクソフォンの坂田明が共演。デュッセルドルフの日本デーに参加。
24	ひのき屋欧州ツ アー2008	ドイツ	デュッセルドルフ	株式会社 ヒトココチ	2008.06.12 ~ 2008.06.14	音楽。和楽器を主体としたワールドミュージックを演奏する「ひのき屋」による公演。「デュッセルドルフ日本デー」参加。
25	バルカン室内管 弦楽団 コソボ 公演	コソボ	プリシュティナ	柳澤 寿男	2008.06.12	バルカン地域における民族の共栄、現地音楽水準の向上、信頼感の醸成を目指して多民族合同による管弦楽団を設立し、演奏会を実施。
26	ブラジル日本移 民百周年記念 「神楽公演・交 流」事業	ブラジル	サンパウロ	安芸高田神楽協議会	2008.06.19 ~ 2008.06.20	民俗芸能（神楽）。安芸高田市内の神楽団による『八岐大蛇』『滝夜叉姫』『紅葉狩』の上演。ブラジル広島神楽保存会団員への指導も実施。
27	津軽三味線 ジョージ・ジョ ンガラ 日伯交 流年記念公演	ブラジル	サンパウロ	窪田 悦宏	2008.06.19 ~ 2008.06.21	邦楽（津軽三味線）。窪田悦宏を中心とする「津軽三味線ジョージ・ジョンガラ」の公演。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
28	能公演・ブラジル日本移民100周年記念事業	ブラジル	サンパウロ ベロ・オリゾンテ イパチンガ サルヴァドル ブラジリア	大倉 正之助	2008.06.27 ~ 2008.06.28 2008.06.30 2008.07.01 2008.07.02 2008.07.04	伝統芸能（能楽）。大倉正之助（大鼓方）、藤井雅之（シテ方）らによる能楽公演。ベロ・オリゾンテにて国際演劇フェスティバルに参加、サンパウロにてワークショップも実施。演目は舞囃子『三番叟』、能『羽衣』、狂言『梟山伏』など。
29	BATIK『SHOKU』スペインツアー	スペイン	サラゴサ マドリード サン・セバスティアン	BATIK	2008.06.28 ~ 2008.06.29 2008.07.02 ~ 2008.07.03 2008.07.08 ~ 2008.07.09	舞踊（コンテンポラリーダンス）。黒田育世率いる「BATIK」が作品『SHOKU』をスペイン巡回公演。サラゴサでは「サラゴサ万博」の招へいプログラムとして上演。
30	NPO法人国境なき芸能団 ブラジル公演	ブラジル	ロンドリーナ マリンガー ウムアラマ クリティーバ サンパウロ	NPO法人 国境なき芸能団	2008.06.29 2008.06.30 ~ 2008.07.01 2008.07.03 2008.07.05 2008.07.07	演芸（落語、音曲漫才ほか）。日系人や現地の病院・学校の人々を対象に、パペット落語、音曲漫才、紙きり、南京玉すだれ、手品等の公演を実施。
31	第13回ミュンヘンにほんまつり	ドイツ	ライブツィヒ ミュンヘン	奈佐原文楽座	2008.07.09 ~ 2008.07.10 2008.07.19 ~ 2008.07.20	伝統演劇（人形浄瑠璃）。ミュンヘンの「第13回にほんまつり」の前夜祭およびメインアトラクションとして、栃木県無形・有形文化財である『奈佐原文楽』を上演。先立って三味線、立囃奏者を含む4名はライブツィヒ音楽祭に参加。
32	GOC00 ヨーロッパツアー2008	スロバキア オーストリア ドイツ  英国 スウェーデン ノルウェー ドイツ デンマーク ドイツ  ポルトガル	トレンチーン ヴィーゼン ヘルツベルク カールスルーエ ミュンヘン ウィルシャー エステルスンド ストラス ハンブルク スカナボー ケルン ハノーヴァー イダニャ・ア・ノバ	和太鼓グループ ゴクウ（有限会社 タヲ）	2008.07.18 2008.07.19 2008.07.20 2008.07.23 2008.07.25 2008.07.27 2008.08.01 2008.08.02 2008.08.07 2008.08.08 2008.08.09 2008.08.10 2008.08.13 ~ 2008.08.14	邦楽（和太鼓）。和太鼓グループ「GOC00（ゴクウ）」が「WOMAD2008」（英国ウィルシャー）をはじめとする欧州各地のフェスティバル等で公演。
33	宮沢和史&GAMGA ZUMBA「日伯移民100周年記念音楽フェスタ」	ブラジル	クリティーバ サントス サンパウロ リオ・デ・ジャネイロ	ファイブ・ディー 株式会社	2008.07.22 2008.07.24 ~ 2008.07.27 2008.07.26 ~ 2008.07.27 2008.07.28	音楽。宮沢和史&GAMGA ZUMBAが現地ミュージシャンと共にブラジル4都市で音楽フェスティバルを開催。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
34	アントネッロ ポルトガル・ス ペインツアー 2008	ポルトガル スペイン	カルダス・ダ・ライ ニャ バレンシア	アントネッロ	2008.07.22 2008.08.05	クラシック音楽（古楽）。濱田芳通（コル ネット・リコーダー）、石川かおり（ヴィオ ラ・ダ・ガンバ）、西山まりえ（ハーブ、 チェンバロ）がカルダス・ダ・ライニャ音楽 祭及びペニスコラ国際中世・バロック音楽祭 で公演。
35	『true/本当のこ と』アジアツ アー	シンガポール	シンガポール	『true/本当のこと』 実行委員会	2008.07.24 ～ 2008.07.26	舞踊（コンテンポラリーダンス）。白井剛 （振付・出演）と川口隆夫（振付・出演）、 藤本隆行（演出・照明）等による作品 「true/本当のこと」をエスプラネード劇場 の招へいにより上演。白井と川口はワーク ショップも実施。
36	天一生人-日中音 楽家による中国 巡回公演	中国	北京 麗江	野田 暉行	2008.07.28 ～ 2008.07.29 2008.07.30	音楽（尺八、琴、管弦楽）。日中の音楽家が 伝統曲と新作を演奏。中国国家公共楽団と共 演。
37	人形劇団ひとみ 座『the bicycle』香港イ ンターナシヨナル・アート・ カーニバル2008 参加公演	中国	香港	有限会社ひとみ座	2008.07.31 ～ 2008.08.03	人形劇。香港で開催される児童演劇フェス ティバル「インターナショナル・アート・ カーニバル2008」に参加。無言劇『the bicycle』（エドワード・ゴリー原作）の 上演とワークショップ。
38	日伯交流年・ブ ラジル日本移民 100周年記念事業 -日本の音色- 古典から現代へ	ブラジル	クリティーバ サンパウロ カンピーナス ヴァルゼン・グランデ サンパウロ	川村 昌子	2008.07.31 2008.08.02 ～ 2008.08.03 2008.08.04 2008.08.05 2008.08.06	邦楽（箏曲）。箏、尺八、三弦による公演と ワークショップを実施。
39	『Xのフーガ』フ ランス・ポーラ ンドツアー	フランス ポーランド	ペリゲー ワルシャワ	デラシネラ	2008.08.01 ～ 2008.08.02 2008.08.19	舞踊（マイム・パフォーマンス）。小野寺修 二（パフォーマンスアート）が主宰するカン パニー「デラシネラ」による作品『Xのフー ガ』の海外初演。ミモス国際マイムフェス ティバル（仏）、国際マイム&フィジカルシ アターフェスティバル（ポーランド）に参 加。
40	ジ・オリジナ ル・テンポ（パ フォーマンス） 英国公演	英国	エジンバラ	ウォーリー 木下	2008.08.10 ～ 2008.08.17	スコットランドのエジンバラフェスティバル （フリンジ）に参加、音楽・映像・ダンスに よる演劇的パフォーマンス作品『喋るな、遊 べ～Shut up, Play～』を上演。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
41	落語芸術協会 ブラジル公演	ブラジル	マリンガー カンピーナス マリンガー サンパウロ	社団法人落語芸術協会	2008.08.17 2008.08.20 2008.08.20 2008.08.24	日伯交流年を記念して、ブラジル3都市で落語・曲独楽・紙切り等の「寄席芸」公演を実施。
42	般若帝国（尺八）インドネシア公演	インドネシア	ジャカルタ	磯金 俊一	2008.08.20 ~ 2008.08.24	日本とインドネシアの竹楽器（日本の尺八、インドネシアのアンクロン）によるコンサート「エッセンス・オブ・バンブー2008」に、日本から尺八トリオ「般若帝国」が参加。
43	マルガサリ インドネシア公演	インドネシア	ジャカルタ ジョクジャカルタ スラバヤ	マルガサリ	2008.08.23 2008.08.26 ~ 2008.08.27 2008.08.29	現代演劇（ガムラン舞踊劇）。楽舞劇『桃太郎』（企画・制作：中川真、音楽監修：野村誠、舞踊振付：佐久間新）を全編インドネシア語で上演。インドネシア芸術大学ではワークショップも実施。
44	サル・ガヴォ ヨーロッパツアー	ドイツ オランダ ドイツ  フランス オーストリア イタリア	ケルン アムステルダム カンブ・リントフォルト ケンペン パリ ウィーン ローマ	鬼怒 無月	2008.08.26 2008.08.27 2008.08.29  2008.08.30 2008.08.31 2008.09.01 2008.09.05 ~ 2008.09.06	音楽（ジャズ）。鬼怒無月（ギター）が率いるサル・ガヴォが、ジャズフェスティバル「Roma Jazz's Cool 2008」等で演奏。
45	2008年 プラハ尺八サマースクール	チェコ	プラハ	首藤 久美子	2008.08.30 ~ 2008.09.01	邦楽（薩摩琵琶）。在欧州の尺八奏者を集めて毎夏開催されているサマースクールで、首藤久美子がゲスト演奏。
46	劇団解体社『ドリーム・レジーム・プロジェクト2008』欧州公演	ポーランド  英国	グダニスク イエレニア・グラズウオトリーヤ ウッチ カーディフ	劇団解体社	2008.09.01 ~ 2008.09.11 2008.09.13 ~ 2008.09.14 2008.09.15 2008.09.17 2008.09.19 ~ 2008.09.30	現代演劇。「共同体へのリフレクション（反省的・批判的思考）」をテーマとして、2004年来世界各地でワークショップを通して身体表現の可能性を追求してきたプロジェクト。今回は、公共のドラッグ更正施設MONARの若者約20人とワークショップを行い、彼らと一緒にポーランド国内をツアー。英国は単独公演。
47	足立智美（電子音楽）北欧公演	デンマーク スウェーデン フィンランド	コペンハーゲン ストックホルム クオピオ オウル ヘルシンキ	足立 智美	2008.09.02 2008.09.03 2008.09.06 2008.09.07 2008.09.09	音楽（実験音楽）。戦前のモダニズム運動と1960年代に焦点を当てた日本の実験詩・音響詩の歴史及び自作品についてのレクチャーと上演。ストックホルムとヘルシンキでは現地の即興音楽家と共演。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
48	薪狂言二晩・chori/童司ヨーロッパツアー	フランス イタリア	パリ ブレスシア フィレンツェ ローマ	有限会社 ミホプロ ジェクト	2008.09.10 ~ 2008.09.12 2008.09.13 2008.09.14 2008.09.16	伝統演劇(狂言)。茂山七五三、茂山あきら等がパリで公演。演目は『三番三』、『二人袴』、『濯ぎ川』。イタリアでは、Chori(詩人)と茂山童司によるユニット「chori/童司」が公演。
49	『日本ピアノの旅ー日本のピアノ音楽の100年』 『世界の旅をピアノと共に』	ブラジル  ウルグアイ アルゼンチン ペルー コスタリカ	サンパウロ リオ・デ・ジャネイロ ブラジリア モンテビデオ ブエノス・アイレス リマ サンホセ	上野 淳子 ギヤレット ト	2008.09.13 2008.09.16 2008.09.18 2008.09.20 ~ 2008.09.21 2008.09.24 2008.09.26 ~ 2008.09.27 2008.09.29 ~ 2008.10.01	クラシック音楽。上野淳子ギヤレットによるピアノ公演。日本における西洋音楽の受容について解説を加えながら、日本の作曲家による作品を演奏。ワークショップも実施。
50	上妻宏光(津軽三味線)ロシア公演	イタリア ロシア	ミラノ モスクワ	有限会社 モンドラナ ミュージックエンタテインメント	2009.09.14 ~ 2009.09.15 2009.09.20 ~ 2009.09.21	上妻宏光(津軽三味線)のモスクワ、ミラノ巡回公演。
51	能普及のための巡回公演	オーストリア フランス  スイス カナダ	ウィーン パリ セルジエ・ポントワーズ  ジュネーヴ トロント リジャイナ	河村 晴久	2008.09.19 ~ 2008.09.20 2008.09.25 2008.09.26  2008.09.29 2008.10.01 2008.10.04 ~ 2008.10.05	能。各国の大学、美術館等でレクチャー・デモンストレーションを実施。
52	日・エクアドル外交関係樹立90周年オカリナコンサート	エクアドル	キト グアヤキル	本谷 美加子	2008.09.20 ~ 2008.09.21 2008.09.23	音楽(オカリナ)。本谷美加子(オカリナ)と港大尋(ピアノ)が、自作曲や現地で親しまれている日本の曲を演奏。
53	守屋純子カルテット(ジャズ)米国公演	米国	モンテレー ロスモア サン・フランシスコ ロス・アンジェルズ	守屋 純子	2008.09.20 2008.09.22 2008.09.23 2008.09.24	守屋純子(ピアノ)率いるカルテットによる米国西海岸ツアー。モンテレー・ジャズ・フェスティバルに参加。
54	RINO LATINA II(ヒップホップ)キューバ公演	キューバ	ハバナ	RINO LATINA II	2008.09.20 ~ 2008.09.23	ラッパーのRINO LATINA II(リノ・ラティーナ・ザ・セカンド)が、ハバナ(キューバ)で開催されるヒップポップフェスティバルに参加。
55	フライングダッチマン(ロック)イスラエル・欧州公演	イスラエル  ドイツ オランダ	テルアビブ エルサレム ミホモレット ベルリン アムステルダム	姫野 凜拿	2008.09.22 2008.09.27 2008.09.28 2008.10.03 2008.10.16 ~ 2008.10.17	音楽。男性4人組のバンド「FRYING DUTCHMAN」(フライングダッチマン)が、欧州やイスラエルのライブハウス、FMラジオ局等から招へいを受けて巡回公演。演目は同バンドのオリジナル曲が中心。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
56	日本伝統芸能研究会（歌舞伎音楽と舞踊） 米国公演	米国	セーレム ボストン	日本伝統芸能研究会	2008.09.24 ～ 2008.09.28 2008.09.29	セーレムのPeabody Essex Museum主催歌舞伎展覧会の一環として常磐津舞踊・歌舞伎囃子の公演とワークショップを実施。ボストンでもワークショップを開催。
57	秋山徹次（即興音楽） 南米公演	アルゼンチン  ペルー  チリ  ブラジル	コルドバ ブエノス・アイレス ラ・プラタ タラボト リマ サンティアゴ バルパライーズ サンティアゴ ポルト・アレグレ フロリアノーポリス サンパウロ リオ・デ・ジャネイロ	秋山 徹次	2008.09.24 2008.09.27 2008.09.28 2008.09.29 2008.09.30 2008.10.01 2008.10.02 2008.10.03 2008.10.05 2008.10.06 2008.10.08 2008.10.09	ギター等を用いる即興音楽演奏家の秋山徹次が、チリの即興音楽家エデン・カラスコ（サクソ）等と共演。4か国で公演を実施。
58	ボルネオ島の多民族居住地域における打楽器による文化交流事業	マレーシア	カノウィット シブ クチン	特定非営利活動法人 アジア地域福祉と交流の会	2008.09.27 2008.09.27 2008.09.28	邦楽（和太鼓）。「瑞宝太鼓」によるボルネオ島（マレーシア）での公演。多民族から成る小さな街の知的障害者のための福祉施設を訪問、演奏を行うとともに、現地の音楽家とも交流。
59	谷辺昌央（ギター） 南米公演	アルゼンチン  ブラジル	ベナド・トゥエルト サンタ・フェ ロサリオ ブエノス・アイレス サン・ニコラス フロリアノーポリス	谷辺 昌央	2008.09.30 2008.10.01 2008.10.02 2008.10.03 2008.10.04 2008.10.16 ～ 2008.10.17	谷辺昌央（クラシックギター）が、アルゼンチン「世界のギター音楽祭」において邦人作曲家の作品を紹介するとともに、現地タンゴグループとの共演によるCDを録音。ブラジルでは日伯交流年を記念し、林光作曲のギター協奏曲を現地オーケストラと共演。
60	エス・エックス・キュー サクソクインテット ロシア・リトアニアツアー	ロシア  リトアニア	サンクト・ペテルブルグ モスクワ アレクサンドロフ ニュージニーノブゴロド ヤロスラヴリ ビリニュス ヨナヴァ	松本 健一	2008.10.03  2008.10.04 2008.10.05 2008.10.08 2008.10.09 2008.10.11 2008.10.12	音楽（ジャズ）。松本健一を中心とするサクソ奏者5名による即興ジャズのアンサンブル「S X Q エス・エックス・キュー」が、ロシアとリトアニアのジャズ・フェスティバル等に参加。
61	清水靖晃&サクソフォネッツ（ジャズ） 欧州公演	ロシア	モスクワ	有限会社 ミホプロジェクト	2008.10.09 ～ 2008.10.11	音楽。清水靖晃（作曲・サクソフォン演奏）を中心とする4人のサクソフォン・アンサンブルによる公演。モスクワのグネーシン音楽院と建築博物館にて公演とワークショップを実施。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
62	浜口彩子(ダンス)カナダ・韓国公演	カナダ 韓国	モントリオール ソウル	財団法人 児童育成協会	2008.10.09 ~ 2008.10.12 2008.10.17 ~ 2008.10.18	青山円形劇場(日本)、LIGアートホール(韓国)、タンジャン劇場(カナダ)の3劇場による国際共同制作事業「ダンス・エクスチェンジ・プログラム08 モントリオール-ソウル-東京」の一環として、浜口彩子が新作を発表。
63	かわせみ座(人形劇)メキシコ公演	メキシコ	グアナファト レオン メキシコ	かわせみ座	2008.10.10 ~ 2008.10.12 2008.10.14 ~ 2008.10.15 2008.10.18 ~ 2008.10.19	中南米最大のフェスティバルであるセルバンティーン国際芸術祭(グアナファト市)にて『Silent Poems』を上演するほか、他都市にも巡回。
64	児玉孝文(ダンス)エストニア公演	エストニア	ラクヴェレ タリン	児玉 孝文	2008.10.10 2008.10.14	コンテンポラリーダンス。『金の羽毛をもつトカゲのためのポスター』他を公演。日本文化週間参加。タリン大学でワークショップも実施。
65	NBAバレエ団 上海公演	中国	上海	特定非営利活動法人 NBAバレエ団	2008.10.19 ~ 2008.10.20	上海国際芸術フェスティバルの日本特集に参加、新旧のバレエおよびコンテンポラリーダンス作品(平山素子)を上演。
66	日本週間	ロシア	モスクワ	ロシアン・アーツ	2008.10.21 ~ 2008.10.24	露日協会が主催する「日本週間」で、こぶし座(民俗舞踊)、藤間紫恵乃(日本舞踊)、大由鬼山(尺八)、山本兼竹(津軽三味線)、木村佳代(ポップス)、高城剛(DJ)などが公演。
67	堀口始『楽屋』 ロシア公演演出	ロシア	オムスク	堀口 光雄	2008.10.22 ~ 2008.10.26	青年劇場の演出家・堀口始が、清水邦夫作『楽屋』をオムスク国立第5劇場で演出。
68	石山雄三(ダンス)ブラジル公演	ブラジル	ベロ・オリゾンテ サンパウロ リオ・デ・ジャネイロ	石山 雄三	2008.10.25 ~ 2008.10.26 2008.10.30 2008.11.04	リオ・デ・ジャネイロの国際ダンスフェスティバル「Panorama Festival」にて、マルチメディアダンス作品『QWERTY』を上演。ベロ・オリゾンテ、サン・パウロでも公演。
69	笑福亭銀瓶(落語)韓国公演	韓国	ソウル 釜山 済州	笑福亭 銀瓶	2008.10.26 2008.10.28 2008.10.29	落語。日本語と韓国語による落語公演。釜山市立博物館「韓日交流七千年展」記念、「済州ジャパンウィーク」参加。
70	手塚夏子ほか(ダンス)インドネシア公演	インドネシア	ジャカルタ	菊丸 喜美子	2008.10.27	第9回インドネシア・ダンス・フェスティバル(IDF)にて、3人の日本人ダンサーがソロ作品を上演。作品は、手塚夏子『プライベートトレース』、神村恵『斜め向き』、鈴木ユキオ『Love vibration』。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
71	梅津和時 KIKI BAND (ジャズ) 欧州公演	ポーランド ドイツ オランダ ドイツ  スロベニア イタリア	クラクフ ドレスデン アムステルダム コトブス フライブルク リュブリャナ フォルリ ローマ	梅津 和時	2008. 10. 28 ~ 2008. 10. 29 2008. 10. 31 2008. 11. 01 2008. 11. 03 2008. 11. 04 2008. 11. 06 2008. 11. 08 2008. 11. 09	ジャズ。梅津和時 (アルトサクソ) 率いるバンドの欧州巡回公演。演目は全てメンバーのオリジナル曲。
72	オーサカ=モノレール (ジャズ等) 欧州公演	英国 アイルランド 英国 ドイツ スペイン  ドイツ  フランス  ドイツ	サウサンプトン ダブリン ロンドン ミュンヘン バルセロナ マドリッド バレンシア トリーア ダルムシュタット シュトゥットガルト マルセイユ モンペリエ ケルン ブレーメン ハンブルク	有限会社 シャウトプロダクションズ	2008. 10. 30 2008. 10. 31 2008. 11. 01 2008. 11. 04 2008. 11. 06 2008. 11. 07 2008. 11. 08 2008. 11. 10 2008. 11. 11 2008. 11. 13 2008. 11. 14 2008. 11. 15 2008. 11. 18 2008. 11. 19 2008. 11. 22	ジャズ、ソウル、ファンク音楽を演奏する9人組「オーサカ=モノレール」が、1960年代のジャズ、ソウルの有名曲等を中心とした楽曲を、ブラスアンサンブルのアレンジにて公演。英国、アイルランドでの3公演は米国歌手マーヴァ・ホイットニーとの共演。
73	工藤丈輝ほか (日墨共同制作) メキシコ公演	メキシコ	メキシコ・シティー テポストラ クアウトウラ アカプルコ メキシコ・シティー	横尾 咲子	2008. 11. 03 ~ 2008. 11. 05 2008. 11. 09 2008. 11. 10 2008. 11. 12 2008. 11. 14 ~ 2008. 11. 15	工藤丈輝らによる舞踏と神楽太鼓を中心とした日墨共同作品『Danza Mestiza』を上演。ワークショップも実施。
74	雅楽のイタリア巡回公演を通しての市民交流	イタリア	フィレンツェ ラヴェンナ ローマ	いちひめ雅楽会	2008. 11. 05 2008. 11. 07 2008. 11. 10	音楽 (雅楽)。京都市と姉妹都市関係にあるフィレンツェを含むイタリア諸都市で雅楽の上演とワークショップ及びデモンストラーション。
75	鬼-大いなる神々の欲望	フランス	ヴォワロン ブルゴワン ジニヤック パリ	大門会・東京日仏舞踊演劇センター	2008. 11. 26 2008. 11. 27 2008. 12. 02 2008. 12. 05 ~ 2008. 12. 14	舞踊。仏在住30年になる大門四郎 (舞踊) が、日仏の音楽家、舞踊家等との共同制作により『鬼-大いなる神々の欲望』およびダンスとコンサート作品『序破急』を上演。日本からの出演者は大門の他に、大倉正之助 (能太鼓)、荒井姿水 (薩摩琵琶)。
76	桂勘ほか (舞踏) 東南アジア公演	マレーシア タイ	クアラルンプール バンコク ナコンパトム ラチャブリ	桂 勘	2008. 12. 05 ~ 2008. 12. 07 2008. 12. 12 ~ 2008. 12. 13 2008. 12. 19 2008. 12. 26 ~ 2008. 12. 27	現代舞踊 (舞踏)。桂勘グループ、東雲舞踏グループ、スピロ派グループによるマレーシア・タイ2カ国・4都市巡回公演とワークショップ。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
77	HIFANA欧州公演	フランス	レンヌ	HIFANA	2008. 12. 06	音楽（クラブミュージック）。KEIZOmachine!とジューシーを中心とするユニット「HIFANA（ハイファナ）」がフランスで開かれる大規模なクラブミュージックのフェスティバル「Transmusicales Festival」に参加。
78	聖会（邦楽）フランス公演	フランス	ベルノン パリ サン・シール・シュル・ロワール	邦楽「聖会」	2008. 12. 09 2008. 12. 10 2008. 12. 12	音楽（伝統音楽）。福田輝久（尺八）、杵屋子邦（三味線）、丸太美紀（琴）から成る「聖会」の公演。演目は古典作品に加え、丹波明（仏在住の作曲家）による現代曲、ベルギー人作曲家の作品など。日仏交流150周年認定事業。
79	五嶋みどり他（クラシック音楽）インドネシア公演	インドネシア	ジャカルタ ジョクジャカルタ メダン ジャカルタ	特定非営利活動法人 ミュージック・シェアリング	2008. 12. 22 2008. 12. 23 ~ 2008. 12. 24 2008. 12. 26 2008. 12. 27 ~ 2008. 12. 29	クラシック音楽。日本・インドネシア友好年を記念し、五嶋みどりとおオーディションで選出された3名の外国人若手音楽家が、小・中学校、大学、障害者施設、孤児院、病院などを訪問し、レクチャーとコンサートを実施。
80	Ko&Edge Co.・東野祥子ほか（ダンス）米国公演	米国	ニューヨーク	特定非営利活動法人 魁文舎	2009. 01. 09 ~ 2009. 01. 10	ニューヨークの舞台芸術見本市APAPに合わせてジャパン・ソサエティーが開催した「ダンスショーケース JAPAN & EAST ASIA」に、室伏鴻率いる「Ko&Edge Co.」と「東野祥子×カジワラトシオ セッション」が出演。
81	福原哲郎（舞踊）タイ、ウガンダ公演	タイ ウガンダ	バンコク カンバラ	福原 哲郎	2009. 01. 10 ~ 2009. 01. 25 2009. 02. 28 ~ 2009. 03. 01	現代舞踊。福原哲郎（舞踏家）が開発した舞踊形式による『スペースダンス・イン・ザ・チューブ2009』の公演。ワークショップ、現地ダンサーとの共同制作も実施。タイでは「スアンシルプアートセンター国際フェスティバル」、ウガンダでは「Annual Dance Week」に参加。
82	マレビトの会『クリプトグラフ』インド公演	インド	デリー ラクナウ	マレビトの会	2009. 01. 14 2009. 01. 18	現代演劇。インド国立演劇学校(NSD)演劇フェスティバルの招へいにより、『クリプトグラフ』（松田正隆作・演出）をデリーとラクナウで上演。
83	浦田保浩（能）米国公演	米国	アセンズ ナッシュヴィル メンフィス	浦田 保浩	2009. 01. 21 2009. 01. 24 2009. 01. 26	米国南部の大学において、浦田保浩を中心とする能公演（観世流）及びワークショップを実施。演目は『羽衣』ほか。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
84	渋谷慶一郎 『ATAK NIGHT 4』欧州公演	イタリア スイス ドイツ  フランス	ボローニャ チューリヒ ケルン ベルリン パリ	渋谷 慶一郎	2009.01.23 2009.01.26 2009.01.29 2009.01.30 2009.02.03	音楽とメディアアート。渋谷慶一郎（電子音楽）が手がけるプロジェクト「ATAK」シリーズの一作。コンピュータを用いた音楽と映像の公演。ベルリンでは同国最大規模のメディアアート・フェスティバル「transmediale 2009」などに参加。
85	青年団（日仏イラン共同制作） フランス公演	フランス	ブザンソン	有限会社 アゴラ企画	2009.01.28 ～ 2009.02.06	演劇。仏ブザンソン国立演劇センターが主催する仏・日・イランの3ヶ国の演出家・劇団による国際共同制作作品『ユートピア』に、平田オリザ（作・演出）と同氏率いる青年団が参加。
86	『春琴』ロンドン公演	英国	ロンドン	『春琴』ロンドン公演 上演実行委員会	2009.01.31 ～ 2009.02.21	現代演劇。世田谷パブリックシアター（日本）と劇団コンプリシテ（英国）の国際共同制作による、谷崎潤一郎「春琴抄」「陰影礼賛」を原作とした演劇『春琴』の上演。大和日英基金及び国際演劇協会（ITI）英国センターの協力により、「陰影礼賛」等文芸作品の舞台化と国際共同制作にみる日英文化比較について講演会も実施。
87	ジプシークイーン 東南アジア 公演	タイ ラオス  カンボジア	バンコク チャンパサック サヴァナケット ビエンチャン プノンペン	ONE ASIA	2009.02.06 2009.02.07 ～ 2009.02.08 2009.02.09 2009.02.10 2009.02.11	音楽（ポップス）。「GYPSY QUEEN」による巡回公演。日本・メコン交流年記念事業。
88	松尾邦彦ほか （マルチメディア・パフォーマンス）インド 公演	インド	バンガロール	シーエムピーラボラトリー	2009.02.06	マルチメディアパフォーマンス。インド・バンガロールで開催されたコンテンポラリーダンスとデジタルアートのフェスティバル「The Attakkalari India Biennial 2009」のオープニング作品City on the Moveを、松尾邦彦（メディアアート）、濱中直樹（舞台美術）、松本充明（音楽）、松本薫（振付）がインドや欧州のアーティストらと共同制作。
89	ヤドランカ他 （歌、薩摩琵琶、琴）東欧 公演	クロアチア ボスニア・ヘルツェゴビナ	ザグレブ サラエボ バニャ ルカ	株式会社 ワンステップ ワークショップ	2009.02.06 2009.02.08 2009.02.11	音楽。ヤドランカ・ストヤコビッチ（歌手）が坂田美子（薩摩琵琶）、稲葉美和（箏）と共演。現代音楽や、旧ユーゴ地域、日本、欧州の民謡・古典曲を演奏。「サラエボ・ウィンター・フェスティバル」に参加。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
90	大野敬正（津軽三味線）欧州公演	オランダ フランス ルクセンブルグ フランス ベルギー フランス	ライデン パリ ルクセンブルグ メス ブリュッセル リヨン フォルカルキエ パリ	株式会社 サウンドワークス	2009.02.08 2009.02.11 2009.02.13 2009.02.14 2009.02.15 2009.02.17 2009.02.18 2009.02.20	音楽（伝統音楽）。大野敬正（津軽三味線）の欧州公演。
91	藤井郷子ma-do（ジャズ）欧州公演	オランダ ベルギー ドイツ 英国 ドイツ オーストリア ポーランド ドイツ フランス	アイントホーフェン ゲント ケルン ビーレフェルト ロンドン ブリストル ベルリン ルデルスドルフ ウィーン クラクフ ミュンヘン ノイブルク・アン・デア・ドナウ リール	藤井 郷子	2009.02.09 2009.02.10 2009.02.12 2009.02.13 2009.02.16 2009.02.17 2009.02.18 2009.02.21 2009.02.23 2009.02.25 2009.02.27 2009.02.28 2009.03.02	音楽（ジャズ）。藤井郷子（ピアノ）が2007年に結成した日本人カルテット「ma-do」（トランペット、ピアノ、ベース、ドラム）を率いて欧州各地で公演。フェスティバルに参加。
92	鼓童&太鼓オズ オーストラリア公演	オーストラリア	シドニー メルボルン	株式会社 北前船	2009.02.21 ~ 2009.02.22 2009.02.24 ~ 2009.02.25	和太鼓。佐渡に根拠を置くグループ「鼓童」が豪州唯一のプロ太鼓グループTaikoOz（太鼓オズ）と共演。演目は、両グループによる太鼓曲のほか、日本の唄（民謡）や踊り（民俗舞踊）など。
93	早稲田大学交響楽団 欧州公演	ドイツ オーストリア ドイツ フランス	ヴィースバーデン フライブルク ザルツブルク ウィーン ライプツィヒ フランクフルト・アン・デア・オーデル ベルリン ドレスデン オーバーハウゼン ボン パリ	早稲田大学交響楽団	2009.02.22 2009.02.25 2009.02.27 2009.03.02 2009.03.04 2009.03.05 2009.03.08 2009.03.09 2009.03.12 2009.03.13 2009.03.14	クラシック音楽。田中雅彦、山下一史の指揮による、早大の公式交響楽団としての第12回目海外公演。演目は『日本太鼓とオーケストラのためのモノプリズム』（石井真木・作曲）のほか、ウェーバーやモーツァルトの作品など。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
94	米澤浩（尺八） 欧州公演	イタリア  サンマリノ デンマーク  オーストリア	ローマ モデナ サンマリノ コペンハーゲン スヴェンボー ウィーン	米澤 浩	2009.02.25 ～ 2009.02.26 2009.02.28 2009.03.02 2009.03.06 2009.03.09 2009.03.12 ～ 2009.03.16	米澤浩（尺八）と熊沢栄利子（箏）による邦楽公演。曲目は『南島淡彩之譜』『双魚譜』『片足鳥居の映像』等。
95	ダンスカンパ ニー金魚 香港公 演	中国	香港	金魚（鈴木 ユキオ）	2009.02.27 ～ 2009.02.28	ダンス。鈴木ユキオ（振付家・ダンサー）による『沈黙とはかりあえるほどに』を、香港アートフェスティバルにて上演。ワークショップも実施。
96	日本音楽集団 （邦楽）カナダ 公演	カナダ	バンフ カルガリー エドモントン	特定非営利活動法人 日本音楽集団	2009.03.06 2009.03.08 2009.03.10 ～ 2009.03.11	邦楽。『越天楽』の他、三木稔、吉松隆による作品を演奏。日本の伝統楽器のワークショップも実施。
97	室伏鴻（舞踏） 南米公演	エクアドル コロンビア	キト ボゴタ カリ	ケークンスト	2009.03.15 2009.03.18 ～ 2009.03.20 2009.03.21	舞踊。室伏鴻による公演及びワークショップ。演目は『Quick Silver』。エクアドルでは「第7回インターナショナル・ダンスフェスティバル」に参加。
98	田中泯（舞踏） 中国公演	中国	北京 黔東南ミャオ族トン族 自治州	R PRODUCTION	2008.03.22 ～ 2009.03.22 2009.03.24 ～ 2009.03.30	舞踏。中国貴州省の少数民族自治州にて、稲作をテーマとして、舞踏家の田中泯が「場踊り」を展開。3年計画「21世紀日中舞台芸術交流プロジェクト」の2年目。
99	アンサンブル遊 聲（現代音楽） オーストリア公 演	オーストリア	ザルツブルク	アンサンブル遊聲	2009.03.22	現代音楽祭「第1回ザルツブルグ・ピエンナーレ」にて、4人のテーマ作曲家の1人に選ばれた細川俊夫の作品と、雅楽および声明を上演。
100	LEX2009ージャパ ニーズ・エクス ペリエンス（フ ランス）	フランス	ニーム	JAAPAN	2009.03.24 ～ 2009.03.28	音楽、ダンスほか。2007年以降2年おきに仏ニーム市で開催される日本の現代アートを紹介する大規模イベント「LEX(ジャパニーズ・エクスペリエンス)」の第2回目。プロジェクト大山、Kentaro!!、三上寛、ASA-CHANG&巡礼、RUINS ALONE、東京パノラママンボボーイズほか、19のグループ/アーティストが参加。
101	豊住芳三郎（ド ラム）他レバノ ン公演	レバノン	ベイルート	豊住 芳三郎	2009.04.03 ～ 2009.04.10	音楽（ジャズ即興）。豊住芳三郎（ドラム）と康勝栄（ギター）が、即興音楽の国際音楽祭「Irtijal」にて公演。レバノンおよび各国の音楽家と共演。

舞台芸術事業費

	事業名	対象国	都市	助成機関	公演日	事業内容
102	赤尾三千子ほか (横笛・声明 等) バルト三国 公演	エストニア ラトビア リトアニア	タリン ヴェンツピルス リガ ビリニュス	赤尾 三千子	2009. 05. 05 2009. 05. 07 2009. 05. 09 2009. 05. 11	横笛の赤尾三千子が芸術監督を務め、横笛、 声明(新井弘順他)、パーカッション(佐藤 康和)らにより、折口信夫『死者の書』を題 材にした『蓮曼茶羅』を上演。
103	平成中村座ヨー ロッパ公演	ドイツ ルーマニア	ベルリン シビウ	平成中村座ヨーロッパ 公演実行委員会	2009. 05. 14 ~ 2009. 05. 21 2009. 05. 29 ~ 2009. 06. 01	伝統演劇(歌舞伎)。中村勘三郎率いる平成 中村座が、ベルリン「世界文化の家」及びシ ビウ国際演劇祭にて『夏祭浪花鑑』を上演。
104	バルカン室内管 弦楽団 コソボ 公演	コソボ	スペチャン ミトロヴィツァ	柳澤 寿男	2009. 05. 17 2009. 05. 17	クラシック音楽。旧東欧地域で活動を続ける 指揮者・柳澤寿男が、バルカン半島の文化・ 民族の共栄を願って設立したバルカン室内管 弦楽団(日本人、アルバニア人、マケドニア 人により構成)を率い、演奏会を実施。
105	山本寛齋『スー パーショー』イ ンドネシア公演	インドネシア	デンパサル	株式会社 山本寛齋事 務所	2009. 05. 23	スーパーショー。日本・インドネシア国交樹 立50周年を記念し、大規模な屋外ショーをバ リ島で実施。インドネシアからアグネス・モ ニカ(歌手)、ガムラン奏者、バリ舞踊、日 本からは炎;太鼓(和太鼓)、里アンナ(奄 美島唄)、近藤等則(トランペット)などが 参加。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (3) 国際舞台芸術共同制作

海外の舞台関係者と日本側が、海外または日本において共同で作品を制作し公演を実施する。

合計額 7,411,471 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	共催機関	事業内容
1	日本・韓国・ フィリピン共同 制作 トスカ・プ ロジェクト2008	韓国 フィリピン	ソウル マニラ	フーヨン文化セ ンター PETAシアターセ ンター	2008.08.23 ~ 2008.09.07	劇団 黒テント / 有限会社 黒 色テント	フィリピンのPETA、韓国の劇団ノット ル、日本の黒テントによる共同制作演 劇公演。プッチーニのオペラ『トス カ』に取材。
2	日タイダンス共 同制作「コウカ シタ」	タイ	東京	あうるすぽっと	2009.03.14 ~ 2009.03.20	フェスティバル / トーキョー実 行委員会	フェスティバル/トーキョー実行委員会 との共催により、井手茂太の振付、日 本・タイのダンサーによる『コウカシ タ』を、フェスティバル/トーキョー09 春にて上演。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (4) 国内公演 (主催)

日本国内においてあまり知られていない国・地域の舞台芸術・芸能を、主催又は共催により日本に紹介する。

合計額 8,088,987 円

	事業名	対象国	都市	会場	公演日	事業内容
1	ドゥドゥ・ニ ジャエ・ロー ズ・パーカッ ション・オーケ ストラ招聘公演	セネガル	横浜市 東京  つくば市 新潟県  宮城県	関内ホール 東京国際フォー ラム・ホールC ノバホール 魚沼市小出郷文 化会館 えずこホール (仙南芸術文化 センター)	2008.05.16 ~ 2008.05.17 2008.05.20  2008.05.21 2008.05.22  2008.05.23	第4回アフリカ開発会議 (TICAD IV) を記念して、アフリカを代表するパーカッショニスト、ドゥドゥ・ニジャエ・ローズとそのオーケストラによる公演を開催。横浜では「ヒダノ修一スーパー太鼓プロジェクト」、東京では「は・や・と」と共演。学生対象のワークショップも実施。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (5) 国内公演 (助成)

ODA対象国 (アジア・東欧については全域) の公演団体による、演劇、音楽、舞踊、民族芸能等の日本国内での公演 (日本の芸術家との国際共同制作を含む) について、国内の受入団体に対して経費の一部を助成する。

合計額 21,471,000 円

	事業名	参加国	参加人数	開催都市	助成機関	期間	事業内容
1	アフリカ エクスペリエンス	ルワンダ	13	横浜市	大野一雄舞踏研究所	2008.05.23 ~ 2008.05.25	現代演劇。ルワンダの劇団Urwintoreが、アウシュビッツ裁判を題材にした故ペーター・ヴァイス (小説家) の小説を原作とする『追求』を上演。
2	ワールド・ビート2008~シンク・オブ・ワン・ウィズ・キャンピング・シャアビ来日公演	モロッコ ベルギー	3 9	河内長野市 東京	株式会社 プラントン	2008.07.04 ~ 2008.07.05 2008.07.06 ~ 2008.07.09	音楽 (ワールドミュージック)。音楽祭「ワールド・ビート2008」にモロッコとベルギーの音楽家達による混成グループ「シンク・オブ・ワン・ウィズ・キャンピング・シャアビ」を招へい。
3	第24回く東京の夏>音楽祭2008 森の響き・砂漠の声	ブラジル アルジェリア	16 17	東京	財団法人 アリオン音楽財団	2008.07.12 ~ 2008.07.19	民族音楽ほか。アルジェリアのサハラ先住民・トゥアレグ族及びブラジルのカラジャ族を招へいし、伝統的な歌と踊りの公演、ワークショップを実施。
4	ワヤン・クリ公演『青銅音曲X/アルジュノの饗宴~マハーバーラタより』	インドネシア	1	東京 神戸市	ガムラングループ・ランバンサリ	2008.07.18 ~ 2008.07.19 2008.07.21	民族芸能 (インドネシア影絵劇)。ジャワ島中部に伝わる影絵劇ワヤン・クリの公演。プルボ・アスモロが遣う影絵人形に、日本人のガムラン音楽グループ「ランバンサリ」が演奏を付けて上演。
5	2008国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ	セルビア シリア	8 6	沖縄市	国際児童・青少年演劇フェスティバルおきなわ実行委員会 <キジムナーフェスタ実行委員会>	2008.07.19 ~ 2008.07.20 2008.07.26 ~ 2008.07.27	演劇。第4回となる演劇祭で観客の年齢に関係なく楽しめる海外作品を紹介。演目は『ストーン・プリンス』(セルビア)、『ゴドーを待ちながら』(シリア)。

舞台芸術事業費

	事業名	参加国	参加人数	開催都市	助成機関	期間	事業内容
6	クーリヤッタム 2008 日本公演	インド	11	井原市 神戸市 京都市 豊田市 東京 小田原市 山梨県 東京 横浜市	クーリヤッタム 2008日本上演委 員会	2008.08.02 2008.08.03 2008.08.05 ~ 2008.08.06 2008.08.08 2008.08.10 ~ 2008.08.11 2008.08.12 2008.08.15 ~ 2008.08.16 2008.08.25 2008.08.26	民族芸能（インド古典劇）。南インド・ケー ララ州に現存する世界最古のサンスクリット 劇「クーリヤッタム」の2作品を日本各地で 公演。フェスティバル「ダンス白州2008」に参 加、ワークショップも実施。
7	カリビアンビー トフェスティバ ル イスラ・ デ・サルサ2008	コロンビア ブラジル	18 8	広島市 福岡市 京都市 金沢市 名古屋市 東京 宮城県	特定非営利活動 法人 ティエン ポ・イベロアメ リカーノ	2008.08.08 2008.08.09 ~ 2008.08.10 2008.08.13 2008.08.14 2008.08.15 2008.08.16 2008.08.17	音楽（ポップス）。コロンビアからサルサバ ンド「La-33」を招へい。福岡で実施するラ テン音楽の野外フェスティバル「カリビアン ビートフェスティバル イスラ・デ・サルサ 2008」をはじめ日本各地で公演。
8	アジア・ユー ス・オーケスト ラ 東京公演	韓国 中国 シンガポール タイ フィリピン ベトナム マレーシア	19 50 3 6 6 4 4	東京	アジア・ユー ス・オーケスト ラ日本事務局	2008.08.10 ~ 2008.08.12	クラシック音楽。アジア各国からオーデイ ションで選ばれた若い演奏家により編成。 香港での合同合宿を経て各地を巡演する、 一夏限りのオーケストラ。
9	エチオピア民族 舞踊団 日本公 演	エチオピア	11	東京 川崎市 京都市 新城市 横浜市 東京	社団法人 日本 エチオピア協会	2008.11.02 2008.11.03 2008.11.04 2008.11.06 2008.11.07 2008.11.08	民族芸能。エチオピア国立劇場所属の音楽家 による演奏と各民族のダンス。「アフリカ ン・フェスタ2008」ほかで公演。

舞台芸術事業費

	事業名	参加国	参加人数	開催都市	助成機関	期間	事業内容
10	タンザニア チビテ舞踊団日本公演2008	タンザニア	9	伊丹市 岡山市 京都市 宇治市 東京 宇治市	エチオプス・アート日本委員会	2008.11.15 2008.11.16 2008.11.18 2008.11.19 2008.11.20 2008.11.22	民族芸能。タンザニアの伝統音楽・舞踊のグループ「チビテ」による公演。主目的は、伝統文化を継承していくことの実践(デジタル記録化)について啓蒙すること。

舞台芸術事業費

2. 催し等事業費 / (6) 舞台芸術情報交流 (催し)

国内外の舞台芸術団体、プレゼンター、フェスティバル実施団体、劇場、地方公共団体間の情報交流促進を図る。

合計額 35,729,457 円

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	インドネシアJ-POPラジオ番組制作	インドネシア		2008.04.01 ~ 2008.12.31	日本のポップスおよび文化情報を紹介するラジオ番組「TOKYO BEAT III」をインドネシア向けに制作、同国各地のラジオ局計99局と提携し、2008年を通じて放送。日本インドネシア国交樹立50周年記念。
2	舞台芸術ウェブサイト	全世界区分困難		2008.04.01 ~ 2009.03.31	日本の現代舞台芸術情報を海外に発信する、日英2カ国語によるウェブサイト「Performing Arts Network Japan」を運営。アーティスト・インタビュー、戯曲紹介、データベース等を通じて最新状況を紹介し、舞台芸術分野における国際交流の活性化に寄与。
3	韓国PAMSショーケース	韓国		2008.10.10	ソウル舞台芸術見本市 (PAMS) と東京芸術見本市 (TPAM) との相互協力の一環として、PAMSにてショーケース公演を実施。出演は、中川果林 (二十五弦箏)、海津賢 (ピアノ)、YAO (パーカッション)。
4	東京芸術見本市2009	全世界区分困難	NPO法人国際舞台芸術交流センター 財団法人地域創造	2009.03.04 ~ 2009.03.07	日本の舞台芸術に関する情報を海外へ発信するとともに、内外の舞台芸術関係者間の交流を促進する。財団法人地域創造、NPO法人国際舞台芸術交流センター (PARC) と共催。

# 文化芸術交流事業に必要な経費

## 映像出版事業費

### 1. 人物交流事業費

- (1) アニメ文化大使

### 2. 催し等事業費

- (1) 海外日本映画祭（主催）
- (2) 海外日本映画祭（助成）
- (3) 外国理解促進国内映画祭（主催）
- (4) 外国理解促進国内映画祭（助成）
- (5) 日本マンガ大賞
- (6) 映像出版情報交流（催し）

### 3. 文化資料事業費

- (1) テレビ番組交流促進
- (2) フィルムライブラリー充実（本部）
- (3) フィルムライブラリー充実（海外）
- (4) 国際図書展参加
- (5) 映像出版情報交流（文化資料）

### 4. 日本研究事業費

- (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作（助成）
- (2) 日本理解促進出版・翻訳（主催）
- (3) 日本理解促進出版・翻訳（助成）

映像出版事業費

1. 人物交流事業費 / (1) アニメ文化大使

ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、複数言語による字幕版アニメDVDを製作する。

合計額 5,042,072 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	アニメ文化大使（ドラえもん）	全世界区分困難	外務省 株式会社小学館	2008.04.18 ~ 2009.03.31	ポップカルチャーを通じた文化外交の一環として、アニメ文化大使を創設、ドラえもんが就任。映画『ドラえもん のび太の恐竜2006』の4カ国語字幕版DVDを製作し、在外公館及び基金海外事務所にて上映。

2. 催し等事業費 / (1) 海外日本映画祭（主催）

在外公館や国際交流基金海外事務所が実施する日本映画上映事業への協力を行う。

合計額 32,793,166 円

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
1	五所平之助監督特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2008.03.01 ~ 2008.06.30	『マダムと女房』『今ひとたびの』『煙突の見える場所』等、五所平之助監督の24作品を上映。
2	東欧巡回日本映画祭	オーストリア ギリシャ クロアチア スロバキア チェコ ハンガリー  ブルガリア ポーランド ボスニア・ヘルツェゴ ビナ ラトビア リトアニア ルーマニア	在オーストリア大使館 在ギリシャ大使館 在クロアチア大使館 在スロバキア大使館 在チェコ大使館 ブダペスト日本文化センター  在ブルガリア大使館 在ポーランド大使館 在ボスニア・ヘルツェ ゴビナ大使館 在ラトビア大使館 在リトアニア大使館 在ルーマニア大使館	2008.05.13 ~ 2009.03.12	『たそがれ清兵衛』『ビリケン』『二人日和』『2/デュオ』『チルソクの夏』『ALWAYS 三丁目の夕日』『カリスマ』を上映。12カ国を巡回。
3	ソウル国際漫画アニメーションフェスティバル(SICAF)2008	韓国	ソウル日本文化センター	2008.05.21 ~ 2008.05.25	『Freedom』（森田修平監督）、『ストレンジア-無皇刃譚-』（安藤真裕監督）、『深夜-日本アニメーション探検・旅行』を上映。また、森田監督と安藤監督を招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
4	仲代達矢特集	米国	ニューヨーク日本文化センター	2008.06.20 ~ 2008.07.17	仲代達矢出演作品『鬼龍院花子の生涯』『地獄変』『殺人狂時代』『吾輩は猫である』『女が階段を上る時』『黒い河』『金環蝕』他計28作品を上映。また同氏と野上照代氏を招へいしてイベントを開催。
5	EIGASAI 2008 青春映画	フィリピン	マニラ日本文化センター	2008.07.08 ~ 2008.08.16	『運命じゃない人』『空中庭園』『時をかける少女』『リンダ リンダ リンダ』他計9作品を上映。マニラ、セブ、ダバオの3都市を巡回。
6	日本映画祭2008	マレーシア	クアラルンプール日本文化センター	2008.07.15 ~ 2008.07.27	『トニー滝谷』『嫌われ松子の一生』『14歳』『時をかける少女』等の新作に加えて、市川崑監督追悼特集として『ビルマの豎琴』『黒い十人の女』等を上映。合計10作品を、クアラルンプール及びペナンにて上映。
7	知られざる小津安二郎監督作品特集	アルゼンチン エクアドル	在アルゼンチン大使館 在エクアドル大使館	2008.08.01 ~ 2008.08.10	小津安二郎監督作品『落第はしたけれど』『若き日』『東京の合唱』『出来ごころ』『お茶漬の味』他計11作品をアルゼンチンとエクアドルで上映。エクアドル分は日エクアドル外交関係樹立90周年記念事業の一環として開催。
8	日本映画祭	シンガポール	在シンガポール大使館	2008.08.22 ~ 2008.08.31	『いつか読書する日』『山椒大夫』『風の中の牝鷄』『銀座化粧』『おかあさん』『放浪記』『浮雲』『恋文』他計12作品を上映。
9	日カンボジア友好年2008「日本映画祭」	カンボジア	在カンボジア大使館	2008.08.23 ~ 2008.08.31	『どんぐりの家』『ウォーターボーイズ』を上映。
10	小津安二郎監督特集	メキシコ	メキシコ日本文化センター	2008.09.02 ~ 2008.09.14	小津安二郎監督作品『落第はしたけれど』『若き日』『東京の合唱』『出来ごころ』『風の中の牝鷄』『お茶漬の味』『早春』他計11作品を上映。
11	松竹の歴史特集	フランス	パリ日本文化会館	2008.09.09 ~ 2008.10.04	松竹の作品を、戦前の作品から「寅さん」シリーズ、『顔』『たそがれ清兵衛』まで計23作品上映。
12	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	在カルガリー総領事館 在モントリオール総領事館 在カナダ大使館 在バンクーバー総領事館	2008.09.20 ~ 2008.12.16	『金融破滅ニッポン・桃源郷の人々』『半落ち』『深呼吸の必要』『死者の書』を8都市（バンクーバー、ビクトリア、オタワ、カルガリー、エドモントン、モントリオール、セント・ジョーンズ、フレデリクトン）で巡回上映。
13	第42回日本映画祭/第10回日本映画レトロスペクティブ	ロシア	在サンクト・ペテルブルグ総領事館 在ロシア大使館	2008.09.24 ~ 2009.12.02	『ALWAYS 三丁目の夕日』『運命じゃない人』『下妻物語』他計8作品を上映（第42回日本映画祭）。『河内山宗俊』『生きる』『お遊さま』『煙突の見える場所』
14	日本映画祭2008	ラオス	在ラオス大使館	2008.09.27 ~ 2008.09.28	『銀河鉄道999』『ガラスのうさぎ』を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
15	ドキュメンタリー映画特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2008.10.02 ～ 2008.12.22	日本を代表するドキュメンタリー監督である小川紳介監督、原一男監督、土本典昭監督作品（『三里塚 辺田部落』『極私的エロス・恋歌1974』『不知火海』他）計14作品を上映。
16	日越外交関係樹立35周年記念ハノイ・ハイフォン日本映画祭	ベトナム	在ベトナム大使館	2008.10.10 ～ 2008.10.21	『花よりもなほ』『未来予想図』『わたしのグランパ』『卓球温泉』他計8作品を上映。
17	日本映画祭	ザンビア	在ザンビア大使館	2008.10.14 ～ 2008.10.16	『どら平太』と『壬生義士伝』を首都ルサカで上映。
18	日本映画祭	ブルネイ	在ブルネイ大使館	2008.10.15 ～ 2008.10.22	『たそがれ清兵衛』『ちびまる子ちゃん（大野君と杉山君）』『キッズ・リターン』を上映。
19	日本映画祭	インド	ニューデリー日本文化センター 在ムンバイ総領事館 在チェンナイ総領事館 在コルカタ総領事館	2008.10.17 ～ 2009.01.18	木下恵介監督作品『少年期』『カルメン純情す』『春の夢』『香華』『二十四の瞳』『大曾根家の朝』他を上映。ムンバイ、チャンディール、カルナル、チェンナイ、コルカタの5都市を巡回。
20	第2回日本映画週間	モンゴル	在モンゴル大使館	2008.10.22 ～ 2008.10.26	『ミンボーの女』『のど自慢』『MONDAY』『マルサの女』『リンダ リンダ リンダ』を上映。
21	日越外交関係樹立35周年記念ホーチミン市日本映画祭	ベトナム	在ホーチミン総領事館	2008.11.01 ～ 2008.11.07	『わたしのグランパ』『卓球温泉』『わが青春のアルカディア』『ファンシイダンス』を上映。
22	第12回巡回日本映画祭	オーストラリア	シドニー日本文化センター	2008.11.05 ～ 2008.12.09	『明日の記憶』『嫌われ松子の一生』等の作品を、キャンベラ、メルボルン、パース、ブリスベン、シドニーの5都市にてそれぞれ3作品～15作品上映。
23	日本映画祭2008	アイルランド	在アイルランド大使館	2008.11.14 ～ 2008.11.27	『時をかける少女』『GO』『マインド・ゲーム』『ホテル・ハイビスカス』を上映。ダブリン、コーク、リムリックの3都市を巡回。
24	日本映画祭	ホンジュラス	在ホンジュラス大使館	2008.11.26 ～ 2008.11.30	『生きる』『赤い殺意』『怪談』『伽椰子のために』『神様のくれた赤ん坊』を上映。
25	カナダ巡回日本映画祭	カナダ	トロント日本文化センター	2008.11.26 ～ 2008.12.01	『死者の書』『金融破滅ニッポン・桃源郷の人々』『深呼吸の必要』『半落ち』を2都市（トロント、ハミルトン）で上映。
26	第10回ジャカルタ国際映画祭	インドネシア	ジャカルタ日本文化センター	2008.12.05 ～ 2009.01.28	ジャカルタ国際映画祭との共催で『アキレスと亀』『トウキョウソナタ』の2作品を上映。その後、同映画祭フォローアップ企画として、「北野武+黒沢清特集」を実施。『菊次郎の夏』『HANA-BI』『アカルイミライ』等13作品を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	共催機関	期間	事業内容
27	川喜多かしこ生誕100周年記念特集	ドイツ	ケルン日本文化会館	2009.01.05 ~ 2009.03.05	過去に川喜多賞を受賞した日本を代表する監督8人の主要作品（『復讐するは我にあり』『満員電車』『東京流れ者』『殺しの烙印』『午後の遺言状』等）計24作品を上映。
28	川喜多かしこ生誕100周年記念特集	イタリア	ローマ日本文化会館	2009.01.08 ~ 2009.03.12	過去に川喜多賞を受賞した日本を代表する監督8人の主要作品（『復讐するは我にあり』『満員電車』『東京流れ者』『殺しの烙印』『午後の遺言状』等）計21作品を上映。
29	日本映画祭	ミャンマー	在ミャンマー大使館	2009.01.18 ~ 2009.02.26	『ナビィの恋』『ウォーターボーイズ』『リンダ リンダ リンダ』『卓球温泉』をヤンゴン及びマンダレーにて上映。
30	トルコ巡回日本映画祭	トルコ	在トルコ大使館 在イスタンブール総領事館	2009.01.22 ~ 2009.01.25	『児童のクゥと夏休み』『あの夏、いちばん静かな海。』『生きる』他計6作品を上映（第7回アンカラ日本映画祭）。『生きる』『浮雲』『下妻物語』他計11作品を上映（第6回イスタンブール日本映画祭）。
31	南部大学巡回日本映画上映会	米国	ニューヨーク日本文化センター	2009.01.27 ~ 2009.03.18	『女が階段を上る時』『CURE』『殺人狂時代』『ポストマン・ブルース』『マインド・ゲーム』を上映。米国南部の4大学を巡回。
32	Reality Fiction: Japanese Films Inspired by Actual Events	英国	ロンドン日本文化センター	2009.02.06 ~ 2009.03.19	『裸の十九歳』『日本列島』『いつか読書する日』など実際に起こった出来事・実話を基に製作された作品6本を上映。ロンドン、ブリストル、ベルファースト、エジンバラ、シェフィールドの5都市を巡回。
33	アルジェ日本映画週間	アルジェリア	在アルジェリア大使館	2009.02.12 ~ 2009.02.19	『猫の恩返し』と『ゲド戦記』をコンスタンティヌとアルジェで上映。
34	日本映画祭	ウガンダ 南アフリカ	在ウガンダ大使館 在南アフリカ共和国大使館	2009.02.27 ~ 2009.03.22	『運命じゃない人』『下妻物語』『まあだだよ』『深呼吸の必要』を上映。ウガンダ（カンパラ）と南アフリカ（プレトリア、ヨハネスブルグ、ケープ・タウン）を巡回。
35	ウェリントン日本映画祭	ニュージーランド	在ニュージーランド大使館	2009.03.18 ~ 2009.03.20	『LIMIT OF LOVE 海猿』『ルパン三世 カリオストロの城』『DEATH NOTE デスノート 前編』を上映。
36	バンコク日本映画祭2009	タイ	バンコク日本文化センター	2009.03.20 ~ 2009.03.22	「桜」または「日本の春」を映像美で感じられる作品として『夕風の街 桜の国』『ハチミツとクローバー』『細雪』『舞妓Haaaaan!!!』『花とアリス』『クロズド・ノート』を上映。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (2) 海外日本映画祭 (助成)

海外の国際映画祭、芸術祭、映画専門団体が企画・実施する日本映画上映事業を助成する。

合計額 20,637,509 円

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
1	成瀬巳喜男映画祭	ポルトガル	シネマテカ・ポルト ゲーサ	2008.02.01 ~ 2008.04.30	『女が階段を上る時』『流れる』等、成瀬巳喜男監督の29作品を特集上映。
2	吉田喜重監督特集	フランス	ボンビドー・センター	2008.03.26 ~ 2008.05.19	『ろくでなし』『秋津温泉』『エロス+虐殺』等、吉田喜重監督の劇映画全19作品と、同監督のTVドキュメンタリー『美の美』シリーズや『吉田喜重が語る小津安二郎の映画世界』等を上映。また、吉田監督と岡田茉莉子(女優)を招へいし、トークを開催。
3	ブラッセル国際ファン タスティック映画祭	ベルギー	ASBL Peymey Diffusion	2008.03.27 ~ 2008.04.08	『北斗の拳』(今村隆寛)、『大日本人』(松本人志)、『エクステ』(園子温)等、日本映画11作品に加え、『ローゼンメイデントロイメント』『コヨーテラグタイムショー』等、TVアニメ番組を4作品上映。原田真人監督、園子温監督や関係者を招へいしてトークや関連イベントを開催。
4	ニッポン・コネクショ ン	ドイツ	ニッポン・コネクショ ン事務局	2008.04.02 ~ 2008.04.06	『秒速5センチメートル』(新海誠)、『サイドカーに犬』(根岸吉太郎)、『リンダ リンダ リンダ』(山下敦弘)等、日本映画21作品を上映。それに加え、デジタル表現による映画、60年代70年代のアニメ映画の回顧などをテーマに26プログラムを上映。また、監督や関係者を招へいし、関連イベントを開催。
5	第2回日本アニメ映画 祭	エストニア	CINEMA NOUVEAU OU	2008.04.04 ~ 2008.04.13	『となりのトトロ』『風の谷のナウシカ』『天空の城ラピュタ』などのスタジオ・ジブリ作品や『パブリカ』(今敏)『秒速5センチメートル』(新海誠)など日本のアニメ22作品を上映。
6	第27回イスタンブール 国際映画祭	トルコ	イスタンブール文化芸 術財団	2008.04.05 ~ 2008.04.20	『愛の予感』(小林政広)、『スキヤキ・ウェスタンジャンゴ』(三池崇史)、『監督バンザイ!』(北野武)の3作品を上映。
7	日本映画祭/ロサンゼ ルス	米国	日米メディア協会	2008.04.11 ~ 2008.04.20	『フラガール』(李相日)、『電車男』(村上正典)、『花よりもなほ』(是枝裕和)等、日本映画の近作25作品を上映。柳明菜監督らを招へいし、前夜祭やシンポジウムを開催。
8	内田吐夢監督特集	米国	バム・シネマテーク	2008.04.11 ~ 2008.04.30	『妖刀物語・花の吉原百人斬り』『自分の穴の中で』『血槍富士』等、内田吐夢監督10作品上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
9	日本アンダーグラウンド映画傑作選	韓国	韓国シネマテーク協議会	2008.04.22 ~ 2008.05.12	『ゆきゆきて、神軍』（原一男）、『薔薇の葬列』（松本俊夫）、『田園に死す』（寺山修司）等、60～80年代の日本映画18作品を上映。また日韓の専門家を招へいしてシンポジウム・講演会を開催。
10	第15回シュトゥットガルト・フェスティバル	ドイツ	映像メディアフェスティバル社	2008.05.01 ~ 2008.05.06	『鉄腕アトム』『ブラック・ジャック』等、手塚治虫の作品を特集上映。また『カフカ田舎医者』（山村浩二）『ゲゲゲの鬼太郎』（水木しげる原作）など、日本のアニメを13作品上映。
11	小川紳介監督特集	中国	Li Xianting's Film Fund	2008.05.25 ~ 2008.05.31	小川紳介監督の作品『三里塚』シリーズ等計10作品を特集上映。また、映画人を招へいしてシンポジウムを開催。
12	第9回ニホン・メディア	ドイツ	ニホン・メディア	2008.05.28 ~ 2008.06.01	『GOGO まりこ』（前野朋哉）、『chain』（加治屋彰人）、『スキヤキ・ウエスタン・ジャンゴ』（三池崇史）等日本映画28作品を上映。また、加治屋監督、前野監督ら映画関係者8名を招へいし、関連イベントを開催。
13	第55回シドニー映画祭	オーストラリア	シドニー映画祭事務局	2008.06.04 ~ 2008.06.22	『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『狂った一頁』（衣笠貞之助）、『スキヤキ・ウエスタン・ジャンゴ』（三池崇史）等6作品を上映。黒沢清監督を招へい。
14	アニメーション・エクスチェンジ	カナダ	Bravo! FACT	2008.06.10 ~ 2008.09.22	若手作家による短編アニメーションプログラムを上映。アニメーターを招へい。
15	第62回エジンバラ国際映画祭	英国	エジンバラ国際映画祭	2008.06.18 ~ 2008.06.29	クリエイターのMotomichi Nakamuraを招へいし、『An Unusual Void』『Wolfie The Pianist』等の3作品を上映、ならびに教育プログラムを実施。
16	第2回Japan Cuts	米国	ジャパン・ソサエティ	2008.07.02 ~ 2008.07.13	『殞の森』（河瀬直美）、『実録・連合赤軍ーあさま山荘への道』（若松孝二）、『ALWAYS 続・三丁目の夕日』（山崎貴）、『さくらん』（蜷川実花）等日本映画の新作を長編18作品、短編60作品上映。また河瀬監督らを招へいしてQ&A等を開催。
17	第12回富川国際映画祭-ファンタジーフェスティバル	韓国	富川国際ファンタジー映画祭組織委員会	2008.07.18 ~ 2008.07.27	『太平洋ひとりぼっち』（市川崑）、『日本列島』（熊井啓）、『河内山宗俊』（山中貞雄）等計29作品を上映。多数の映画人を招へいし、シンポジウムを開催。
18	第29回ダーバン国際映画祭	南アフリカ	センター・フォー・クリエイティブ・アーツ	2008.07.23 ~ 2008.08.03	『監督・ばんざい!』（北野武）、『殞の森』（河瀬直美）の2作品を上映。
19	第17回ブリスベン国際映画祭	オーストラリア	Pacific Film & Television Commission	2008.07.31 ~ 2008.08.10	『スキヤキ・ウエスタン・ジャンゴ』（三池崇史）、『東京残酷警察』（西村喜廣）等5作品を上映。『東京残酷警察』の主演女優しいなえいひを招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
20	第19回サンパウロ国際短編映画祭	ブラジル	キノフォーラム文化協会	2008.08.21 ~ 2008.08.29	『わたしが沈黙するとき』（山本兵衛）を上映。山本監督を招へいし、上映後に観客との対話の場を設けた。
21	トロント国際映画祭	カナダ	トロント国際映画祭事務局	2008.09.04 ~ 2008.09.13	『アキレスと亀』（北野武）、『ぐるりのこと』（橋口亮輔）、『歩いてても歩いても』（是枝裕和）等9作品を上映。是枝監督をはじめ、監督・映画関係者を多数招へい。
22	ジンバブエ国際映画祭	ジンバブエ	ジンバブエ国際映画祭事務局	2008.09.05 ~ 2008.09.14	『ストロベリーショートケイクス』（矢崎仁司）、『こほろぎ嬢』（浜野佐知）の2作品を上映。
23	カメラジャパン	オランダ	タマゴ財団	2008.09.12 ~ 2008.11.02	『ひめゆり』（柴田昌平）、『スキヤキ・ウエスタンジャンゴ』（三池崇史）、『きみの友だち』（廣木隆一）等、34作品の日本映画を上映。また柴田監督らを招へい。上映会に併せ、日本人アーティストによるイベントや建築家によるレクチャー等も開催。9都市を巡回。
24	手塚治虫特集	英国	Barbican Centre	2008.09.18 ~ 2008.09.24	『ジャングル大帝レオ』『鉄腕アトム』等、手塚治虫の作品を17作品上映。また、紙芝居や討論会等の関連イベントも開催し、手塚治虫の活動を包括的に紹介。
25	ヘルシンキ国際映画祭	フィンランド	ヘルシンキ国際映画祭	2008.09.18 ~ 2008.09.28	『エクスマキナ』（荒牧伸志）、『風の谷のナウシカ』（宮崎駿）、『トウキョウソナタ』（黒沢清）等、日本アニメ・新作日本映画を計12作品上映。今岡信治監督を招へいし、シンポジウムを開催。
26	日本独立ドキュメンタリー特別祭	韓国	(社)韓国独立映画協会独立映画配給支援センター	2008.09.20 ~ 2008.10.02	『アヒルの子』（小野さやか）、『半身反義』（竹藤佳代）等、日本のドキュメンタリー映画17作品を特集上映。映画人・専門家を招へいして、韓日ドキュメンタリートーク、シンポジウムなどを開催。
27	バンクーバー国際映画祭	カナダ	バンクーバー国際映画祭事務局	2008.09.25 ~ 2008.10.10	『アキレスと亀』（北野武）、『ぐるりのこと』（橋口亮輔）、『アフタースクール』（内田けんじ）等10作品を上映。中島雄介等若手監督を招へい。
28	第16回レインダンス映画祭	英国	レインダンス映画祭事務局	2008.10.01 ~ 2008.10.12	『全然大丈夫』（藤田容介）、『亀は意外と速く泳ぐ』（三木聡）、『今、僕は』（竹馬靖具）等、日本映画を12作品上映。また、竹間監督らを招へい。
29	第6回アジア・フィルム・フェスティバル	米国	イリノイ大学東アジア太平洋研究センター/アジア教育メディアサービス	2008.10.03 ~ 2008.10.05	『ジョゼと虎と魚たち』（犬童一心）、『茶の味』（石井克人）、『下妻物語』（中島哲也）等日本映画6作品を上映。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
30	武満徹映画音楽祭	スイス	アソシエーション十人十色	2008.10.08 ～ 2008.10.18	『砂の女』（勅使河原宏）、『どですかでん』（黒澤明）等、武満徹が映画音楽を担当した作品10本とドキュメンタリー『Toru Takemitsu - Music for the Movies』を上映。
31	ハワイ国際映画祭	米国	ハワイ国際映画祭事務局	2008.10.09 ～ 2008.10.19	『おくりびと』（滝田洋二郎）、『母べえ』（山田洋次）、『山のあなた～徳市の恋』（石井克人）など日本映画16作品を上映。また、石井克人監督らを招へいして学校での講演を実施。
32	インディーズ2008ワールド映画祭	ブラジル	ZETA FILMES	2008.10.09 ～ 2008.11.13	「ニッポン・コネクション・オンツアー」にて日本のインディペンデント映画を6プログラムに分け、長編、短編併せて49作品上映。また、若松孝二監督の6作品を特集上映。
33	アニメ・フォーカス	米国	シネマ・シカゴ シカゴ国際映画祭	2008.10.16 ～ 2008.10.29	第44回シカゴ国際映画祭にて、『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『星影のワルツ』（若木信吾）、『ICE』（小林誠）等、日本映画4作品を上映。若木監督、小林監督を招へい。
34	ウィーン国際映画祭	オーストリア	ウィーン国際映画祭事務局	2008.10.17 ～ 2008.10.29	『きみの友だち』（廣木隆一）、『アキレスと亀』（北野武）、『歩いてても歩いてても』（是枝裕和）等、日本映画5作品を上映。
35	第32回サンパウロ国際映画祭	ブラジル	ABMIC	2008.10.17 ～ 2008.10.30	『沖縄決戦』等、岡本喜八監督の作品を中心に、小津安二郎監督、小林誠監督らの作品も加え、日本映画19作品を上映。岡本みね子夫人を招へいし、サロンミーティングを開催。
36	第10回ブラジリア国際映画祭	ブラジル	Cine Academia Producoes Ltda	2008.10.29 ～ 2008.11.09	『母べえ』（山田洋次）、『サッド・ヴァケーション』（青山真治）、『初戀』（今泉浩一）等、日本映画5作品を上映。今泉監督らを招へい。
37	大島渚監督特集	カナダ	シネマテーク・オンタリオ	2008.10.31 ～ 2009.12.09	『青春残酷物語』『日本の夜と霧』『戦場のメリークリスマス』等、大島渚監督作品26作品を上映。北米20都市を巡回。
38	第2回ピンク映画祭	韓国	エスパーク	2008.11.01 ～ 2008.11.07	『微風』（佐藤史）、『雷魚』（瀬々敬久）、『たそがれ』（今岡信治）等、ピンク映画計15作品を上映。また瀬々敬久、サトウトシキらの監督等を招へいして、トーク、シンポジウムを開催。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
39	シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭	英国	シェフィールド国際ドキュメンタリー映画祭事務局	2008.11.05 ~ 2008.11.09	日本のドキュメンタリー映画監督特集の第2弾として小川紳介監督を特集。同監督作品『三里塚 辺部落』『どっこい！人間節一寿・自由労働者の街』他に加え、同監督についてのドキュメンタリー映画等全5作品を上映。また、飯塚俊男監督らを招へいし、小川監督について語る会を設けた。
40	第12回オランダ・アニメーション映画祭	オランダ	オランダアニメーション映画祭事務局	2008.11.05 ~ 2008.11.09	『カフカ田舎医者』（山村浩二）、『ZAP CAT』（相原信洋）、『東京マーブルチョコレート』（塩谷直義）等日本のデジタルアニメ特集として30作品を上映。また、相原監督らを招へいし、レクチャーを開催。
41	第12回ブラック・ナイツ映画祭	エストニア	ブラック・ナイツ映画祭	2008.11.13 ~ 2008.12.07	『崖の上のポニョ』（宮崎駿）、『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『アキレスと亀』（北野武）等、日本映画を9作品上映。岩名雅記監督らを招へい。
42	第49回テサロニキ国際映画祭	ギリシャ	テサロニキ国際映画祭	2008.11.14 ~ 2008.11.23	『アキレスと亀』（北野武）、『めがね』（荻上直子）、『歩いていても歩いていても』（是枝裕和）の3作品を上映。また、北野監督と荻上監督を招聘。北野監督はゴールデン・アレクサンダー賞（同映画祭名誉賞）授賞式に参加。
43	第3回KINOTAYO映画祭	フランス	KINOTAYO事務局	2008.11.17 ~ 2008.11.28	『長い散歩』（奥田瑛二）、『ALWAYS 続・三丁目の夕日』（山崎貴）、『めがね』（荻上直子）など日本映画の最新作18作品を上映。また、奥田監督、村松亮太郎監督らの映画人を招へい。
44	ストックホルム国際映画祭	スウェーデン	ストックホルム国際映画祭事務局	2008.11.20 ~ 2008.11.30	『スカイ・クロラ』（押井守）、『アキレスと亀』（北野武）を上映。
45	FILM MUTATIONS	クロアチア	FILM-PROTUFILM u. o.	2008.11.30 ~ 2008.12.05	平沢剛（映画評論家）の選んだ60年代 - 70年代の日本映画『エロス+虐殺』（吉田喜重）『天使の恍惚』（若松孝二）等を中心に9作品を上映。また若松監督、平沢剛らを招へいしてレクチャーを開催。
46	ニッポン・コマ	ポルトガル	Culturgest	2008.12.08 ~ 2008.12.13	『エクスマキナ』（荒牧伸志）、『ミリキタニの猫』（リンダ・ハッテンドーフ）、日本アニメクラシックコレクション等、12作品/プログラムを上映。
47	ロッテルダム国際映画祭	オランダ	ロッテルダム国際映画祭事務局	2009.01.21 ~ 2009.02.15	『歩いていても歩いていても』（是枝裕和）、『トウキョウソナタ』（黒沢清）、『アキレスと亀』（北野武）等、日本映画を21作品上映。また、真島理一郎、岩井主税らの監督を招へい。
48	第6回アデレード映画祭	オーストラリア	Adelaide Film Festival	2009.02.19 ~ 2009.03.01	『休暇』（門井肇）、『ぐるりのこと』（橋口亮輔）の2作品を上映。河瀬直美監督をゲスト審査員として招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
49	飯村隆彦特集	米国	ロサンゼルス・フィルム・フォーラム	2009.02.27 ～ 2009.03.09	国際的に実験映画・メディアアートシーンをリードしてきた飯村隆彦の特集上映。同氏を招へいして学生とのQ&Aやワークショップを開催。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (3) 外国理解促進国内映画祭 (主催)

アジア・中東の映画を紹介し日本における両地域への理解を促進するため、主催又は共催により映画祭を実施し、関係映画人の招へい等も併せて実施する。また、アジア映画理解講座及び英語字幕付き日本映画上映会を実施する。

合計額 14,229,069 円

	事業名	対象国	都市	期間	事業内容
1	外国劇映画貸出	全世界区分困難		2008.04.01 ~ 2009.03.31	国際交流基金所蔵の外国劇映画貸出し
2	外国劇映画上映権延長	全世界区分困難		2008.04.01 ~ 2009.03.31	外国劇映画貸出し事業のための外国劇映画のうち、上映許諾権期限が切れた作品の上映権を延長する。
3	アジア映画ベストセレクション	日本	東京	2009.03.14 ~ 2009.03.15	赤坂・OAGホールにて、日本未公開作品『虹の兵士たち』『ナガ・ボナール将軍2』に加えて『マキシモは花ざかり』『細い目』『世紀の光』『オーム・シャンティ・オーム』を上映。

2. 催し等事業費 / (4) 外国理解促進国内映画祭 (助成)

諸外国の映画を国内において紹介するため、国内で開催される国際的な映画祭等に対して助成をする。

合計額 8,753,874 円

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
1	イメージフォーラム・フェスティバル2008	全世界区分困難	イメージフォーラム	2008.04.27 ~ 2008.10.12	「日本招待部門」「海外招待部門」「一般公募部門」を設け、先駆的な活動を行う国内外の映像作家の新作、話題作を上映。また、海外から5名の映像作家を招へいし、シンポジウム等の関連企画を実施。
2	イタリア映画祭2008	イタリア	イタリア文化会館	2008.05.01 ~ 2008.05.06	『いつか翔べるように』『まなごしの長さをはかって』等、日本未公開の新作イタリア映画11作品に、フェリーニの『8 1/2』を加えた、計12作品を上映し、あわせて監督や俳優を招へい。
3	シネマアフリカ2008in横浜	アフリカ地域区分困難	シネマアフリカ2008実行委員会	2008.05.22 ~ 2008.05.25	『アブレル 微笑の戦士』等の劇映画に加えて『砂漠の歌姫』等のドキュメンタリー、短編作品も上映。アフリカから3名の映画監督を招へいしてトークやイベントを実施。
4	第17回東京国際レズビアン&ゲイ映画祭	全世界区分困難	東京国際レズビアン&ゲイ映画祭運営委員会	2008.07.11 ~ 2008.07.21	セクシャルマイノリティのための映画祭で、コンペティションも実施。『フリーヘルド/不思議の国の女たち』『後悔なんてしない』『愛のジハード』等17作品と3つの短編プログラムを上映し、監督や俳優を招へい。

映像出版事業費

	事業名	対象国	助成機関	期間	事業内容
5	第12回広島国際アニメーションフェスティバル	全世界区分困難	広島国際アニメーションフェスティバル実行委員会	2008.08.07 ~ 2008.08.11	世界56か国・地域の1,656作品からなるアニメーション作品のコンペティションを実施。加えて、特別プログラムとしてフィンランド作品やアルゼンチン作品を特集上映。映画関係者を国内外から上映し、関連企画を実施。
6	あいち国際女性映画祭2008	全世界区分困難	財団法人あいち男女共同参画財団	2008.09.03 ~ 2008.09.07	日本初公開の『ティラミス』『ファイター』等、女性監督の作品を中心に22作品を上映。また、ソウル国際女性映画祭のディレクター、イ・ヘギョンを招へいし、シンポジウム「アジアの女性監督と映画祭」を開催。
7	フランス映画の秘宝	フランス	コミュニティシネマ支援センター	2008.09.20 ~ 2009.01.21	日仏交流150周年を記念して、日本未公開の『最後の切り札』『あなたの目になりたい』『罪の天使たち』『天使の入り江』『三重スパイ』をニュープリントで巡回上映。仙台ではあわせてシンポジウムも開催。
8	ブラジル映画祭2008	ブラジル	トゥビニキーン・エンターテイメント株式会社	2008.10.10 ~ 2008.10.13	『歌え、マリア』『逆転夫婦』等長編6作品に加え、短編映画も上映。ブラジルから監督等を招へいし、トークショーを実施。
9	第9回東京フィルメックス	全世界区分困難	特定非営利活動法人東京フィルメックス実行委員会	2008.11.22 ~ 2008.11.30	アジアの新進作家の作品を中心としたコンペティション、特別招待作品の上映に加え、蔵原惟繕監督特集と日伯交流年に合わせた、ジョアキン・ペドロ・デ・アンドラーデ監督特集が組まれた。監督やゲストを招へいし、シンポジウムやセミナー、トークも実施。
10	キューバ映画祭	キューバ	NPO法人さっぽろ自由学校「遊」	2009.01.31 ~ 2009.02.06	日本初公開作品『エル・ベニー』『カンガンバ』等計12本の長編映画と短編集3プログラムを上映。キューバ革命をテーマにした講演会も実施。
11	EARTH VISION 第17回地球環境映像祭	全世界区分困難	アース・ビジョン組織委員会	2009.03.06 ~ 2009.03.08	環境映像部門、子どものための環境映像部門、特別プログラム、特別上映（『アース』）と4つのプログラムを上映、また映画監督等を国内外から招へいし、講演会を実施。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (5) 日本マンガ大賞

海外で漫画の普及啓蒙活動に貢献する新進の漫画作家を顕彰することを目的として、実行委員会が開催する国際漫画賞にあわせて、受賞者4名を招へいする。

合計額 5,395,464 円

	事業名	共催・協力機関	期間	事業内容
1	第2回国際漫画賞	外務省 (社) 日本漫画家協会 (JCA)	2008.09.01 ~ 2008.09.10	最優秀賞 (『Feel 100%』劉雲傑)、優秀賞 (『逝』尹川、『Okheania 1』Alice Picard、『Portrait/Shozo』Chezhina Svetlana Igorevna) を授与し、授賞式にあわせて受賞者4名を10日間日本に招へい。
2	第3回国際漫画賞	外務省 (社) 日本漫画家協会 (JCA)	2008.10.01 ~ 2009.03.31	海外で漫画文化の普及活動に貢献する漫画作家を顕彰するための、第3回国際漫画賞を実施するにあたり、作品募集の広報と申請受付を実施。

映像出版事業費

2. 催し等事業費 / (6) 映像出版情報交流 (催し)

国内外で開催される映像・出版等をテーマとするシンポジウム・セミナー等を開催する。

合計額 4,840,096 円

	事業名	対象国	対象機関	期間	事業内容
1	日本賞	全世界区分困難	NHK「日本賞」事務局	2008.04.01 ~ 2009.03.31	国家・民族間における相互理解と文化の交流に貢献する優れた番組に対し、国際交流基金理事長賞を寄贈する。
2	韓国出版分野顕彰制度 (第2回国際交流基金 ポラナビ賞)	韓国		2008.06.01 ~ 2009.03.31	韓国の一般市民が日本の文化と社会に対する理解を深めるために役立つ良書の普及を促進するため、過去3年間(募集開始時から)に出版され、内容的に優れた著作・翻訳作品の著者・翻訳者で、今後一層の活躍が期待される若手・中堅の著者・翻訳者等を顕彰する事業。第2回の授賞対象は、日本文学(小説)の韓国語翻訳書。吉田修一著『ひなた』『悪人』の翻訳者、イ・ヨンミ(李英美)が受賞し、3月にソウルにて授賞式を実施。
3	東アジア放送作家カン ファレンス2008	東アジア地域区分困難	社団法人日本放送作家 協会	2008.06.09 ~ 2008.06.12	東アジアで活躍するテレビドラマ作家が長崎に集まり、作品発表、意見交換を行う。
4	第8回日韓中テレビ制 作者フォーラムin 福 岡	韓国 中国	放送人の会	2008.09.24 ~ 2008.09.28	日韓中の番組制作者が作品鑑賞、意見交換、シンポジウム等を通じて交流する。併せて、一般市民が作品を視聴する場を設ける。
5	第18回 JAMCOオンラ イン国際シンポジウム	全世界区分困難	財団法人放送番組国際 交流センター (JAMCO)	2009.01.16 ~ 2009.02.28	財団法人放送番組国際交流センター(JAMCO)が主催するウェブサイト上での国際シンポジウムに助成する。

3. 文化資料事業費 / (1) テレビ番組交流促進

日本のテレビ番組の海外における放映を促進するため、素材の作成費、放映権料を負担した上で、海外放送局に番組を提供する。

合計額 158,879,762 円

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
1	モンゴルTV放映	モンゴル	国営MRTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	モンゴルTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国からスペシャル 1』を提供。
2	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	2008.08.01 ~ 2011.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『おしん(少女編)』を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
3	カンボジアTV放映	カンボジア	民営CTN	2008.08.01 ～ 2011.07.31	カンボジアTV放映向け番組提供。民営CTNへ『お見合い結婚』を提供。
4	フィリピンTV放映	フィリピン	民営NET25	2008.08.01 ～ 2011.07.31	フィリピンTV放映向け番組提供。民営NET25へ『ピコピコボン』『10ミニッツボックス～エコロジー～』等を提供。
5	マレーシアTV放映	マレーシア	国営RTM	2008.08.01 ～ 2011.07.31	マレーシアTV放映向け番組提供。国営RTMへ『はてなにタックル』『あつまれじゃんけんぽん』等を提供。
6	パプアニューギニアTV放映	パプアニューギニア	民営EMTV	2008.08.01 ～ 2011.07.31	パプアニューギニアTV放映向け番組提供。民営EMTVへ『シリーズ エイズ』『Never Give Up～あきらめないで～』等を提供。
7	エルサルバドルTV放映	エルサルバドル	国営Canal10	2008.08.01 ～ 2011.07.31	エルサルバドルTV放映向け番組提供。国営Canal10へ『地球と生きる』『たったひとつの地球』等を提供。
8	ハイチTV放映	ハイチ	国営TNH	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ハイチTV放映向け番組提供。国営TNHへ『宇宙デジタル図鑑』『日本の世界文化遺産』等を提供。
9	メキシコTV放映	メキシコ	国営Canal22	2008.08.01 ～ 2011.07.31	メキシコTV放映向け番組提供。国営Canal22へ『世界が熱狂! 日本のマンガ～発展のルーツ～』『永平寺 104歳の禅師』等を提供。
10	ウルグアイTV放映	ウルグアイ	国営TNU	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ウルグアイTV放映向け番組提供。国営TNUへ『サイエンスクラブ』『南極』等を提供。
11	ブラジルTV放映1	ブラジル	州営TV Cultura	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ブラジルTV放映向け番組提供。州営TV Culturaへ『ピタゴラススイッチ III』『なんでもQ』等を提供。
12	ペルーTV放映	ペルー	国営IRTP	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ペルーTV放映向け番組提供。国営IRTPへ『ワザあり! にっぽん』を提供。
13	アゼルバイジャンTV放映	アゼルバイジャン	国営ITV	2008.08.01 ～ 2011.07.31	アゼルバイジャンTV放映向け番組提供。国営ITVへ『はっぴいウェディング』『ラストプレゼント』等を提供。
14	ウズベキスタンTV放映1	ウズベキスタン	国営Sport	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ウズベキスタンTV放映向け番組提供。国営Sportへ『氷壁』『日本の伝統スポーツ』等を提供。
15	ブルガリアTV放映1	ブルガリア	国営BNT	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。国営BNTへ『秘境 ヒマラヤの蜂蜜とり』『観察15年野生の白い猿4姉妹の物語』等を提供。
16	ブルガリアTV放映2	ブルガリア	民営TV Europe	2008.08.01 ～ 2011.07.31	ブルガリアTV放映向け番組提供。民営TV Europeへ『日本の伝統文化』を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
17	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映	ボスニア・ヘルツェゴビナ	国営BHT1	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ボスニア・ヘルツェゴビナTV放映向け番組提供。国営BHT1へ『和のくらし』『日本人のフードスタイル』等を提供。
18	イエメンTV放映	イエメン	国営Yemen TV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	イエメンTV放映向け番組提供。国営Yemen TVへ『生涯現役 90歳のエンジニア』『日本の世界文化遺産』等を提供。
19	チュニジアTV放映	チュニジア	民営Hannibal TV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	チュニジアTV放映向け番組提供。民営Hannibal TVへ『日本の伝統文化』を提供。
20	ギニアTV放映	ギニア	国営RTG	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ギニアTV放映向け番組提供。国営RTGへ『プロジェクトX 挑戦者たち』『日本美・再発見』等を提供。
21	コンゴ民主共和国TV放映	コンゴ民主共和国	国営RTNC	2008.08.01 ~ 2011.07.31	コンゴ民主共和国TV放映向け番組提供。国営RTNCへ『日本の伝統文化』『ベーシック・ジャパン』等を提供。
22	ザンビアTV放映	ザンビア	国営ZNBC	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ザンビアTV放映向け番組提供。国営ZNBCへ『プロジェクトX 挑戦者たち』を提供。
23	ジンバブエTV放映	ジンバブエ	民営ZBC	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ジンバブエTV放映向け番組提供。民営ZBCへ『Never Give Up～あきらめないで～』『母と子のテレビ絵本』等を提供。
24	マダガスカルTV放映	マダガスカル	国営TVM	2008.08.01 ~ 2011.07.31	マダガスカルTV放映向け番組提供。国営TVMへ『ベーシック・ジャパン』『日本の農業』等を提供。
25	ミャンマーTV放映	ミャンマー	国営MRTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	ミャンマーTV放映向け番組提供。国営MRTVへ『北の国からスペシャル 1』を提供。
26	エジプトTV放映	エジプト	国営ERTU	2008.08.01 ~ 2011.07.31	エジプトTV放映向け番組提供。国営ERTUへ『台所でおもしろ実験』『データボックス・しらべてサイエンス』等を提供。
27	カメルーンTV放映	カメルーン	国営CRTV	2008.08.01 ~ 2011.07.31	カメルーンTV放映向け番組提供。国営CRTVへ『氷壁』『腕におぼえあり2』等を提供。
28	中国TV放映	中国	四川テレビ	2008.08.01 ~ 2011.07.31	中国TV放映向け番組提供。四川テレビへ『日本理解の鍵 10. 災害を減らす～日本の教訓～』『にんげんドキュメント：はるかひまわり』を提供。
29	インドネシアTV放映	インドネシア	国営TVRI	2008.08.01 ~ 2011.07.31	インドネシアTV放映向け番組提供。国営TVRIへ『おしん 第97-297話（続篇）』を提供。
30	スリランカTV放映	スリランカ	国営SLRC	2008.11.01 ~ 2011.10.31	スリランカTV放映向け番組提供。国営SLRCへ『すずらん』第91～157話を提供。

映像出版事業費

	事業名	対象国	機関	期間	事業内容
31	ボリビアTV放映	ボリビア	民営CTV	2008.12.01 ~ 2011.11.30	ボリビアTV放映向け番組提供。民営CTVへ『帰ってきちゃった』『中学生の理科(ステップ&ジャンプ)』等を提供。
32	語版改編	全世界区分困難	財団法人放送番組国際交流センター (JAMCO)	2008.04.01 ~ 2009.03.31	テレビ番組の国際版(英語版)を財団法人放送番組国際交流センター(JAMCO)と共同制作する。

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (2) フィルムライブラリー充実 (本部)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 80,173,663 円

	事業名	監督名	制作年	事業内容
1	『少年』及び『儀式』	大島 渚	1969年	『少年』『儀式』(大島渚監督)の英語字幕版35mmプリント購入
2	新宿泥棒日記	大島 渚	1969年	『新宿泥棒日記』(大島渚監督)の英語字幕版35mmプリント購入
3	河童のクゥと夏休み	原 恵一	2007年	『河童のクゥと夏休み』(原恵一監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
4	バッテリー	滝田 洋二郎	2007年	『バッテリー』(滝田洋二郎監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
5	ミヨリの森	山本 二三	2007年	『ミヨリの森』(山本二三監督、2007年)英語字幕版DVD購入
6	ALWAYS 続・三丁目の夕日	山崎 貴	2007年	『ALWAYS 続・三丁目の夕日』(山崎貴監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
7	めがね	荻上 直子	2007年	『めがね』(荻上直子監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
8	東京タワー オカンとボクと、時々、オトン	松岡 錠司	2007年	『東京タワー オカンとボクと、時々、オトン』(松岡錠司監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
9	カフカ 田舎医者	山村 浩二	2007年	『カフカ 田舎医者』(山村浩二監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
10	あしたの私のつくり方	市川 準	2007年	『あしたの私のつくり方』(市川準監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
11	松ヶ根乱射事件	山下 敦弘	2006年	『松ヶ根乱射事件』(山下敦弘監督、2006年)英語字幕版35mmプリント購入
12	神童	萩生田 宏治	2007年	『神童』(萩生田宏治監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
13	それでもボクはやってない	周防 正行	2006年	『それでもボクはやってない』(周防正行監督、2006年)英語字幕版35mmプリント購入
14	パッチギ! LOVE&PEACE	井筒 和幸	2007年	『パッチギ! LOVE&PEACE』(井筒和幸監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
15	魂萌え!	阪本 順治	2006年	『魂萌え!』(阪本順治監督、2006年)英語字幕版35mmプリント購入
16	人間の条件	小林 正樹	2007年	『人間の条件』第1部～第6部(小林正樹監督)英語字幕版35mmプリント購入
17	包帯クラブ	堤 幸彦	2007年	『包帯クラブ』(堤幸彦監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入
18	14歳	廣末 哲万	2007年	『14歳』(廣末哲万監督、2007年)英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

	事業名	監督名	制作年	事業内容
19	夕風の街 桜の国	佐々部 清	2007年	『夕風の街 桜の国』（佐々部清監督、2007年）英語字幕版35mmプリント購入
20	サイドカーに犬	根岸 吉太郎	2007年	『サイドカーに犬』（根岸吉太郎監督、2006年）英語字幕版35mmプリント購入
21	サッド ヴァケイション	青山 真治	2007年	『サッド ヴァケイション』（青山真治監督、2007年）英語字幕版35mmプリント購入
22	ジャーマン+雨	横浜 聡子	2006年	『ジャーマン+雨』（横浜聡子監督、2007年）の英語字幕版DVCAM購入
23	クラシック12作品	久松 静児 小林 正樹 豊田 四郎	1952年	小林正樹、豊田四郎、久松静児等の監督による12作品の英語字幕版35mmプリント購入

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (3) フィルムライブラリー充実 (海外)

在外公館や国際交流基金海外事務所が主催する日本映画上映会にて使用するため、海外のフィルムライブラリーに、非商業ベースの上映権を得た劇映画等を配布する。

合計額 106,364,512 円

	事業名	対象国	言語	事業内容
1	東アジア・フィルムライブラリー	タイ	英語	プリント購送
2	西アジア・フィルムライブラリー	インド	英語	プリント購送
3	大洋州フィルムライブラリー	オーストラリア	英語	プリント購送
4	アフリカ・フィルムライブラリー	ケニア	英語	プリント購送
5	欧州フィルムライブラリー	英国	英語	プリント購送
6	仏語フィルムライブラリー	フランス	フランス語	プリント購送
7	中近東フィルムライブラリー	エジプト	アラビア語	プリント購送
8	中南米フィルムライブラリー	アルゼンチン	スペイン語	プリント購送
9	ブラジル・フィルムライブラリー	ブラジル	ポルトガル語	プリント購送
10	中国フィルムライブラリー	中国	中国語	プリント購送
11	露語フィルムライブラリー	ロシア	ロシア語	プリント購送
12	JFローマ・フィルムライブラリー	イタリア	イタリア語	プリント購送
13	JFケルン・フィルムライブラリー	ドイツ	ドイツ語	プリント購送
14	JFジャカルタ・フィルムライブラリー	インドネシア	インドネシア語	プリント購送
15	JFバンコク・フィルムライブラリー	タイ	タイ語	プリント購送
16	JFソウル・フィルムライブラリー	韓国	韓国語	プリント購送

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (4) 国際図書展参加

日本の出版文化の紹介と対日理解促進のため、海外で開催される国際図書展に参加する。

合計額 18,883,777 円

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
1	第34回ブエノスアイレス国際図書展	アルゼンチン	ブエノス・アイレス	農牧展示場	2008. 04. 21 ~ 2008. 05. 12	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
2	第21回ボゴタ国際図書展	コロンビア	ボゴタ	コルフェリア展示場	2008. 04. 23 ~ 2008. 05. 05	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で日本ブースを出展し、日本文化紹介図書等を展示。日本・コロンビア修好100周年を記念して、日本は「特別招待国」として参加。
3	第14回プラハ国際図書展	チェコ	プラハ	博覧会場	2008. 04. 24 ~ 2008. 04. 27	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
4	第15回ブダペスト国際図書展	ハンガリー	ブダペスト	ミレナリーシュ	2008. 04. 24 ~ 2008. 04. 27	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
5	第21回テヘラン国際図書展	イラン	テヘラン	テヘラン常設見本市会場	2008. 05. 02 ~ 2008. 05. 12	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
6	第14回ソウル国際図書展	韓国	ソウル	ソウル韓国総合展示会場	2008. 05. 14 ~ 2008. 05. 18	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
7	第53回ワルシャワ国際図書展	ポーランド	ワルシャワ	文化科学宮殿	2008. 05. 15 ~ 2008. 05. 18	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。日本の出版事情に関する講演を実施。
8	第20回サンパウロ国際図書展	ブラジル	サン・パウロ	アニエンビー展示会場	2008. 08. 14 ~ 2008. 08. 24	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。ブラジル移民100周年を記念した日伯交流年関連事業の一環として、日本が「特別招待国」として参加。日伯の出版関係専門家によるラウンドテーブルも開催。
9	第60回フランクフルト国際図書展	ドイツ	フランクフルト・アム・マイン	フランクフルト見本市会場	2008. 10. 15 ~ 2008. 10. 19	社団法人出版文化国際交流会(PACE)と共同で日本会場に日本インフォメーションセンターを設置、日本の出版事情を紹介。

映像出版事業費

	事業名	対象国	都市	会場	期間	事業内容
10	第53回ベオグラード国際図書展	セルビア	ベオグラード	ベオグラード・フェア	2008. 10. 20 ～ 2008. 10. 26	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。日本はアジア初の「ゲスト国」として参加。
11	第10回モスクワ・ノン/フィクション国際図書展	ロシア	モスクワ	モスクワ中央芸術家会館	2008. 11. 26 ～ 2008. 11. 30	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。
12	第10回ビリニュス国際図書展	リトアニア	ビリニュス	リトエキスポ	2009. 02. 12 ～ 2009. 02. 15	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と共同で参加、日本ブースを出展して日本文化紹介図書等を展示。折り紙デモンストレーションと折り紙コンテストも実施。
13	PRACTICAL GUIDE	全世界区分困難			2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	海外で日本関係図書の翻訳出版を行う場合に必要な知識をまとめたガイドブック (Practical Guide to Publishing in Japan 2008) の出版。
14	出展図書カタログ	全世界区分困難			2008. 04. 01 ～ 2009. 03. 31	社団法人出版文化国際交流会 (PACE) と英文日本関係書籍のカタログを作成。

映像出版事業費

3. 文化資料事業費 / (5) 映像出版情報交流 (文化資料)

日本の映像・出版関係情報の海外への発信及び海外における日本の映像・出版の紹介の現状調査・データベース化を行う。

合計額 11,223,016 円

	事業名	発行日	発行部数	事業内容
1	JAPANESE BOOK NEWS 第56号	2008.06.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
2	JAPANESE BOOK NEWS 第57号	2008.09.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
3	JAPANESE BOOK NEWS 第58号	2008.12.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
4	JAPANESE BOOK NEWS 第59号	2009.03.01	5,000	海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。
5	JAPANESE BOOK NEWS 第60号 (発行準備)			海外の出版社・翻訳者向けに、日本の新刊書情報等を提供する英文ニューズレターを季刊で発行。2008年度には、発行準備を行った。
6	New Cinema from Japan	2008.05.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行。
7	New Cinema from Japan	2008.10.01	4,000	日本映画の最新情報を掲載したカタログ「New Cinema from Japan」を財団法人日本映像国際振興協会と共同で年2回発行。

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (1) 日本理解促進映画・テレビ番組制作 (助成)

海外における日本理解を促進するため、内外の団体が制作する日本に関する映画及びテレビ番組等に対して、制作費の一部を負担し協力する。

合計額 16,052,332 円

	事業名	助成機関	対象国	監督	事業内容
1	SKELETONS IN THE CLOSET	Plug-In Two Productions	米国	Deborah Ann DeSnoo	文学、能、歌舞伎、浮世絵、映画、アニメーションや、現在ブームとなっているジャパニーズ・ホラーなどの原点となっている「怪談」文化とその歴史について探求するドキュメンタリーを制作。
2	THE ASTROBOY CENTURY	LES FILM D'ICI	フランス	Marc Caro	近年の日本のロボット技術の発展を紹介しつつ、西洋人から見れば不思議に思える日本人とロボットとの特殊な関係を検証するドキュメンタリー作品を制作。
3	東洋宮武が作ったカメラ	United Television Broadcasting Systems, Inc.	米国	すずき じゅんいち	日系アメリカ人写真家・東洋宮武の写真を主題材として、第二次世界大戦時の日系人の苦難の歴史を伝えるとともに、平和の尊さを訴えることを目的とするドキュメンタリーを制作。
4	John and Shige	Cinemic LLC	米国	Koji Hayasaki	第二次世界大戦で一時中断されながらも、断絶されることのなかったジョン・D・ロックフェラー三世と松本重治の友情を取り上げ、この二人が戦後の日米関係の発展にどのように貢献したのか検証する映像作品を制作。
5	Children and Old Age in Japan	Deutsches Jugendinstitut (DJI)	ドイツ	Otto Schweitzer	先進国である日本の老人と子供との相互関係を、老人の幼稚園訪問や多世代住宅といった様々な側面から考察するドキュメンタリー作品を制作。
6	Ype Nakashima	PV Professional Video LTDA ME	ブラジル	Helio Ishii	ブラジルで初めて長篇アニメーション映画制作に成功した日本人漫画家中島逸平の生涯を紹介するドキュメンタリー。映像・写真資料・家族へのインタビューなどを基にブラジルでアニメーション制作に尽くした理由と人生観等に迫る作品を制作。
7	THE FRAIL MAN	DES FILMS NUIT ET JOUR S. A. R. L.	フランス	Gilles Sionnet Marie-Francine Le JALU	太宰治についての文芸的なドキュメンタリー。彼の作品の愛読者・心酔者を取材し、その姿を通して太宰と彼の作品を発見してもらうことを目的とした作品を制作。

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (2) 日本理解促進出版・翻訳 (主催)

日本文化を海外に紹介するため、日本語で書かれた人文・社会科学および芸術分野の優れた図書を外国語へ翻訳し、出版を行う。また、外国語で書き下ろされた日本文化に関する優れた図書を出版する。

合計額 2,028,390 円

	事業名	対象国	発行	部数	事業内容
1	日本関係書籍アラビア語翻訳出版 (『途上国ニッポンの歩み』)	中東地域区分困難	2008.11	2,000	アジア諸国からの留学生向け講義をもとに作成された、江戸から平成までの経済発展の過程を分析し日本が短期間に近代化に成功したプロセスを分かり易く解説した『途上国ニッポンの歩み』(大野健一著、有斐閣)のアラビア語版を、カイロのシュルーク社との共同出版にて刊行。アラビア語圏各国の主要図書館・大学・研究機関に寄贈。また、著者・大野健一政策研究大学院大学教授をカイロに派遣、カイロ大学及びアルアハラム戦略研究所にて出版記念講演を実施。
2	日本関係書籍アラビア語翻訳出版 (『明治』)	中東地域区分困難	2008.11	2,000	日本が近代国家として世界に登場する明治時代の社会改革を推進した、明治の先人達の知恵と意欲と工夫を描いたNHKのドキュメンタリー番組をもとに出版され、経営学者・ピーター・ドラッカー、評論家・加藤周一という日米の二大巨匠が大局的にそのダイナミズムを分析した『明治1 変革を導いた人間力』(NHK「明治」プロジェクト編著、NHK出版)のアラビア語版を、カイロのシュルーク社との共同出版にて刊行。アラビア語圏各国の主要図書館・大学・研究機関に寄贈。

映像出版事業費

4. 日本研究事業費 / (3) 日本理解促進出版・翻訳 (助成)

海外における日本研究及び日本理解を促進するため、人文・社会科学、芸術分野の優れた日本関連図書の外国語への翻訳出版、ならびに外国語で書き下ろされた優れた図書の出版に助成する。

合計額 21,594,520 円

	書名	著编者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
1	詩の標本箱	高柳 誠 浅井 イゾルデ	玉川大学出版部	日本	翻訳・出版
2	日本美術の歴史	辻 惟雄 崔 京国	図書出版 滄海	韓国	翻訳
3	近代家族の成立と終焉	上野 千鶴子 権 倫慶	當代出版社	韓国	翻訳
4	国連の政治力学：日本はどこにいるのか	北岡 伸一 梢 眞九	戦略と文化出版社	韓国	出版
5	文学と恋愛	許 昊	J&C出版社	韓国	出版
6	日中関係－戦後から新時代へ	毛里 和子 徐 顕芬	社会科学文献出版社	中国	翻訳・出版
7	小津安二郎 周遊	田中 真澄 周 以量	広西師範大学出版社	中国	翻訳
8	戦後史	中村 政則 張 英莉	中国人民大学出版社	中国	翻訳・出版
9	現代の教育改革と学校の自己評価	八尾坂 修 郜 宝文	天津科技翻訳出版公司	中国	翻訳
10	中日文化の相違と衝突をめぐる国際比較	趙 子祥	遼寧人民出版社	中国	出版
11	思想と行動：現代的なアジア外交	孫 翼	万卷出版社	中国	出版
12	茶の本	岡倉 覚三 レ・イエンミン	世界出版社	ベトナム	出版
13	博士の愛した数式	小川 洋子 Luong Dzung Viet	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	ベトナム	翻訳・出版
14	妊娠カレンダー	小川 洋子 Luong Dzung Viet	ニャ・ナム出版・コミュニケーション株式会社	ベトナム	翻訳・出版

映像出版事業費

	書名	著编者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
15	超芸術トマソン	赤瀬川 原平 Fargo Matthew	カヤ・プレス	米国	翻訳・出版
16	南アジアおよびバングラディッシュに対する日本の海外直接投資（FDI）/多国籍企業（MNCS）	モニ モニル ホサイン	リーダーズ出版	バングラデシュ	出版
17	風の中で In the Eye of the Wind: A Travel Memoir of Prewar Japan	Ronald Baenninger	McGill-Queen's University Press	カナダ	出版
18	成瀬巳喜男の映画	Catherine Russell	Duke University Press	米国	出版
19	朝廷と象徴： 天武朝	Herman Ooms	ハワイ大学出版	米国	出版
20	輝ける闇	開高 健 Daniel Santillana	La Cifra Editorial	メキシコ	翻訳・出版
21	吾輩は猫である	夏目 漱石 Jefferson Teixeira	エスタサオン・リベルダーヂ出版社	ブラジル	出版
22	ブラジル日系社会百年の水流	外山 脩 林 慎太郎	トッパン・プレス印刷出版有限会社	ブラジル	翻訳・出版
23	アニメ言語文法の特徴	Patricia Maria Borges	Via Lettera Publishing House and Bookstore	ブラジル	出版
24	豚の報い	又吉 栄喜 Luca Capponceli	Edizioni II Maestrale	イタリア	翻訳・出版
25	Is Europe Western ?	多和田 葉子 Bettina Brandt Desiree Schyns	Voetnoot Publishers	オランダ	翻訳
26	古事記	稗田 阿礼 Rumi Tani Moratalla	Trotta Publisher		出版
27	坊っちゃん	夏目 漱石 Jose Pazo	Impedimenta Publishing House	スペイン	翻訳・出版
28	硫黄島からの手紙	Yukiko Duke Bergman	Norstedts Publishing House	スウェーデン	出版（書き下ろし）
29	潮騒	三島 由紀夫 Joaquim Pijoan 田澤 耕	Ara Llibres	スペイン	翻訳
30	現代日本演劇	Hans-Thies Lehmann	Theater der Zeit	ドイツ	出版

映像出版事業費

	書名	著編者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
31	三酔人経綸問答	中江 兆民 Christine Levy Eddy Dufourmont	CNRS editions	フランス	翻訳・出版
32	20世紀の怪物帝国主義	幸徳 秋水 Christine Levy	CNRS editions	フランス	翻訳・出版
33	中谷芙二子 Fog 2 (squared) ANARCHIVE No. 5	中谷 芙二子 Alfred Turner Birnbaum	ANARCHIVE	フランス	翻訳
34	良寛選集	良寛 Ivan Dziub	Publishing house Grani-T	ウクライナ	翻訳
35	日本百科事典	Alexandr Ivanovich Bondar	Folio Ltd	ウクライナ	出版
36	万葉集4	大伴 家持、他 Antonin Liman	Brody Publishers	チェコ	出版
37	ノルウェイの森	村上 春樹 Monika Nagy	Geopen Publishing House Ltd.	ハンガリー	翻訳
38	日本史概論	Olaf-Mihkel Klaassen	Argo Publishers	エストニア	出版
39	The Magic of Twilight 日本文化につ いてのエッセー	Antonin Liman	DharmaGaia Publishing	チェコ	出版
40	松の風-佛教文化としての茶道古典よ りの解説訳註-	Dennis Hirota Elica Rafailova Rafi	RIVA Publishers	ブルガリア	翻訳・出版
41	日本とブルガリア： 消費パターンに ついての考察	Maya Bedros Keliyan	Publishing house Valentin Trajanov	ブルガリア	出版
42	能楽におけるリアリティの邂逅 Divine Binomial Meeting of Realities in Noh Drama	Jadwiga Maria Rodowicz	The Grotowski Institute	ポーランド	出版
43	芥川龍之介 短編集	芥川 龍之介 Ilze Paegle	Janis Roze Publishers Ltd	ラトビア	翻訳
44	スポーツニクの恋人	村上 春樹 Ieva Susnyte	Publishing house Baltos Lankos	リトアニア	翻訳・出版
45	環海異聞	大槻 玄沢 Vladislav Goregliad	Hyperion Publishing House	ロシア	出版

映像出版事業費

	書名	著编者／翻訳者	助成機関	対象国	事業内容
46	義経記	作者不詳 Ahmed Mohamed Fathy Mostafa	Nawajez Society for Translation, Development and Dialogue	エジプト	出版
47	武士道－日本の魂	新渡戸 稲造 Mohammad Naghizadeh	ENTESHAR Publication Company	イラン	翻訳
48	マンガ：日本のコミック60年	Paul Gravett Rustem Baksoy	Plan B Publishing Company	トルコ	翻訳・出版
49	神道	小野 祖教 Abdolarhim Gavahi	Publication Dept., World Religions Research Center	イラン	出版
50	日本文化論の変容	青木 保 王 敏	中国青年出版総社	中国	出版